臺灣日日新報 夕刊
一月十一日
夕刊定價一部貳錢

石門寨に退却した敵を飛行機で猛擊
九門占領の餘勢を驅つて
浮足立つた敵は潰走

【錦州十日發本社特電】○○隊司令部發表―我軍の九門占領により山海關內外を通ずる唯一の通路全く封ぜられ關外の治安は完全に維持さるるに至つた、但敵の若干部隊は石門寨に退却我軍飛行隊猛擊して之を潰亂せしめた

逆襲の氣勢を示す
兩軍の間に殺氣漲る

【天津十一日發電通】確報に依れば我軍の九門口占領後支那軍は長城以南の九門の部落に退却し同時に石門寨方面に兵力の一部を集中し我軍に逆襲の氣勢を示しつつあり我軍も亦之に應じ砲火を開かんとし兩軍の間に遽かに殺氣漲つて來た

學良の策動を防止した
九門占據の理由を
錦州○○司令部から發表

【錦州十日發電通】九門占據の理由に就き錦州○○司令部は左の如く發表した
張學良は關內外を通ずる唯一の通路たる九門を經て正規軍又は假勇軍を關外に送つて我後方を撹亂せんとし、九門を放置する時は山海關其他秦山線一帶の治安は終始脅かされる結果となるので之を占據し張學良の策動を防止した、勝に乘じた日本軍が敵を追擊し關內に入ることは絕對にない

灤州以東の學良軍
大仕掛な掠奪を行ふ
住民に怨嗟の聲盛んに起る

【天津十日發電通】秦皇島よりの來電によれば、事件勃發後灤州以東の地域に集結された學良軍の兵數は約五箇旅四萬二千で、狹小なる地域に急激に大兵を集めた爲め各軍とも軍需品糧食等に窮しこれが爲め支那軍は隨所に大仕掛の掠奪を行ひつつあり各町村は全く蹂躙され、住民は支那軍隊を極度に怨嗟してゐる

山海關奪回を期せよ
學良重ねて何柱國に强硬命令

【天津十日發電通】休戰交渉の空氣が醸成するや學良は蔣介石の訓電に基き何柱國に對し八日重ねて左の如き强硬なる命令を發してゐることが我が旨報に依つて確かめられた

一、貴下は日本と絕對直接交渉をなすべからず
二、石河の防禦陣地を益々固め同線を固守すべし
三、機會を見て攻勢に轉じ山海關の奪回を期すべし

【奉天十日發電通】張學良は八日何柱國に對し『貴下は極力現在の位置を固守し若日本軍が攻擊し來り又は海路方面より上陸せんとした場合は如何なる犧牲を拂ふも斷然攻擊せよ』との訓令を發した

結局現狀のまま
茲暫くは推移か
直接交渉の機運は相當進展

【東京十一日發電通】山海關事件解決の爲め日支直接交渉に關しては種々の說が傳へられてゐるが、陸軍中央部では十日夕刻同事件に關しては支那側より未だ正式に直接交渉の提議なく從つて事件の解決に對する一切の交渉は執られないと言明してゐる、尚

中央部 では事件の成行一切を中村支那駐屯軍司令官に一任してゐるが、何柱國より前三日前英國ケリー提督を介して天津駐屯軍三浦參謀に事件解決の爲め會談したしと申込みたる事實あるので直接交渉の氣運は相當に進んでゐるものと見られる、但し何柱國は學良より日本軍に對し一切妥協的態度を執るを許さず、且つ現在の陣地を固守し援軍の到着を待つて山海關を

奪還す べしとの嚴命を受けて目下板挾みの苦境にあるので、假令直接交渉が開始されても根本的の解決は望み得ぬ有樣であり結局現狀の儘で茲暫らく持越される模樣である

ケリー提督には未だ回答せず
日本側は愼重考慮

【天津十日發聯合】英東洋艦隊司令官ケリー提督の日支停戰交渉斡旋方の申込に關し駐屯軍司令部は十日夜左の如く發表した
秦皇島在泊英艦長は六日午後四時第○○艦隊司令官津田少將を訪ひ交渉斡旋方を提議せるを以て、津田司令官は支那側にその意ありや否やを確めた上ならでは申込みに應じ難しと答へたるが、同八時該艦長は支那側は交渉開始の希望あり交渉地、代表者名を通知ありたしと申込み來れり
右に關し日本側よりまだ何等の回答も發せず愼重考慮中なり

國民政府も正式に否認
山海關事件交渉を

【南京十日發電通】山海關事件日支和平交渉說に對し國民政府外交部は十日午後左の如く發表正式にこれを否認した
政府はまだ絕對に和平交渉の代表を任命したことなく、又交渉開始の計畫を樹てたこともない
交渉開始說は全く誤報で政府は目下事件の推移を凝視中である
國民政府要人多數は徹底的抗日の決意の許に國家の體面上飽くまで日本に抵抗すべしとの意見有力である

對日抗策決定
南京で協議の結果

【天津十日發聯合】日支停戰交渉は前途の見えず前線は依然緊張を續けてゐるが八日南京で張學良代表、黃紹竑、蔣介石、何應欽と會見し山海關事件の對日抗策の根本協議をなし對策を決定した內容は確實な所入電として傳へられてゐる所によれば若日支衝突を開く場合は

一、東北軍の半數を熱河に入れる
一、北寧線秦皇島附近に河西北軍を增援す
一、察哈爾防備に東北軍を出す
一、中央軍後援隊五師を北上せしむ
一、總司令は蔣介石副司令は張學良とす

全面的抵抗の決意を堅む
國府軍事委員會强硬意見を發表

【南京十日發電通】國民政府軍事委員會は事件に關し左の如き强硬意見を非公式に發表した
日本の軍事行動に依り事件擴大は必然で、第二次衝突は熱河山海關兩地で同時に起らん、支那は長期且つ全面的抵抗の決意を堅めてゐる

交渉進展說事實無根
駐屯軍司令部發表

【天津十日發電通】午後七時半司令部發表、日支現地交渉進展說は事實にあらず、同時に日支代表として海合宗府隊長又は三浦少佐及び何柱國と決定せりとの報は事實無根なり

汪兆銘も近く歸國
宋子文語る

【南京十日發電通】宋子文は十日新聞記者に左の談話をした
日本の武力侵略主義は世界平和の禍根だ、山海關事件に對する

山海關問題で支那泣付く
取り上げてくれーと
聯盟は押へつく

【ゼネバ十日發聯合】確報によれば支那代表顏惠慶は八日ドラモンド事務總長に泣きつき聯盟が山海關問題を取上げんことを求め、且つ事務局の一部では支那のために策動してゐる事實もあるが、聯盟は山海關が目下事態平穩であり且つ地方的解決に對する日本の誠意に信賴して支那の策動を押さへつけた模樣である

貴院視察團を總督けふ招待

中川總督は十一日正午官邸に十一日離臺する貴族院議員一行を招待して午餐會を開いた、各局長、知事、市尹、軍司令官、參謀長、民間有力者等陪賓として列席した

松岡代表ゼネバへ

【ミラノ十日發電通】松岡代表は十一日午前十時當地發ゼネバに向ふ豫定である

拓相、首相を訪問

【東京十一日發電通】永井拓相は十一日午前九時半齋藤首相を訪問し民政黨の態度等を報告する所あつた

人事

▲菅沼寬藏氏 來臺（鐵道ホテル）

無絃琴

臺北帝大で講義中の立作太郎博士は、ベルサイユ平和會議當時國際法の權威として我が國の專門委員となり國際聯盟規約の立案にも親しく加はつてゐたので聯盟規約の精神には恐らく通じてゐる人▲この博士が鐵道ホテルで慨歎して曰く「どうも立案當時の精神と大分今日では考へ方が變つてゐるので解釋に苦しまなくてはならぬと考へ之に關する書物も書いたが、今日に至り勝手な解釋をされて困る」▲臨十日夜臺北市主催の講演會で立博士は『滿洲問題と國際聯盟』と題し約めて言ふと聯盟は少しも可恐くはないといふ趣旨を縷々と論破し大喝采を博した▲博士の論旨によると『聯盟規約のどの條項を持ち出しても日本が自衞權の範圍で行動してゐる限り聯盟としては手を付け樣がない、元來國際聯盟の趣旨や精神は勸告的、懇請的、提案的であつて決して法律に從つて裁判をするのでないのだから規約十五條の勸告案に從はなくともどうともない、況や第十六條の制裁規定は不法に戰爭をした場合に制裁されるのであつて、日本が今迄の樣に自衞權の範圍で行動し他方國際聯盟に對する義務を悉く履行してゐる限りはどうする事もできないので、聯盟脫退など輕々にすべきでない』との堂々たる論を進め聽衆を深く傾聽せしめた。

その日その日

○對支國策で自衞行動の圈線がつけられ萬里の長城の出入口九門を手に渡して了ふ

○長城の內側に大兵を集めてエッサエッサやるのは御勝手、關外に一步を踏み出すと忽ちヅドンだ

○局地的解決が一番よいに決つてゐながら、相變らず支那國內の「面子」に恐れをなしよゞ〳〵

○支那人の馬鹿たる「寬大さ」が此の惱みを醸解させてゐる、支那を亡ぼすものは此の寬大さか

○一層東支戰線に皇軍進擊するや

丁抹、玉德林は國聯に申込み、李杜は露領へ逃げ込む、烈日の前の淡雪

○人見校際など東支線を遂く隱れた溶山から蘇濱網頭の森林に突入し李杜を追ふ、實に勇猛以上

○六十何歳の日滿戰役從軍の兵隊さん、國民擧いでオイ、二、コレも非常時日本の風景の一つ

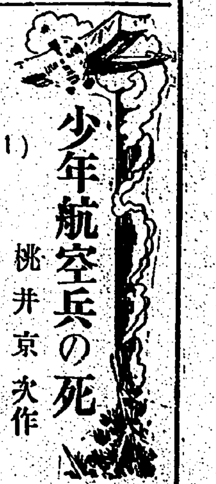
○ショーペンハウエル曰く、讀書とは他人の頭腦を借用して考へることだ―うまい事を仰せある

○棉花が各國の重要商業になつたらどうだ、紊節の上の大紊亂、そノにすべく頑張らうではないか

國民政府の對策はまだ發表出來ぬが擧國一致國の山河を保全すべきは勿論で、汪兆銘も近く歸國して國難に當る〳〵し

日英間の折衝如何が聯盟の大勢を支配か
松岡代表とサイモン外相
十五日會談を行ふ見込み

【ゼネバ十日發聯合】杉村事務次長は新年に入り既に二回ドラモンド總長と會見を重ね十九ヶ國委員會決議案問題行詰り打開に努めたが未だ兩者間に何等決定的一致を見た事實なく、我代表部では松岡首席以下各代表と十二日首腦部會議を開き代表部の意見をまとめ杉村、ドラモンド兩氏間に最後折衝を行ふ段取で恐らく十三、四日頃となる見込みである、この間注目すべきは日英間の折衝でロンドン東京間に話が充分進捗しなければゼネバの我代表部が本國政府から訓令を求め松岡代表とサイモン外相間に來る十五、六日頃會談を行ふ事となる見込みでこの會見が今後の大勢を支配するものである、之で目鼻がつけば十九ヶ國委員會を乘切る事は頗る容易である



少年航空兵の死 (1)

桃井京次作
淺枝次朗畫

美しき姉弟（一）

昭和○年の初秋、日本列島の北端から南端の空に驟き地に響く聲はそれだつた。來たるべき時がつひに來たのである。滿洲事變の直後、日本の對外硬の國策は立派に且つ速かに遂行されて、まづ滿洲に、新たな栄を確立した。

その結果は、どのやうに、また何の方向に現はれたか？ 一つには、外交官吏の僞計が機械的に働いて、滿蒙と接壤する勞農○國に恐らく滋潤のよしみを通らせ、○○に中立を守らせ、國際聯盟の自由を陰僞なくさせた。二つには、戰爭と言ふ決定的の結果であつた相手は言ふまでもなく、○國である。但し十九世紀に海軍王國と言はれた○國が、本國と各自治領との間に妙な軋轢を繰返すばかりで取りあへず○國に味方して參戰したのは、○○○である。小なる大陸○洲は不思議に隱忍してゐる。いづれは太平洋全部をさしはさんでの、大いなる戰爭だ。

その、軍國日本の首都東京に、或る日曜の晴れた朝が訪づれた。どの街筋も、どの市民の顏にも、緊張のうちに日曜の伸びやかさがうかがはれる。それは、開戰以來勝れとなり常となつた半歳の間、今更にまた皇軍への信賴を增した首都、戰勝を期してゐる銃後の民だからである。

だが、矢張り、何となく慌しい。殊に、平時よりは一層眞面目さの增した、新宿の驛。そこの午前十一時前時分の雜沓の中に、一人の女性。やゝぽつそりとして、年も若く、地味な紫色羅紗の訪問服が如何にも似合つてゐた。

彼女は急ぎ足に立川行きの電車に乘つて、正午前にはもう所澤の飛行○聯隊の正門を這入つて行つた。

―あの、面會を致したいのですが……

其處の衛兵司令は、物慣れないらしい此の女性をちらと見上げてペンを執つた。

―誰方にお面會ですか？

―出田健一……と申します。

―出田？健は？健康の健ですね何中隊の人ですか？

―あの、姿の、弟なんです。

いかめしい下士官の顏が一寸ほころびる。

―ハハア。少年航空兵ですね。と、今日は外出してゐやしないかな？

それで、控への衛兵達へ振向いて、大きな聲で尋ねる。

―おい、向ふの少年航空兵のはうは何うだ？誰か、知らんか？

二三人顏を見合せた衛兵達の一人が、何か軍隊以外の人には分らない返事を、したやうだつた。

―ナニ？ 開稽古をやつてた？ 猛烈な氣合をかけるぢやないか？ えと、貴女は、何と言ふお名前ですか？

―美智子です。さう、出田美智子。

―年はよろしい。姉さんですね お所は？

―麴町、下二番町、六九。照アパート。

―分りました。すぐ呼びにやりますから、其處の陰を廻つて面會所で少々待つて下さい。おい誰か手の空いた者はゐないか！ 岡島？よし、これを持つて行つて來い。

衛兵司令の伍長は、小さな紙片を一人の兵に手渡した。

美智子は、軍隊とは思へないやうな白壁の清楚な面會所へ這入つて、立つて窓硝子から、そとを眺めてゐた。堂々とした前庭の右手に聯隊の格納庫の屋根が並び、その向ふの格納庫が、三角の峰をつらねた山脈のやうに、深い碧空をかぎつてゐた。それへ見えたり隱れたりして、色々な形の飛行機が、下りたり上がつたりしてゐた。漸く氣配さうに、また忙しさうに、待ちくたびれた頃、さつきの兵が面會所へ這入つて來た、彼女に言つた。

―一寸、週番士官がお會ひするさうです。

淋病と其の絕對療法無代頒布

淋病を治せ

戰慄すべき人類幸福の破壞者淋病の苦惱を負ふは社會人の恥辱である。然るに現代治療法、治淋劑の多くが如何に無責任、非科學的なるかを見よ。是等如きの有る限り淋病は不治にされると云はねばならない。淋病果して不治か？ 否不治に非ず、治らぬは治療方法が誤つてゐるからである。正しい療法を守れば必ず治る。本書は皮膚泌尿科の權威醫學博士西謙一郎先生が淋病感染より說き起し男女急性慢性症の症狀と恐るべきその併發症――各種療法の目標なき批判――如何にすれば最も的確に安全迅速に全治に導き得るか――淋病の絕對療法とは如何なるものかを深遠なる學理と豐富なる實驗例を以て縱橫に詳說し、更に其の治療法の實地及衛生、淋病の豫防法に到る迄微に入り細を穿つて親切に說明し盡す絕好書である。

本書は既に、十數萬部數を發行し內地に於る好評の嘖々たるは勿論、海外に於る反響の絕大にして絕讚に次ぐ絕讚を以て迎へられてゐるのは蓋し欣快に堪えない。

淋病を根本的に治療せんがため、本書を熱望せらるゝ人々の要求書が實に山と積まるゝ事實を見、更に數萬部を增刷していさゝかなりとも人類幸福の再得に寄與せんとするものである。

此の際に限り無代で頒布す年齡男女別及新聞名記入の上海外は四錢郵券封入發行所へ申込ありたし。

急性患者も讀め！
慢性患者も讀め！
婦人病患者も讀め！

醫學博士 西謙一郎著（定價壹圓）

淋疾と其の絕對療法
無代送呈

東京市芝區三田四國町一三
發行所 [illegible]出版部

天皇陛下
和船に召させられ 海中生物を御採取
十日葉山灣一帶にて

【葉山十日發本社特電】葉山御用邸に入らせられた天皇陛下には十日寒中をもいとはせられず御熱心にて和船に召させられ海藻及び海中生物御採取のため一色海岸から遠く名島附近まで葉山灣一帶を御採取あそばされた、皇后陛下には孝宮、順宮兩內親王殿下御同伴一色海岸から陛下の御採取を御覽あそばされた

叛將王德林その他 狼狽、歸順を申出づ
廣瀨、池田兩隊に挾擊さるる
運命の日近づいて

【間島十日發本社特電】池田〇隊は東寧汪清縣方面の匪賊討伐中なるが九日夜の戰鬪は火家店天橋嶺方面で猛烈に行はれ匪賊の損害甚大であつたが、我方も中島、坂田兩少尉兵五輕傷、山下中尉兵一重傷した、尚廣瀨、池田兩隊の挾擊は目睫に迫り露支國境の王德林その他叛將等は大いに狼狽し、王等は延吉(局子街)清鄕委員會に歸順を申出てた

李杜引渡交涉は成功か

【ポクラニチナヤ十日發本社特電】ソヴエツト聯邦內に逃げ込んだ李杜派にその部隊は蘇聯軍の手で直ちに武裝解除され監禁されてゐるが我が特務機關田所少佐は蘇聯セミロノフ少佐と會見引渡し交涉をなす所あつたが、セ少佐はハバロフスク軍司令官の命を受けざれば如何ともし難いが決して李を脫走せしむるが如き事なしと蘇聯側態度を言明し回訓を待つてゐるが、蘇聯側の對日態度は好轉で今次の交涉は成功を期待されてゐる

我が憲兵上等兵 秦皇島で拉致さる
守備隊長の抗議で放還

【天津十一日發電通】十一日午前八時發表 十日午後四時四十分秦皇島駐在の大森憲兵上等兵は支那巡警一名と共に外埠頭より支那街に引致されたので我守備隊長は直ちに抗議しその返還を要求し漸く午後一時十分返還するを得た日支關係尖銳化する折柄一時緊張を見た

支那兵と暴民が 邦人警部を縛上ぐ
秦皇島支那軍司令官が 釋放の上日本側に陳謝

【天津十一日發電通】外人側情報によれば秦皇島にある支那兵群衆の一團は同地日本警察の日本警部に暴行を加へた上縛り上げて了つたが同地支那軍司令部は狼狽し直ちに暴民を逮捕し同警部を釋放し日本側に陳謝した

內治第一を標榜し 新しき結社を組織
黃郛が上海佛租界を本據に

【上海十日發電通】元南京政府外交部長たりし黃郛は最近日本留學生を中心として上海佛租界を本據に「新中國建設同志會」なる結社を組織した、その主張する所は國內統一にあるが、黃郛は曾て對日妥協を唱へ支那は先づ國力增進に努むべしとの內治第一主義を主張し、蔣介石のフアッショ統治に反對する武人實業家と見らるる人物で、彼は右翼的傾向を多分に有し抗日救國聯盟の中にありて藍衣社派の手段たる「抗日より先づ剿匪」の國力恢復主義を以て反蔣派其他の過激な抗日論に立向はんとするものと見られ我官憲の注視を惹いてゐる

軍用犬の育成所 日滿に設く
陸相、軍用犬二頭を 春日神社に獻納

【東京十一日發本社特電】滿洲、上海事變に於て軍用犬の必要を認めた軍部では今回四十萬圓の豫算を要求し、千葉步兵學校と滿洲とに大規模の軍用犬育成所を設ける事になつてゐる、因に荒木陸相も新春早々春日神社へ軍用犬二頭を獻納して之等無言の英雄の爲め神の御加護を祈る事になつた、獻納される二頭は陸相が曾て大演習で下阪の際大阪の或奇特な婦人から寄贈されたシエパードで生後六ケ月訓練も出來てゐる十一日獻納式をなすが神社では近く使用し永久に飼ふと

多門將軍の凱旋歡迎

五日夜廣島縣、市、商工の聯合歡迎宴に臨んだ多門將軍(大手館にて)

為替管理法案の 大綱を決定
近く閣議を經て 議會に提出

【東京十一日發電通】大藏省は十一日爲替管理法案に付き省議を開き黑田次官、富田理財、大久保銀行兩局長以下關係官參集して同法案の大綱を 協議し 左の通り決定した

一、法案は爲替管理法と稱し廣汎な爲替管理の權限を大藏大臣に委任す

二、現行資本逃避防止法は廢止し管理法の內に資質を規定す

三、法案は抽象的に爲替賣買の禁止、制限、無爲替輸出取締等の權限を大臣に付與すること及び罰則を規定する、七八條位に止め具體的取締法は命令に一任す

四、爲替の取引を日銀その他大臣の指定する銀行に集め得るやうな規定を設けること

即ち現行資本逃避防止法が資本の內外移動を 取締る 爲めと目的を限定せるを改めて大臣にフリー・ハンドの管理權を與へる點と爲替取締、無許可、無爲替輸出をも取締り得るやうにする點及び前記第四點が防止法と異なる主要點であり而して爲替取引を如何に制限するか許可制とするや日銀に統一するかと云ふ具體的方法は情勢に應じ逐次命令にて規定を補足する方針で差當り法律施行と共に統制的の管理を爲す 意向は ない模樣である 尚十一日省議を了し高橋藏相に報告の上商工省、日本銀行其他關係方面と交涉を重ね來る二十日までに閣議の決定を經て議會に提出する方針である

臺北―北投 一往復十錢づつ 自動車から徵收
道路鋪裝費に寄附すべく 認可を得次第實施

臺北北投間道路の鋪裝工事は總經費十六萬圓で昭和八年度中に着手完成することになつたが完成の曉には臺北と北部の溫泉地北投とを結ぶ圓山新北投間八キロの道路は幅六米の鋪裝道路として 立派な ドライブ・ウエイとなるわけである、總經費十六萬圓の中約二萬五千圓は臺北市、臺北州自動車組合、巴バス、淡水バス、士林バス、北投庄、士林庄、ゴルフ俱樂部等でそれぞれ醵出寄附に應ずる事になつた、臺北州自動車組合では寄附金醵出方法につき昨年十二月役員會を開いた結果目下の不況時に際して一時金として徵收することは營業上可なり差支があるから臺北北投間道路通行の自動車(貨物自動車も含む)より一往復金十錢づつを徵收して之に充てることに決定し、直ちに州保安課に その 手續を とつたが、その方法は組合で一枚二錢五厘の切符を發行し之を豫め各組合員に發賣しておき臺灣神社裏及び北投庄石牌の二ケ所に切符を受取る場所を設け、此處を通過する各自動車より切符を徵收し右經費の不足額の補充を行ふといふのであつて切符徵收の爲め自動車を停車せしめるとすれば交通上支障を來すおそれがあるので組合としては目下具體的方法研究中で認可になり次第 役員會 を開き更に詳細に亘つて具體的打合せを行ふ筈であるが、之に對し州保安課では、「交通上支障を來さぬやうな方法で行へば差支ない」との意向であるからこの臺北北投間一往復十錢徵收案は近く實行されることとならう

農事傳習所の 開設準備に著手
明年一月には開所

【新竹電話】郡新竹州內務部長は出府、新竹州立農事傳習所開設に關し內務局長及び殖產局長に詳細說明して贊成を得たのでいよいよ開設準備に取掛り昭和八年中に建物の新築、實習地の手入、耕地の設備等を行ひ昭和九年一月から開所の豫定であるが、右傳習所は農業學校、農業補習學校を卒業し二三年農業に從事した十八歲以上の青年を入所せしめ一ケ年間實地について指導するを原則とし別に研究科を設け卒業生中の希望者に更に高等教育を授け農村に於ける中心人物を養成して地方農村を指導して行く實際的の農業技術者を作るを主眼とするものである

デ杯戰出場の 日本チーム決まる
我國としては未曾有の強チーム

【東京十一日發電通】千九百三十三年度デ杯戰に關し日本庭球協會では過般來考究中であつたが、歐洲ゾーンに出場することに決定、出場選手は左の四氏が推薦され十日午後發表した

三木龍喜(主將)
佐藤次郞
布井良助
伊藤英吉

三木、佐藤兩氏は前年度デ杯選手としてその技術には定評ある名選手で布井、伊藤兩氏は昭和七年度シングルス、ランキングに一、二位を占めダブルスに於いても四位にランクされてる精銳で、我國としては未曾有の強チームが組織さるる譯である、尚佐藤、布井、伊藤の三氏は二月下旬出發ロンドンにある三木主將と落合ふこととならう

片脚の重光氏 近く都入り
別府の靜養地から

【東京十一日發電通】昨年四月二十九日の天長節に上海新公園で遭難片脚を失つた前駐支公使重光葵氏は九州帝大で最後の手術を受け爾來五ケ月別府海岸で 靜養し てゐたが、その間リットン報告を繞る聯盟の討議、滿洲上海事件の善後處置等目まぐるしい外交界の情勢に人一倍關心を懷いて外交を思ふ重光氏の熱情に東京より時々訪れる見舞客も心を打たれると言ふ話である、この重光氏を慰めるのは各地小國民から寄せる可憐な手紙であるが、重光氏は外務省の舊友上田書記官に十日一通の書簡を寄せた、この中には(前略)國家多事の際靜養は心苦しきことに有之候、ゼネバの方とあるがこの來信に重光氏の 憂國の 心情躍如としてゐる、重光氏は最早殆ど快復近く戰鬪の服裝を固く整へ愈々來る二十日頃外交戰國の決戰をもつて都入りをすることとなつた

赤池濃氏の 視察日程

九日神戶出帆の扶桑丸に乘船、本島視察の途についた貴族院議員赤池濃氏は來る十三日著臺するが大體の視察日程は左の通り

十三日 草山貴賓館泊
十四日 臺北發花蓮港へ
十五日 パタカン(泊)
十六日 臺北へ歸る
十七日 臺北滯在
十八日 金瓜石視察(泊)
十九日 夜行にて臺北發高雄へ
二十日 ガランビ視察、四重溪泊
二十一日 屏東、高雄視察臺南へ
二十二日 烏山頭視察嘉義泊
二十三日 日月潭視察臺中泊
二十四日 濁水視察臺北著
二十五日 瑞穗丸にて內地へ

多門凱旋將軍は 廿三日晴れの參內
依田少將と打ちつれて つぶさに軍狀奏上

【東京十一日發電通】熱河、錦州、滿洲國今日の基礎を築いた武勳の凱旋將軍第二師團長多門中將は同じく勇名を馳せた朝鮮軍混成步兵第三十八旅團長依田少將と共に軍狀奏上のため宮中御召しの榮に浴し來る二十三日晴の上京參內することとなつた、多門中將は上野參謀長以下を隨へ二十二日先づ宇都宮に到り參內準備を爲し、二十三日午前七時十五分宇都宮發凱旋將軍の儀式で入京するが、依田少將は先づ二十二日東京に來り二十三日大宮で多門中將と落ち合ひ午前九時五十一分上野驛著儀仗兵に迎へられて參內同十一時天皇陛下に拜謁軍狀を奏上することとなつた

今日から圖書館週間
日支時局關係の 圖書展覽會
十三日から三日間 三ケ所で開かる

第二回圖書館週間が愈々十一日から總督府圖書館を中心に全島的に開かれたが行事の一として來る十三、十四、十五の三日間を期し教育會館、總督府圖書館及び臺北帝大圖書館の三ケ所に於て左記の通り日支時局に關する展覽會を開催することとなつた

教育會館
滿洲事變及び滿洲國に關するポスター其他（奉天圖書館出品、二百點）

督府圖書館
滿洲上海事變關係資料（二百點）

帝大圖書館
滿洲國建國以前に出版された文獻（但し十四、十五兩日公開）（四〇〇點）

督府圖書館では右に併せて
一、良書百選（日本圖書館協會推薦）
一、本島教育會推薦優良兒童青年讀物
の展覽會をも開催すると

高等學院生徒 圖書館見學

圖書館週間が始まつて總督府圖書館には午前九時臺北女子高等學院の生徒一同吉川院長等に引率されて第一番に見學したが臺北市內の各小公學校でも見學を申込んでゐる

民主黨議員が 決議案提出
米大統領に

【ワシントン十日發聯合】本日上院でフーバー大統領の武器輸出禁止問題に關する教書が朗讀されたが、民主黨上院議員キング氏は直ちに大統領に對し各國が戰爭を放棄し且つ諸條約を侵犯して他國と戰爭を行ふ一切の國に對し國際的犯罪國として宣言をなすべき交涉を開始するの權限を付與すとの決議案を提出した

木原課長新竹へ

【新竹電話】木原督府土木課長は十三日午前十時米新、郡新竹州內務部長久布白土木課長等と共に頭前溪の治水工事施行區域を視察する筈であるが新竹市ではこれを機會に十二日午後六時から永久に於て官民合同の歡迎會を開催すると

申込まれたし

蔡法平氏歡迎會

滿洲國執政府の主席秘書蔡法平氏の渡臺を機とし臺北の主なる人々の發起にて十三日午後六時より鐵道ホテルにて歡迎會を開く由

書畫刀劍類の 展覽會

東京丸ビル內美術俱樂部の鈴木、田中兩氏は新古書畫、與金屬、刀劍類數百點を携帶し來り來る十三日から向ふ五日間臺北鐵道ホテルにて之れが展覽會を開催するにつき多數の參觀を希望すると、なほ刀劍は田中前首相及び堅甲會諸氏等の名家の秘藏品も多數持參して來てゐる由

田中氏の獻金

新日本國防會年寶の田中一二氏は早鞆の遭難に感激し金五十圓を海軍に獻金した由

天氣概況（十一日）

本島は北西部が曇、南部は快晴の好天氣であります

▲天氣豫報（十二日）
一區（北部）北の疾風曇り時々雨
二區（東部）北の疾風曇り時々雨
三區（西部）（南部）北の和風曇り一時小雨
臺北地方 北の疾風曇時々雨

貨物列車に 刎ね飛ばさる
けさ汐止の踏切で 運轉手ら苦力負傷

臺北州七星郡士林庄士林一四四番地水木所有の貨物自動車（北三〇八號）を運轉手臺北市下奎府町二の一一鄭阿俊（二）が操縱して基隆から臺北への歸途、十二日午前十時三十分頃七星郡汐止街汐止驛二番地先縱貫道路五堵踏切に差しかかつた際、基隆發下り貨車（四〇一號）の進行し來るのを認めたので急停車したが及ばず線路內に自動車の前部を乘り入れたため機關車に刎ねとばされて自動車を大破したが運轉手鄭阿俊及び助手方四三（二三）苦力阿梓（二）は幸ひにも二、三週間程度の負傷で難を免れ貨車には全然故障がなかつた

カレンダーの 寄附を仰ぐ
州の理蕃課で

臺北州理蕃課では毎年末蕃社のカレンダーや古雜誌を蒐集し之をとりまとめて州下三十六蕃社の蕃人や蕃兒に與へてゐるが之は蕃人間に非常に喜ばれてゐるので今年も一般からカレンダーの餘りや古雜誌の寄附を受けて蕃人に與へ度いと目下蒐集中である

漁民住宅新設 近く認可申請

【基隆電話】基隆市本年度の主要事業とされる社寮町漁民住宅新築計畫は州當局の希望に基き設計變更の上社寮町及び八尺門に各戶を建てる研究をなし、これに關する一切の準備完了の上改めて認可申請することとなつてゐるが、これに伴つて市の八尺門船渠に關する工事は四

基隆郡下各庄の 協議會日割

【基隆電話】基隆郡下における本年度各庄協議會日割は左の如く決定を見た

△雙溪庄一月十九日△貢寮庄同二十日△七堵庄同二十一日△平溪庄同二十二日△金山庄同二十七日△萬里庄同二十八日△瑞芳庄同二十九日

體育協會が 法政團招待
十三日午餐會

臺灣體育協會では新年會を兼ね來臺中の法政大學野球部の田中監督以下選手一同を十三日正午鐵道ホテルに招待歡迎午餐會を開く由

原口法政選手 招待懇談會

中津中學出身の法政選手原口四郞君を招いて大分縣人同好者主催の懇談會が十二日午後七時から榮町新高喫茶店樓上で開かれることになつてゐる、會費五十錢、多數の來會を歡迎するが希望者は帝大醫局（電話三八三〇）加藤氏宛

商況（十一日）

（十二日）

淡水 滿 前	淡水 滿 後	淡水 干 前	淡水 干 後	基隆 滿 前	基隆 滿 後	基隆 干 前	基隆 干 後
一一・五〇	一・三五	五・一九	五・一〇	一一・三五	六・五五	三・一五	四・一五

米況

正米市況（前場）

臺灣丸糯下押

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	八、二三 二〇 一九 一八 一七 一八	八、三五 三六	不申
▲二期丸糯米	八、四四 四〇 三八 三七 三八 三七 三八 三七	八、四七 四八 四九 五〇 五二 五三 五二	八、六〇

▲二期蓬萊米は昨後場小堅き氣先今朝期米小緩を入れたるも入荷少からず產地の保氣投げに下押當限八圓二三錢と十一丁安に寄り跡崩落一七錢あつて一八錢と止め十四萬中限は八圓三五錢と十三丁安に寄り三六錢と止め三十二萬先限不申

▲二期丸糯は昨後場小堅き氣先今朝期米小緩を眺めたる入荷恐ひに下押當限は八圓四四錢と十六丁安に寄り跡下向き三八錢三七錢と揉み合ひ三七錢と止め六十八萬中限は八圓四七錢と二十三丁安に寄り跡續伸買に反發五三錢あつて五二錢と止め四十四萬先限八圓六〇錢と十丁安に一本出來て止め他各限共出來不申

大阪期米

▲前場 申に前場を終る

東京期米

▲前場

節	當	中	先
一	二五二七	二五六一	二六二一
二	二五二八	二五七〇	二六二一
三	二五二九	二五七一	二六二三
四	二五二八	二五六九	二六二一
五	二五二七	二五六六	二六二二
六	二五二七	二五七〇	二六二二
七	二五二八	二五七〇	二六二二
八	二五二九	二五七二	二六二八
九	二五三〇	二五七一	二六二六
十	二五二九	二五七〇	二六二三
[illegible]	二五二四	二五六三	二六二三

株式

	當	中	先
止	二五二二	二五六〇	二六一八
高	二五三〇	二五六六	二六二六
安	二五二二	二五六〇	二六一八

神戶期米

▲前場

	當	中	先
寄	二五二〇	二五七五	二六二四
止	二五三〇	二五八九	二六二三
高	二五三〇	二五七四	二六二八
安	二五二〇	二五七四	二六二四

東京長期

▲前場

銘柄		同新	
郵船	五五、三〇	同新	二〇、三〇
商船	四二、八〇	同新	一四、二二
富士紡	六八、二〇	同新	三六、一二
東洋紡	一七六、二〇	同新	九三、九〇
日清紡	一一七、一〇	同新	六一、九〇
鐘紡新	一五六、〇〇	同新	二八、〇〇
日石	七九、四〇	同新	二八、二〇
日糖	一一七、一〇	同新	五〇、一〇
臺電	三五、〇〇	同新	二八、一〇

本日も大商盛の爲め之にて一日休憩殘りは午後立會ひ長期後場臨休と決定

大阪短期

▲前場

銘柄	寄	引
鐘紡	二五一、九〇	二四九、九〇
東新	一二八、〇〇	一二六、九〇
大新	一二三、五〇	一二一、五〇
大株	一二五、〇〇	一一五、〇〇
商船	四〇、六〇	四〇、三〇
滿鐵	六五、六〇	六六、五〇
日石	八六、一〇	八五、〇〇
日魯	七七、六〇	七五、〇〇
淺野新	三九、七〇	三九、六〇
日產	一〇四、一〇	九七、六〇
レヨン	七〇、二〇	六八、五〇

大阪長期

▲前場

銘柄	寄	引
大株	一一七、七〇	一一八、三〇
大新	一二三、一〇	一二三、三〇
鐘紡	二五六、六〇	二五四、〇〇
同新	一三〇、九〇	一二八、五〇
日糖	八六、五〇	[illegible]
同新	五五、九〇	五五、九〇
朝鮮	一一八、〇〇	[illegible]
同新	六六、〇〇	[illegible]
商船	六四、六〇	[illegible]
同新	四一、一〇	四一、〇〇
郵船	一三、九〇	[illegible]
同新	五四、七〇	[illegible]
日魯	一九、九〇	[illegible]
同新	七八、三〇	七六、三〇
日產	二八、九〇	二七、四〇
同新	三〇、一〇	三〇、九〇
レヨン	六〇、九〇	三九、五〇
日石	二五、八〇	七〇、九〇
同新	[illegible]	五九、〇〇
東新	二一六、九〇	二二四、三〇

臺日[illegible]

料金　三行　五行　七行　十行　十五行以上

樂器
山葉オルガン　販賣　臺北市新起町　日本樂器株式會社

寫眞
X光線フイルム　在庫豐富　臺北市榮町　[illegible]商店
新古カメラ特賣　臺北市榮町　[illegible]寫眞機部
寫眞材料（各種器械一式）　臺北榮町「ミクニ」（電六六二）

旅館
新婚旅行、湯治　溫泉の[illegible]　頂北投溫泉[illegible]

內地土產
檢查濟ポンカン　本三ノ一　矢野果物店　電三二二三

陶器
陶器一式　松尾陶器店　臺北京町一丁目　電二九五六番

菓子商
甘栗　直輸入賣捌元　光商店　臺北市內西門市場　電三〇〇二番

雜件
玄米精乳と牛乳　株式會社　長命軒　電一七九番
麻雀一式特價拾圓　修繕もなす　臺北下奎府町二　文藝堂
代書人　蔡玉麟　臺北市日新町二丁目

續殘月譜（87）

志乃田廸司作
清水三重三畫

銅鑼騒動（一七）

人間の氣持と云ふものは妙なものだ。

火事だ！—と聞くと、覺悟を極めた軍九郎が、近頃は。

「どうだい、ちつたあ、火の手は上らぬかい」

と云ふやうな、べら棒なことを云ふやうになつた。

すると、番頭は、みんなに褒美があると云ひ聞かせた。

「今度は氣を付けろ、今度は！」

けれども。

「なあに、旦那、御安心下さいまし」

みんな至極、樂天的であつた。

が、番頭の云つた言葉が、今しも思ひ當つたのだ。

今日の大實寺の火事へも、代官役所の[illegible]もあればこそ、千一は、例の銅鑼を持ち込むや否や無理に叩きまくつた。

「これや、いかん」

氣のついたのは鹿茂屋の久三郎、火事が濟んでから、慌てて、みんなを誡しやうとしたが、時既に遲かつた。

「もう、堪忍袋の緒は切れたぞっ」

軍九郎は、仁王のやうに怒鳴り出した。

今屋の鳶が、水組の組頭と、ちやんと話をつけてしまつた。

「みやがれ！今に思ひ知らせるぞっ」

大火事から一足先きに引き揚げた小新組と水組とは、丁度、寄り道にあたる小金神社の森に、續々と詰め寄せて、鹿茂屋組が來次第一齊に斬りつけやうと、待ち伏せして居るのだ。

鹿茂屋久三郎。かうなれば、もう四の五の云つては居られない。

斯刀を腰に、どうせ血を見ねば納まらぬものなら、皆の腕の鳴えを今日こそ役立てやうと、面上、殺氣を帶びて居る。

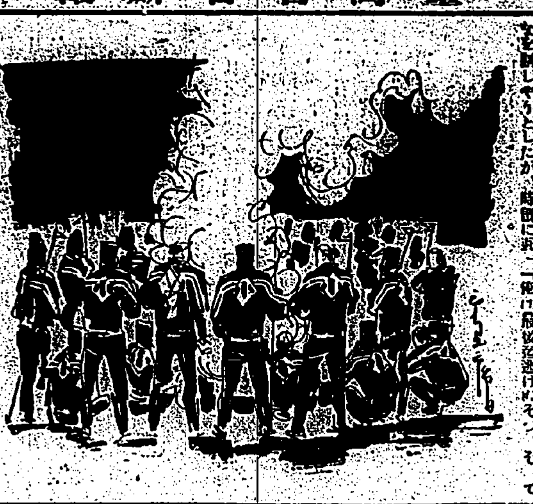
いや、殺氣は既に森を包んで居るのだ。研ぎ澄ました鯉口が、ぴかゝと物凄く篝火に映えて銀光を殺して居る。

夜叉目の政七、高田屋の和助、もうみんな向ふ鉢巻、ものものしい。

「ええか、みんな、第一番に銅鑼を叩ひ取れっ！」

かうなると夜叉目は喧嘩慣れて居るので命令が要點を睨んで居る

「それから、銅鑼持ちを叩き殺せっ」



「おう」

もの凄い、唸つた返事だ。

血の雨、今に降る血の雨が、篝火の炎にさへも俊明される。

があーん、があーん

打ち鳴らして來るのは、てつきり、鹿茂屋組の銅鑼だ。

もの見、と云ふ一人が駆けて來た。

「來たぞっ！」

「おう」

凄い奴、殺氣だ。

すつく、とみんな立ち上つた。

「おや？」

銅鑼を叩きながら、其處は、やくざの敵に慣れた千一だ。

「銅鑼！危いぞっ」

「さりかつ」

流石は、一組の組頭だ。

「おい！みんな、決して逃げるな、逃がすのは千一、一人だぞ、銅鑼だけだぞっ」

「馬鹿を云へっ」

千一が怒鳴つた。

「誰け親分逃げねぞっ、そて銅鑼を叩くぞっ、銅鑼の音がする間は勝つて居ると思へっ、どうぜなにも眠られた身ちやー」

千一の聲は悲痛だつた。

が、組四十人の士氣を煽つた。

昭和癸酉春聯帖（二）

石上三年錄

あしたまつ初德の舟も春の海　長野　花房　翠紀

大陸晴いやかがやかせ浪たたぬあしたの海をかがみにはして　靜岡　大賀辰太郎

大海原酢土かけて日の本の旗でなびかす時や來ぬらむ（明治初年故叔父保經翁の歌）　岩手　小保内樺之

伉浪のたつひまぞなき東の海ゆる朝日の稜威の光に　朝海　北海道　熊本　慶起

同　和歌山　細川　本瑞

朝のうみ潮平かにみちみちてはつ日に映ゆるやまとしま山　石川　土方鉎三郎

みそらとぶ翁影うけて沖つ波しづかによする國のあけぼの　朝海　高知　土井原忠原

ふる郷の山もかすかに見えそめて船路嬉しく明くる海かな

あさ潮の滿つるさかりか鳴門のごと鳴門の波ぞ打たぎち行く　兵庫　高田　政郎

新年述懐

足もとを堅めに固め進まはやこのとしもまた國をかずして　同　中野　常春

朝潮にさちこそあらめ明石潟ははららにうかぶ海士の釣舟　同　殿景　貞子

水手をよぶ聲より明けてあま小舟鯨追ひゆく國熊野の海　朝海　同　加藤　清平

あしか島あしかねさめて朝日さす大吠崎は波しづかなり　同　小原　靜子

みさごとぶあ引の瀬の朝なぎにつり船多し須磨の海原　朝海　岡山　正宗　敦夫

雲のまを朝日のもりて海の面にふとくかきたるべにの一線　福岡　猪口　守一

左し右し古稀てふ年をとりの春　初迎　宮崎　西田　辰梅

日の本の大海原や初日の出　同　岱東　堀尾　一彦

朝風に滿ふ白帆の影見せて港發の船に田鶴の舞して　高雄　平井　榮一

西の新年を迎へて

いつはあれど春たつ今朝の磯の聲はことさらのどかなりけり　同　竹下　雅長

新歸を迎へける元旦に箏竹祝を

竹の七よこもれる月つゝつくづく年を祝ひもぞする　朝海　岱南　市川　清一郎

あけわたるあしたの海の朝けさは我が日の本の姿なるらむ　同　在竹南　岡本　曉裳

萬物迎陽春八盤　四民勇合勝過年　風光未北將加山　行路旋窩欲祝酔　君眠談邦繼前我　神州正氣振山川　傳東旭日海如火　偃兆同卯心一天　落化　井上　リ之助

年の立つけさは神代の心地せり大平洋の波濤かにて

公開欄

本欄は讀者の自由投稿▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係におり

今日は正に神經質時代

酒井英二郎

◆都を伍と共にいでしかど、秋風ぞ吹く白河の關、京都から奧州白河迄平安も掛つた能因法師の時代を考へると實に悠長なものがあつた、それが今は汽車では一日の旅です、更に飛行機で飛べば三時間もかかるまい、十日で世界一周の出來るスピード時代である、全く眼の廻はる樣な忙しい世の中だ。それにエロだ、グロだとノボセる樣な刺戟の強い神經をピリつかせる生活である

◆不況、入學難、就職難、結婚難、生活苦難の世の中である、誰しもまるで眼から火でも出る樣な惡戰苦鬪の世の中である。誰しもノンキにノホホンとしては居られない、何でも早いが勝ち、機敏に振舞つて人の機先を制しなければ世に立つて行かれない、眼も耳も口も手も足も過敏とならざるを得ない、正に神經質時代である、明日の事が氣になるアレモ、これも氣が揉める取越苦勞、焦燥、不安、不眠！それが現代の生活である

◆エロとナンセンスの交錯架に鄙はされた現代思想至上主義が發達して道學が委を消した、今唯の人の眼に映るものは赤い線と男の綱とのあくどい交錯である、男が女を見て戀を知るは來の刺戟によつて心に快哉の觀念が生ずる爲である、だから色慾が肉體の快樂と結合の關係を持つ事を忘れてはならぬ

◆一男か多數の女に接し、一女か多くの男性と性的關係を結ぶ事は社會は決して正しいとは認めない、然し現代の社會は然う云つた方面にも混沌狀態に陷つてをり若い男女の神經を益々尖銳化させねばやまぬ有樣である

屠—蘇—機—嫌
初春映畫八ッ當り

K・コイチ生

新春を迎へて今更思はれるのである、東京が戀しいと、銅鑼を持たず、凡そ映畫に縁遠い、眼若離れの新潟島に住めばこそである

×　×

島都初春のお芝居に就ては、識るに何物もない、小屋はあつても、お芝居がないのである

×　×

さて、映畫であるが、洋物ではルビッチの「君とひととき」、ミュカル・ブレー「フービー」が上映され、後にダグラスとメリー・ピックフォード共演の「じやじや馬馴らし」が控つてゐる、が、滿足し得る何物もない

×　×

「君とひととき」はルビッチ物として、下の下なるもの、尤も、出藍の、部下を集めての監督の辦、や、アンドレ（シュヴァリエ）の車に押し乘りしたミッツイ（ジェネヴイヴ・トバン）に、「五ヶ年計畫は如何ですの」と語らせるあたり、文句なしにピッチ縁をうれしがらせもするが、全般的に觀て初夢に覺めた後の氣持よりもまだ頼りない

あれではシュヴァリエも可哀想だ、試寫を見て、ルビッチ自身もガッカリしたに違ひあるまい、何故ならば、ルビッチの企劃したものとは凡そ縁遠い物がデッチ上げられたからである

纎く泣も鬪々しくて押しの強いシュヴァリエを、內氣でスマートなパリジュアンに仕立てて、若い家庭の甘い雰囲氣を醸し出さうとのネラヒは確かに氣が利いてゐるが、氣が利かないのは筋の運びである

×　×

其の點無難なのは「フービー」である「フービー」は其の名の示すとほり、ただうれしく、ただ笑ひであれば、それで目的が達せられたわけである

初春映畫にはりつてつけの物であらうが、これだけで滿足せよでは「そりや聞こえませぬ」である

×　×

「じやじや馬馴らし」は第三週九日から上映の豫定と聞いてゐたが何かの都合で十三日からに延期された

だが、此の映畫に何萬ドルかかつてゐやうが、例へ原作がシェークスピヤであるにしろ、ダグラス物と聞いただけで、期待も何もあつたものではあるまい、尤も、一方から言へば「であるまい」が故に面白いですぞ」と言ふ點になるのかもわからないが。それにしても、ダグラス・フェアバンクスとメリー・ピックフォードの共演と言ふ事實は、確かに興行價値を高める理由にはなるであらう

×　×

現代劇では、第一週が栗島すみ子第一回トーキー「情人」第二週が武林文子をオトリの「一九三二年の母」第三週が日活の「花の東京」に對抗して作られた蒲田の「戀の東京」

×　×

「情人」を觀て思ふのである、一體、池田義信と言ふ監督はトーキーと言ふ物を知つてゐるのであらうかと、田舎の映畫館の蓄音器伴奏を、フヰルムにレコードして、それがトーキーであるのであるならば、おおトーキーよ、汝えてうせろ、である

×　×

「一九三二年の母」は相當に非難された映畫である、けれども「情人」よりは遙に頂戴出來る代物である、コスモポリックな戀の巡歷者武林文子原作、主演のセイではない、寧ろ武林文子、市川春代が影をひそめたら、一層面白く觀られたに違ひない

ほめられていいのはキャメラマン誉川道夫である

×　×

「戀の東京」は飽く迄も松竹らしい蒲田映畫である、と云ふ點は、興行價値はあるが、結局それだけの物なのである

×　×

ただ次週上映の、成瀨巳喜男監督水久保澄子主演の「チョコレートガール」にのみ、我々は滿たされなかつた映畫欲求を集中する興味を持ち得るのみである（なはり）

日活正月映畫太秦撮影所

ほほ笑む日活

原案脚色……日活脚本部　監督……山本嘉次郎

更生の意氣に燃ゆる日活！

新進スターの入社！

スタヂオは明朗な雰囲氣に包まれて居る

突如！食堂で大事件が起つた——

といふのは夏川靜江が皿の食事をしてゐた皿の中から奇妙な眞珠が現はれ出たのである

さァ大變！田村、松本等の如き大食漢は眞珠を探がさうとして無暗に皿を食ふのである

夏川の眞珠は轉々として各スターの手へ移る、それを追つて珍妙な眞珠爭奪戰！

斯くて日活陸上競技大會の際爭奪者に眞珠を與へられることとなつたトラックにフヰールドに奇技珍技續出して更生日活の朗かな一日は暮れる

大河內傳次郎　澤田清
片岡千惠藏　海江田讓二
澤村國太郎　光岡龍三郎
新妻英助　山本禮三郎
市川小文次　鳥羽陽之助
高勢實乘　荒川榮司
賀川清　山本冬一
廣瀨恒美　南部章三
田村邦男　谷幹一
田村道美　神悅二
森木永二　杉山昌三九
一木禮二　田中春男
井染四郎　大島屯
島作元　伊澤一郎
明智三郎　夏川靜江
市川春代　伏見信子
峯吟子　高津愛子
星玲子　濱口富士子
伏見直江　マキノ智子
花井蘭子　吉野朝子
櫻井京子　鈴村京子
米本八重務

◇新入社
星ひかる　杉狂兒
滿良章太郎　山路ふみ子
浜松里子　大江美智子

◇新人
久松美津江　村荷嘉子
藤澤佳子　植村絹子
水木百合子　松井文子

松平不二也　松原輝夫
佐藤博　深水藤子
三井比佐子　富士美代子
御幸一冴子　光翠子
尾上英次郎　大谷日出夫
黒木しのぶ　玉川みちみ
荻原涼子　宇田川幸子
五月羽子

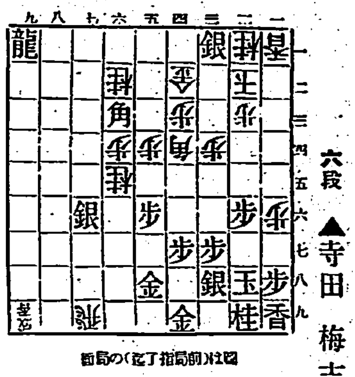
名家敗退將棋（八五）

寺田氏一同勝二人目

香平交
左香落

七段　△溝呂木光治
六段　▲寺田梅吉

▲寺田氏持駒　金銀歩歩歩歩歩歩



圖は（前局指了迄）の局面

△溝呂木氏持駒　歩

▲一二玉△四二銀成▲六六角△三二成銀▲三九飛△二七玉▲四九飛成△同銀▲二八金△一六玉▲一五歩△同玉▲一四歩△二五玉▲二四金△一六玉

▲寺田六段曰く　一二玉は四二金を睨護しては龍角が先に働けて局面にならぬ玉が非常に弱くなるが四四角が利いて居るので存外寄りません、四六角は前から狙つて置いた逆襲策で既に金を發せば又味が變つて參ります

▲溝呂木七段曰く　三二成銀は四八金打と受けても四一角成もあつて相當面白いが私の方は僅かに先れてゐると思ひ危險を冒しました

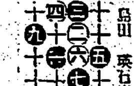
▲寺田六段曰く　二八金打は味を殘して置く手もあつたが先に金を用ゐて置けば形ちが決まつてよろしい樣に思ひましたが實際に複雜でした

▲溝呂木七段曰く　二五玉の所で攻はゐは強くなつたが直ちには詰まない敵は武器が夥ないので指切り棋樣と思つてゐる

▲大崎八段講評　寺田君の一二玉は當然で一三玉と就すと四二銀成六六角の時二一龍と早く桂を取られて不利である溝呂木君の三二成銀は感想にある樣四八金打と固けると敵に五七銀と打込まれて却つて危險が生ずる持金を攻めに活用し敵玉に迫るが本手である

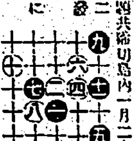
臺日聯珠

新檢討「五彩旗」　東京　島田　英石案



△（二）より追詰手を向ふ　變化・詳記されたし

新檢討「白雪」　京都　田中　晋竹案



▲（三）より追詰手を問ふ　變化も詳記されたし

▲以上二題共締切島內一月二十日　島外同二十五日發

郵送

▲優答者に　星呈

▲宛名社內聯珠係

新刊紹介

△**ツーリスト**（一月號）主なる記事は避寒地としての房州四國（上）茶屋日本の印象（ウエブスター）支那から日本へ（ボドレー）同ほ英文欄には日本旅館探驗記（ドレーク）其他（五十錢ジャパン・ツーリスト・ビウロー）

△**九州各縣人名錄**　作楽する九州各縣出身者の名錄を縣別に紹介してある、主なる成功者七十餘名の小傳と其の他は出身原籍地と現住と職業とを紹介してゐるが九州出身者の案外に多いことが本著でも知られる（菊判一六〇頁非賣品東京市大正町二ノ一二〇九州日日新聞東京支局）

△**農業世界**（新年特大號）で特別附錄として各種園藝ものゝ栽培、家畜の飼養法を事細かに記載した「最新農事便覽」の附錄を附しあり、卷頭には鮮明な寫眞版の揭載ある外、農家及び都會地に於る園藝家の一讀に値ひする記事が滿載されてゐる定價は六十錢送料二錢（發行所東京日本橋本町三博文館）

冬の美は
クラブ美身クリーム
から…
全くこんない、クリームは他にございません！
クラブ
ムーリク身美
CLUB CREAM

K11
血色よくする
新鮮な林檎汁
コーリン
……それからコーリン
ありがとう　大喜び
で　朝晩　飲みます
お陰でスッカリ元氣
になつて　頰の色ま
でリンゴのように……
KORIN
主成分…天然果汁林檎酸及びビタミンB C 鐵鹽等は幼兒の發育に著效あり
發賣元　株式會社泉原商店
製造元　株式會社

これが龜の子束子です！
お求めの節は　この商標を御指定下さい
1 毛拔けせず
2 形くずれず
3 器を損ぜず
他品の三倍もつ
龜の子束子
東京　西尾商店

裸像の美術にも似たる、美しくも滑らかな「牛乳」の肌よ
ホーサン入
牛乳石鹸
牛印之石鹸
SK 208

漢文臺灣日日新報

山海關事件中國方面
未提議正式直接交涉
然目下其氣運相當醞釀

十一日東京電。爲山海關事件解決。日華直接交涉所關。傳者種々。陸軍中央部。十日夕到言明如左。

就事件所關。中國尙未提議正式直接交涉。事件解決一切不處置。又中央面。事件成行一切由中村中國駐屯軍司令官。何柱國。兩三日前。介英國將利提督。求見天津駐屯軍三浦參謀。談議事件解決事宜。直接交涉氣運。相當進行。然張學良。不許何柱國。對日本軍。出一切安協態度。且命固守現在陣地。待集援軍。奪還山海關。目下處境甚苦。假令直接交涉開始。根本解決亦不可而望。結局將照現狀云。

多門。依田凱旋將軍
來廿三日參內奏事

十一日東京電。第二師團長多門中將。轉戰二歲建滿洲國今日之基礎。武勳赫々。朝鮮軍步兵第三十八旅團長依田少將。亦著威名。此次凱旋。訂來二十三日上京參內。奏聞軍狀。多門中將。偕上野參謀長以下二十二日。先到宇都宮。準備參內。二十三日午前七時十七分。以凱旋將軍之格。起程入京。依田少將二十二日。先到東京。二十三日。在大宮與多門中將合午前九時五十分。到上野驛。有儀仗兵。護衛參內。同十一時。拜謁天皇陛下。伏奏云。

張學良不許何柱國
直接和平交涉

十日天津電。停戰交涉空氣。目下醞釀。乃張學良。即將介石訓電。八日再對何柱國。發強硬命令。我官邊經已審知。

一、貴下絕對不可與日本直接交涉。

二、石河防禦陣地。務宜固守。

三、有機會轉出攻勢。奪回山海關。

張學良又命何柱國
斷然攻擊皇軍

十日奉天電。張學良。八日訓令何柱國。內容如左。

貴下極力。固守現在位置。若日本軍攻來。或向海路方面上陸。不論如何犧牲。斷然攻擊。

張軍厚集灤州以東
地狹兵衆大肆掠奪

十日天津電。據秦皇島來電。事件勃發後。灤州以東所集張學良軍。實數約五旅餘。即四萬二千。狹小地域。突集大兵。各軍皆窮於軍需品糧食等。中國軍。開始恣行掠奪。各街庄全擾亂。居民極怨嘆云。

內藤軍醫
定十五日市葬

既報臺中市出身內藤一等軍醫。參予滿洲戰死。該遺骨。按十四日抵臺中。去九日午後七時。有州市協議會員集合。從商結局決定爲市葬。按來十五日執行云。

貴族議員一行
十一日離臺

貴族院視察團中西尾。小畑。青木三氏。十日參拜建功神社。視察商品陳列館。專賣局。研究所。更生院等。十一日午前中。

農家豐收米貴
豆粕暢銷

各州農會。買本年一期作用豆粕。已達百二十萬五千枚。比前年同期之九十五萬七千枚。增加二十四萬餘枚。若比六年一期作用購買額自三十萬枚者。則減十萬枚。昨年二期米豐收。天候適順。耕作進步。肥料施用合理。殊如十月以來米價頓昂。農家喜豐收價貴。本年一期作。肥料勢必多用。農會共同購買以外。皆是購買亦多。至今豆粕之需買已達百五十萬枚。一期米插秧時期將到。農家需買頗出。各肥料商。日々賣出一二十車。今後需賣約可達三十萬枚。蓄臟春賣人氣旺盛。基隆浮水價一圓九十三錢。現期米反落一圓八十五錢。

高市營住宅
新築費借入金
開臨時協議會

高雄市臨時協議會。去十日午後一時。開于公會堂。市協議會員及參與員出席附議市營住宅新築費借入金。昭和七年度歲入出追加豫算等。由參與詳細說明內容。滿場無異議可決原案。同四時頃閉會。

桃園大圳隧道
補強工事
初年度分告竣

桃園大圳隧道補強工事。互三箇年。決於總督府施行。初年度之七年度工事。自昨年十月下旬。興工中。已照豫定竣功。去十日無事通水。又工事督府技師擔當。工費要二十萬圓云。

桃郡八塊庄
開協議會

桃園郡八塊庄。如豫報。去十日。在役場會議室。開昭和八年度豫算協議會。協議員十二名中。九名出席。外有州安井囑。桃園郡守。村上郡庶務課長。熊谷郡街庄主任等立會。午前十時半起。由桑庄長述開會辭。庄長登議長席。指名參與員議事錄署名者。決由書記朗讀議案協議事項。因從來用無認可者。爲庄公設產婆大受庄民反對。本期豫算項中改爲囑託。袁蕭兩議員。把爲問責。後袁蕭二氏受街庄主任注意。正午休憩午餐。午後一時起。以一瀉千里之勢。照原案可決。此時熊谷街庄主任發見豫算案各條項中數目多有錯誤。即命以當場修正。立會者講話至三時半閉會。本期豫算歲出入總額。各二萬一千五百十六圓。

國府否認山海關事
和平交涉之說

十日南京電。山海關事件。有傳日華和平交涉之說。國民政府外交部。十日午後發表。正式否認如左。政府絕對未任和平交涉代表。不立交涉開始計畫。交涉開始之說。全屬虛報。政府目下詳觀事件之推移云。又政府要人。多欲決意徹底抗日。以維持國家體面云。

元外交部長黃郛
組新中國建設同盟

十日上海電。元南京政府外交部長黃郛。最近以日本留學生爲中心。據當地法租界。組織「新中國建設同盟」。標榜擧國抗日。素主對日抵抗之前。中國先要增進國力。即內治第一主義。爲蔣介石藍衣社系人物。在最近紛々抗日救國論中。照藍衣社派主張「抗日。以先行建設」之國力更生論。對反蔣派。其術延敵之抗日論。惹我宜應注目云。

臺北州小公校
校長會議

臺北州下小公校長會議。自八九年前。分區開催。爾後卽於各市郡獨行開催。今回因有相當重要議案。乃決定來十四日。欲在州會議室開催如下。小公學校長會議。其答申案。經去九日提出云。

彰街豫算
爲準備市制
與州當局磋商

彰化街來年度豫算編成。爲考慮市制實施。佐藤郡守及李街長。去九日訪臺中州。晤竹下知事。及中田。坂口兩部長。淸水地方課長等。磋商豫算總額已按二十七、八萬圓云。

日銀制壓投機景氣
證券賣出市價逐崩
預金降利勢必實現

十日大阪電。本社特電。日銀積極的賣却公債證券。九日遂影響大阪短期市場。右日銀方針。不獨從民間要望之消極的而已。且有積極的勸誘買入之形跡。此乃政府及日銀。欲緩和物價株價之急騰。壓制投機熱。不然則將來大反動。恐蹈從來覆轍。如發一種警告。市中銀行。已表同感之意。若株式之投機熱。仍繼續時。從贊成預金降利。恐助長投機弊害。不得不踏其斷行。雖然。今後預金增加。貸出資金反還。公債日銀引受發行。遊資必漸增。一方因低金利大勢。貸出金利愈降。則二月中必具體化也。

擧國共守山河
宋子文談

十日南京電。宋子文。十日告新聞記者。內容如左。日本武力侵略主義。爲世界平和禍根。國民政府。山海關事件之對策。未得發表。勿論擧國一致。保全故國山河。汪兆銘。近且歸國。以當國難云云。

交涉進展說非事實
駐屯軍司令部發表

十日天津電。十日午後七時半。據司令部發表。日華現地交涉進展說非事實。同時日華代表。決定落合守備隊長。或三浦少佐。及何柱國之報。事實無根云。

占九門在防張學良軍攪亂
但不乘勝追敵入關
錦州○○司令部發表

十日錦州電。九門占據理由。錦州○○司令部。發表如左。張學良。常經關內外唯一通路九門。送正規軍或便衣兵於關外。擾亂我後方。九門或之放置。山海關。其他奉山線一帶治安。終始見脅。不得不占據之。以防其策動。至於乘勝。追擊敵軍。以入關內。絕對不爲云々。

農村不況與業佃（四）
林朝卿談

小作問題。小作爭議。自昭和六年以來。因農村不況。以次增加。米茶價格既低下。其所售代金。不能供勞銀及肥料其他生產費。不得已盛行糶米青。或藉高利融資。至收穫時悉充償項。以是不能納租谷。勢至對業主求減租。或請拖欠。若地主不從其希望。則生小作紛議。然地主爲收支關係。非至升租。生活不能安定。若佃人有體諒則無事。反是則中途解約。蓋關双方生活問題。故業佃之紛爭。亦勢所必然也。茲將臺北州下各街庄業佃會所調停小作紛爭件數及原因列左。

原因	五年	六年	七年（九月末）
升租關係	三	一	｜
忘納租谷	一三	一二	一二
一時減免	二〇	三三	｜
永久輕減	一	四	一
公課其他負擔區分	｜	一	｜
耕地分配	｜	三	｜
中途解約	一	五	四
境界不明	｜	一	｜
不履契約	｜	一	一
請還磧地	｜	一	｜
磧地未交	｜	一	｜
所有權	一	四	四
轉貸	二	二	｜
兄弟爭產	｜	二	｜
地物取除	一	｜	｜
補償賠償	二	｜	｜
契約更新	一	｜	｜
租粟品質	一	｜	｜
租粟流失	｜	｜	一
灌漑關係	｜	｜	一
計	四八	九一	二四

顧耕地生產力低下。業佃分配額減退。遂至互較短長。終難于解決。欲避此弊。必先圖耕地增加生產。則其爭鬪自消矣。州當局有鑑及此。本于督府方針。自大正十四年。創設業佃會。確立各種方針及計畫。由是各市街庄。亦設業佃會。各郡置聯合會。力事宣傳。成績大有可觀。近來州下農業。各種改良施設。頗有隔世之感。然而農業集約的改良。尙有施行餘地。決自不少。州勸業當局或州農會之施設。如米種。茶業改良。綠肥獎勵。改良豚舍。建設堆肥舍。肥料共同購買等。無非獎勵增加生產者。

艋信組總會
配當八分

艋舺信組總會。初臺北州指定來二十七日。然是日爲舊正初二日。組合員出席有所不便。乃於去十日開役員會。決定易於來十八日午前九時開催。場所未定。附議々案之外。欲改選監事五名。組合出資金約十萬圓。而本期得利多至三萬餘圓。且公債起價賣出。得利六千餘圓。得以多額配當。然州當局只限定八分以上。故決定八分云。

新竹州下
產組總會

新竹州下產業組合。訂新年初春。將開總會日程。經已決定。橫山一月十二日。北埔十三日。芎林草漯。十四日。楊梅。紅毛。頭分。各定十五日。八塊。銅鑼圜。新屋。竹南。均訂十六日。龍潭。竹圍。及大破竪中港（蝴蝶組合）。各定十七日。南庄。員樹林。觀音。南埃。竹東。各訂十八日。八結。埔子。不鎭各定十九日。通霄。中壢。大溪。三灣。關西。大園。各訂二十日。頭屋。樹林頭。後龍。米屋。湖口。各訂二十一日。峨眉。大崙。新竹。六家。龜山。老田寮（茶業組合）各訂二十二日。桃園。苑裡。及竹州（米庫購販組合）各訂二十三日。朝日（建築組合）訂二十四日。新港信購組合。竹州購買組合。暨新竹建築組合。各訂二十八日。香山則訂二十九日云。

久得創立荷受組合云。

鐵團十日奮鬪
終被法政團雪辱
比試經過二對一

去十日。法政對鐵對球。在圓山球場。擧第二回戰。午後一時。南征歸北之法政選手。意氣軒昂。於滿場拍掌聲中入場。立行練習。既而鐵團之練習告終。迨二時三十分。移入比試。首回鐵團勝。第六回法政勝。至十一回。法政再勝。以二對一。鐵團之健鬪無效。法政終得雪辱。至午後四時五十八分。告閉。

擧決勝戰
法政與CB

法政對鐵團第二回戰。以二對一。已得雪辱。乃豫於翌十一日午後二時半。仍在圓山球場。對CB擧決勝戰云。

神經衰弱
中學生自殺
投身鐵道

九日午後九時十七分。著岡山驛下南之貨物列車。駛至岡山驛地方一軒半地點。山機關手。發見軌道上有頭蓋骨粉碎。一中學生。慘死其間。乃急報於郡警察課。係官檢屍結果。判明爲該屍體。乃同庄前峰子人。臺南長老教中學生高若仁。年十九。推察前後事情。想於同日後七時至九時十分之間。投入而自殺者。原因爲神經衰弱厭世云。

宜蘭大運動場
建設工事

宜蘭街大運動場建設問題。自昨年來。由小島街長。諮問街協議會員。及重要官民意見。物色場所。於宜蘭街北門口。堤防下。南畔之官有地。約千八百坪。申請拂下。以工事費千三百圓。落札於宜蘭街陳廷章氏。自去月末。業已著手。整地。工事順調進行。按月之二十五日。諒可照豫定竣工云。

竹細工座談會
草山土產品

草山土產品竹細工。爲期改善徹底。十一日。佐藤七星郡守。小池州產業主事。其他關係者。集在草山公學校。開草山土產竹細工座談會。

竹州圖書館
週間行事

新竹州立圖書館。本于協會制定之圖書館週間。自十一日至十七日。實施行事如下。一配付圖書週間之宣傳畫片於市街庄。貼付於交通路。二、週間期限中。對圖書觀覽者。配贈圖書一覽表及紀念紙片。由依閱覽者希望。對其所帶圖書。押下紀念印。十一夜七時活寫。十四日下午二時。開童話放映書兩會。

冰組合設立協議會
五委員與常夏折衝
至十一日已得妥協
按舊正開創立總會

全島製冰同業組合設立協議會。去八日。開於市內明石町樂粹會館。常夏俱樂部提出條件六項。双方對立。結局由大日本一邊選委員五名。與常夏一邊折衝。使得妥協後。再定日開會一節。已如前報。同夜五委員。立與常夏一邊十四名。會合折衝。不見解決。翌九日午前九時常夏一邊。再行協議。十日午後。双方再於龍門製冰會見。解決復非容易。一時幾乎破裂。迨去十一日午前九時。双方續集於大和製冰樓上。直至午後四時。始發見一致點。完全妥協。乃於同夕。假蓬萊閣。開懇親宴。因古曆年關在即。按定舊正月開創立總會云。

宜蘭街保甲
聯合會及懇親

宜蘭街保甲聯合會。去九日午後三時。在宜蘭公會堂開總會。監督官署。宗像警察課長。久保田司法主任。外來賓多數臨席。保正及甲長二百六十餘名中。出席者約二百二十餘名。會長連碧榕氏就議長席。協議事項。一、昭和七年度收支決算報告承認之件。（二千三百餘圓）一、保甲費徵收期日決定二月一日起至二月二十五日止。三、爲民救助之件。其他數件。諸案。概照原案可決。午後四時半。諸畢。續開懇親宴。終由宗像課長。擧杯三唱萬歲。

瑞芳信組
役員會諸議事

瑞芳信用組合。去七日午前九時起。由組合長劉尙氏。招集役員。在瑞芳庄役場會議室。開磋商會。其協議事項如左。又該組合昭和七年度定期總會。訂來十四日午前九時起。擬開於庄役場。議案。及祭開創立十週年祝賀。及祭物故組合員。議案應有而有外。是日得總役員意見。欲圖同庄上坡子寮藏溪界地住民便利。欲置出張所於其地。議本爾募敢會。

朝鮮雄基
致書特產課
託斡旋芭蕉店

朝鮮雄基青果問屋。最近致書于督府特產課。欲與芭蕉產地直接買賣。託其斡旋商店。於是特產課。乃返信使之與青果聯合會交涉。顧雄基地方。將來將爲吉會線道起點。目下[illegible]。爲數[illegible]。然不

臺北商工信用組合
舊年末希島人利用
金利低廉得月賦償還

臺北商工信用組合。如所既報。經客臘二十日開業。內地人利用者頗多。年內已貸付約一萬圓。該組合特色。乃金利低廉。信借日步只二錢七厘。得以十個月月賦償還。目下貯金約一萬圓。本島人於此週日來。加入者漸多。然不過四五十名而已。希島人於年末。加入而利用之。凡商工業者。自一口以上。三十口以下。皆得加入。每口信借最高五百圓云。

施合發美擧

淡水材木商施合發。本期以材木騰貴。金擧佳績。乃由諸重役決議。昨十一日。向街役場。提出金二百圓。寄附於街方面委員助成會。又二百圓。充街中貧民救恤金。計四百圓。囑役場爲之設法。美擧也。

不良老年
詐取吳服數點
賄與女給

高雄市壽町寶船寺傭人。伊藤定雄。年六十。去十二月中旬。到市內入船町一丁目石川吳服店。詐稱爲受岡本任排所託買者。即詐取其吳服物數點。價格七十餘圓。送與市內某料理店之女給。事被發覺。目下由高雄署淸水警部補取調中。同人前科七犯。殆半生入獄。至大昨年到寶船寺。爲其傭人。爾來在南部各

臺中濁水溪浮復地
擅行開墾解決案
擬酌量實情貸於貧民

臺中州北斗郡濁水溪沿岸浮復地。約三千五、六百甲。昨年州協議會時竹下知事亦有說明。其後由內務部地方課。作成具體處分案。業經確定。日前竹下知事赴臺北。求督府諒解。據聞同州當局之解決案。非浮復地全部。限于無斷開墾地一部。約近千甲。然依實地調查結局。對依無斷開墾收入。充生活費之貧民。當更酌量實情。然後貸下以一部分。但由街庄經由。貸下于一般之分者。現尙無計及之云。

結婚之時。不可預人男才女貌。蓋如是則男有才而無貌。女有貌而無才乎。何不曰男女才貌匹配。方無語弊。（一新夫婦不[illegible]

大溪橋工事
完成十分之四

地。仍犯公印僞造。詐欺橫領竊盜諸罪惡。

由國庫及新竹州費補助九萬餘圓。並由大溪郡下地方民寄附五萬餘圓。計十四萬餘圓之巨資。經自客歲七月中。興工架設之大溪橋。延長二百二十米突。幅五十米突。自着手後。工程進行迅速。目下値渴水期。乃以全速力。不分晝夜架設。現達該總工程之十分四云。

宜蘭

壯丁春宴

宜蘭壯丁團。訂十日午前中。擧檢閱式。式後。於同夜六時在宜蘭成興樓。開新年祝宴。招待官民多數。

在鄉軍人會

帝國在鄉軍人會。宜蘭分會。訂十五日。午前九時。在宜蘭新公會堂。欲開分會總會。爲討論收支決算。會議後。繼開祝宴。是日有餘興數番。

酒煙抽籤

由宜蘭酒類及煙草兩小賣人組合主催之年末附景品之大賣出。得聲好視。即酒類賣上高。比前年度增加三成半。煙草增加約一成半。照賣出記程。訂十六日。於專賣局宜蘭出張所。施行抽籤。至同月二十一日。欲發表當選者云。

新竹

市場開業

新竹市立家畜市場。現經準備就緒。月十日開始營業。

鑑札換新

州下自轉車所有者。自本月九日。至同月十八日。在州稅務課併郡街。檢查換新鑑札。即新竹市。一月九日。至十二日。在稅務課。新竹郡十三日起至十五日。在稅務課。桃園郡九日至十一日。在桃園稅務出張所。中壢郡十三日至十四日。在郡街。大溪郡十三日至十五日。竹東郡十六日。竹南郡十六日至十七日。大湖郡十八日等。

豫防注射

近因豚疫猖獗。郡下關西庄。日斃六七頭。恐甚延於他庄。州農會。來十八十九兩日。派佐藤州獸醫。前往關西庄。實施豫防注射。

業佃懇談

竹東郡橫山庄。來十四日上午八時。因農事小組合幹部會。從商產業五箇年案實施。同九時半。繼開業佃懇談會。是日。業佃契約締結實施。設階段茶園。田改善。栽種綠肥。共購肥料杉苗木。堆肥舍建設促進。所關諸事。下午一時。由石渡州技師臨場。開講農事改良講話會。

牡牛檢查

新竹州農會。特派州技手。出張州下各郡。實施種牡牛檢查。其日程如左。至十六日。竹東郡下。十七日至二十四日。竹南郡下。三十日至二月四日。苗栗郡下。十五日。大湖郡下。十六日至三十日。

嘉義

產組日程

嘉義郡下及嘉義市內之產業組合定期總會。日程如左。嘉義郡下十三日小梅。▲十四日新港。▲十五日中埔。▲十六日水上。▲十七日月眉潭。▲十八日番路。▲十九日民雄。▲二十日大林。▲二十一日溪口。▲二十三日竹崎。嘉義市內十四日嘉義購買利用組合。▲十五日嘉山。小西工商信組。▲十八日嘉義信組。▲二十七日嘉義建組合。▲嘉義製氷購買利用組合等云。

改修役員

嘉義郡今囘創設道路改修組合。其組合員。爲郡下各聯合保甲。各自動車營業者。各製糖工場。嘉南大圳組合。嘉義水利組合等。組合費由組合員負擔。組合長郡守。副組合長兩課長。評議員三十名。而外置幹事。附於本月中開創立總會選任之云。

北港

車賊入網

斗六街竹圍子人林才發。年二十五。着學生服。詐稱爲臺南第一中學二年生。去十二月二十九日。竊土庫庄土庫驛[illegible]。來往徘徊中。擧動可疑。被北港郡警察課[illegible]。貨曆刑事。檢察到郡。立會各處照會結果。探知會以自轉車一臺。賊已入李榮佳。查該車之來歷。到同月二十七日對虎尾郡二崙庄二崙自轉車店林金波詐借用者。云欲赴崙背。即將該車橫領賣却。目下留置取調中云。

信組總會

北港郡下各信用組合。一月中訂依左記日程。開昭和七年度定期總會。一月十五日北港。一月十八日元長。一月二十日頂茄萣。一月二十二日四湖。一月二十三日口湖。

東石

圖書週間

臺南州東石郡圖書館週間行事。自來十二日起。至來十七日止。一週間以下記行事。一、宣傳廣告紙分配。二、優良圖書目錄分配。三、一個月半以上。在圖書館內閱覽者。贈以紀念品。四、各學校讀書趣味涵養之講話。五、對郡下理髮店。六家庭文庫設置一個月之文庫。

柔劍比試

大日本武德會東石分會。經如既報。於去九日午前十一時。在當地演武場。擧武術開始式。高濱會長臨場。後開劍道紅白戰。至午後一時閉會。結局柔道白組勝。劍道紅組勝。

寄贈積出

如既所。東石郡役所職員。對於滿皇軍。慰問金四百一節。者爺又有明治製糖會社[illegible]子昌太郎氏。金三十圓。同製糖[illegible]工場沈丁耀氏。金十圓。對於郡役所申入。欲贈慰問在滿皇軍云。

會事

▲南投慈雲寺。自燒於火。由今數次設宜建。皆以事中輟。材料。而事不誠。人皆惜之。去七日有志中寶覺寺良達法師。行數人來南。一爲再勸定此地基。行且既酬定進。一行寓師莊賢氏宅。九、十、十一、三日夜間。且假藉會講演。講佛教。真達法師。中國興化人。爲福州鼓山湧泉寺僧。年七十餘。前年渡臺即非錫於苗中覺寺。其第一夜之九日。由臺諸心經。次由施斌宗師講解涅槃之究竟。繼與三夜。則聞由施斌宗。講莫信與迷信。人生觀。因果忍辱等題。

人事

▲臺中市櫻町。株式會社中西藥研究所。訂來十八日開株主定期總會。駐在東京製藥工場。社長吳增氏。[illegible]▲臺口郊溪泉氏。本日來臺。▲士林李亞潤老。本年七十有一。最近逝日宏開壽宴。招待親朋。而人共稱其父子之孝。[illegible]▲臺北市藥業町和鍋商行主翁和鍋氏。最在臺北發明製造機械。再發明落花生脫殼機。馳名甚久。後往花蓮港爲助力。每時間可剝成落花生仁五百斤以上。一時與著皆服其良機。爭先函購。此回因須臺北。專力製造該機。以應各地講求。[illegible]及木瓜鎭鐵鉗頭製造販賣云。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

定價 本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓五拾錢・日本國內及支那地方送料不要

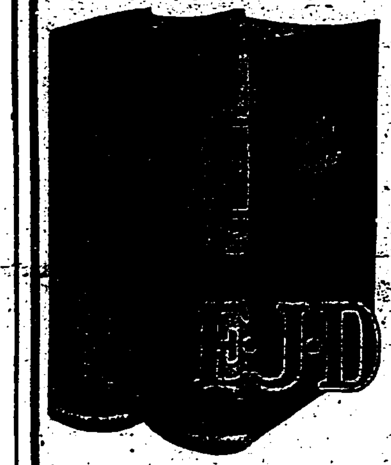
廣告料 普通欄一行 八十錢　特別欄一行 壹圓貳拾錢　記事欄內込一行 壹圓五拾錢

電話 代表番號 三八〇〇　[illegible]

總督府圖書館主催 全島讀書週間記念

東大教授 文學博士 藤岡勝二著

大英和辭典



新春を壽ぐ

燦として輝く魁堂の大著!!

三十年を費し 人力の及ぶ限を盡した

我が英學界 初まつて以來の大辭典!

群書を壓し 階級を超え 世相を無視し

全日本を震撼する この賣行を見よ!

★語數三十五萬・紙數三千八百

申込逐日倍加

文學博士 井上哲次郎

今回大倉書店が多年苦心經營の結果、藤岡博士編纂の大英和辭典全二冊を出版完成したことは、實に我英語學界に對して一大センセーションを惹起すものといつてよからう。その採集した語數は、斷然群を拔いて、既刊の如何なる英和辭典よりも多く、普通語は勿論、專門語、外國語より略語に至るまで網羅蒐集、復た餘す處なく、典據用例の豐富周到と殆ど遺憾なく、挿圖は、解說を助くる上に於て十分な効果を齎すものがあり、更に、全體に渉つての語彙の統制上にも細心な注意が拂つてある點など、どの方面から見ても英和辭典の編纂上是れ以上に出づることは極めて困難であらうとの感を懷かしめるものがある。且つ其書の大きさと厚さとの如きも、亦手頃のもので甚だ使用に便利である。

斯ういふ偉大な努力と苦心との結晶を見るにつけても、三十年の長い歳月、倦まず撓まずこの編纂に渾身の精力を傾けて、始終一貫した編纂者の忍耐、熱誠、努力及び其周到な用意に對しては、稱讚の詞と敬意とを捧げずには居られぬ。それと同時に、此の如き優秀完備の辭典を、容易に手にし得る今日の學生及び讀書家の幸福はいふ迄もなく、實務に活動せらるゝ諸君に對しても、唯一無二の好伴侶であり、絕好の指導者であることに就ては、疑ふべき餘地がないといふ讚辭を呈するに躊躇しないのである。（抄錄）

東京文理大教授 神保格

世の英語辭書の中には近年新しく加はつた單語を餘りなく收めた事を誇とするものがある。かやうな新語は英語に存在する數十萬の中の極々一小部分に過ぎない。辭書の價値は新語を收めると共に、最も普通な語の記載が正確で要領の良い所にある。ポケット辭書の良い所は詳しくなくても要領を早く大體をつかみ得る所にある。[illegible]

……られるといふ、此二の價値を一つで兼ねることは甚だしく困難である。

今回出來た藤岡博士の大英和辭典はこの困難に打勝つて最もよく成したものゝ一つであつて、而も最新の單語まで收めてある「新しい」辭書である。我が國の中等程度の學校生徒及び專門學校以上の英學生が用ふるとして頗る適當な英和辭書を得たことは我が教育界のため慶賀に堪へない。

實は良い參考書がないから力が進まないといふ……いや良い辭書の生命は新しいばかりでなく、一生涯かゝつて使用しても得る所多く益々その價値を發揮する所にある。本書はかゝる價値を藏するものゝ一つである。（抄錄）

東京外語教授 片山寛

藤岡博士編の大英和辭典が、いよいよ新裝を纏ひて[illegible]

……明快精確を極めてゐることである。冗漫と曖昧の影は微塵も見出されない。而も平明な譯語を最も簡單なものから次第に難しい語へと列記して行く手段は寔に鮮かなもので、その間に一語も附加し又一語も削除し得ないほど語の取捨選擇は當を得、整然として居る。[illegible]（抄錄）

★內容見本進呈（全國の書店にあります。又直接御請求次第御送呈）

全二冊

四六倍判クロース裝 總二千七百〇七頁 挿圖入

定價金十四圓

特價拾圓

一卷四・五〇

二卷五・五〇

送料各・三三

（月賦拂ノ便アリ）

東京日本橋 大倉書店 振替東京二三八

井上英語講義錄

井上英語講義錄 初等第一卷 贈呈抽籤券

今回井上通信英語學校より「井上英語講義錄」初等第一卷五十部を本社に托されましたので御希望の方に無代贈呈致します。左記本社支局へ御申込み下さい。但し人員超過の節は抽籤にて差上げます。

（希望者は本券を切拔き下記へ開封郵便にて送らるべし）

東京市京橋區銀座三 要玉ビル三階 臺灣日日新報社支局

年頭の決心 今年こそ英語を

昭和八年は好景氣來るの歳!若人の飛躍が期待される年だ!!社會各方面では事業擴張が始まる、人材採用の聲もやがて盛んにならう。併しその時、英語を知ると知らぬことがどんな運命を君に與へるか?說明する迄もない事だ即刻決心!年頭からA・B・Cを始め給へ!!!有名な井上先生の英語講座は新年より開講!小學卒業者も毎日二時間、仕事の片手間に自宅獨習すれば、三ケ月で中學一年修了、十八ケ月目には專門學校程度まで進む事が出來る先づ見本を御一覽あれ

新學生 一月期募集

九大附錄贈呈

（新規入學者には左の附錄を無代進呈）

- (1)英語リーダー 全六卷
- (2)英和小辭典 全六卷
- (3)英文復習帳 全六卷
- (4)英習字帳 月二回
- (5)英語單語カード 月一回
- (6)英語熟語カード 月合枚
- (7)英語雜誌 月一回
- (8)英字小新聞 月二回
- (9)英語レコード 十二面

蓄音機貸與の特典あり 學費免除の規定あり

內容見本無代（ハガキにて御申込次第）

東京市麴町區新見附 井上通信英語學校 振替東京三〇二八八番

人生日錄

眞溪涙骨

人生の鎔鑛爐から湧出する眞の號泣を聽け!これぞまさに熱と血と涙の書!

收められたる主題は

人間。人生。男。女。戀・愛・性。夫婦。家庭。自己。生活。處世。交際。人情。世相。社會。時代。惡。宗教。修養。教育。事業。金。慈善。プロレタリア。ブルジョア。人物。死。自然。文明。思想。藝術。政治。文章。新聞。

卅三篇千八百章

四六判五百頁 上製箱入 一圓五十錢 送料十二錢

東京日本橋呉服町 平凡社 振替東京二九八六三

轉換日本の鳴動裡、老若新舊各階層の人々を惹きつけて離さぬ不可解の魅力、本書の出現は涙骨ファンの渇望を醫すと共に更に新に涙骨ファンを造る。永く著書の公刊を拒んだ絕交主義の彼が彼の創刊經營する「中外日報」一萬號記念として遂に本書の公刊を諾したるは蓋し思想界讀書界の大收穫である。

愈出た!自ら船底の火夫を任ずる著者涙骨の偽らざる人生告白!

一九三三年の日本は本書の出現によつてリバイバルが起らう。何人も眞裸になつて人生を出直すだらう。

諸家の言葉

◇矢吹慶輝 [illegible]

◇土田杏村 [illegible]

◇高島米峰 [illegible]

◇千葉龜雄 [illegible]

◇渡邊海旭 [illegible]

◇室伏高信 [illegible]

◇關精拙 [illegible]

◇佐々木惣一 [illegible]

◇梅原眞澄 [illegible]

◇釋瓢齋 [illegible]

◇出口王仁三郎 [illegible]

內容正確・圖版豐富・說述懇切 誠文堂のラヂオ書類・何れも重版又重版

無線と實驗臨時增刊・第一編

初歩のラヂオ

十五版 [illegible]

無線と實驗臨時增刊・第二編

續初歩のラヂオ

忽十版 [illegible]

遞信省無線係官共著

無線科學大系

十二版 [illegible]

川野義雄著

高級エリミネーター受信機の設計と組立

忽八版 [illegible]

高瀨芳卿著

理論實際短波無線工學

忽五版 [illegible]

JOAK 小林謙三著

聽取者として心得おくべきラヂオの知識

忽三版 [illegible]

古澤匡市郞著

ラヂオの側定と修理

最新刊 [illegible]

古澤匡市郞著

易しいラヂオの作り方

三十版 [illegible]

苫米地貢著

高級ラヂオの作り方

廿五版 [illegible]

苫米地貢著 大無線學集粹

無線實驗編 最新ラヂオ配線圖集

中上豐吉著 無線電信電話機器の調整と運用

東京市神田區錦町一丁目 誠文堂 [illegible]

樂觀出來ぬ糖價の前途
糖業者は迂濶では居られぬ

一

舊臘より持越されたインフレ景氣は新年初頭にかて更に一段の熱氣を帯び特に株式の暴騰目覺しく連れて期米、錦絲、砂糖も一齊强調を呈したが、何分昨冬以來上げ續けただけに人氣は漸く高値警戒に傾き中にも先走つて買はれた株式の如きは其後の反動安著しく期米、砂糖も一時反落を示し、所謂存高人氣も一巡したかに見受けらる、さは云へインフレ景氣が未だ最高潮に達してゐないことは未發行公債の巨額に上れることや亂發紙幣の撒布が寧ろ今後に多く行はれることによつても知り得べく最近の株式反動安は唯だ一時の腰とみるべきである、從つて物價の大勢が猶先高であることは疑ひの餘地なきことであるが、各商品には又商品夫々の事情もあり殊に國際的商品たる砂糖は爲替安の外に外國糖事情も閑却出來ぬ商品だけに、海外の景氣と共に外國糖市況に制壓せらるること無きか何うかも充分考慮し置く必要がある。

二

爪哇と云ひ玖瑪と云ひ世界の砂糖大輸出國として近年の世界的不景氣と過剩糖堆積による輸出不振には何れも非常に惱まされてゐる、殊に爪哇の如きは一時年產三百萬噸に上り此內、海外輸出二百四、五十萬噸に上つたものが、今は最大市場たる印度へ盛んに歐洲甜菜糖が侵入しつつある爲めその影響を受くること甚だしく更に支那其他東洋各國に於ては玖瑪糖に壓迫され輸出量百四十萬噸を出でぬといふ實狀であつて之が爲め過剩糖の堆積多くその處分に惱み切つて居る、次に玖瑪は最大市場たる米國が深刻なる不景氣の爲め消費不振の上に近く禁酒が解かるる時には砂糖消費は更に減退する狀勢にあること往年禁酒令實施後砂糖消費が著增した事實によつても想見し得るところで玖瑪糖が未曾有の安値に低迷せること寧ろ當然と云はねばならない。

三

若しそれ米國が金の輸出を再禁止せんか對米爲替が急騰することと云ふまでもなく或は四十弗まで引戻すといふ觀もある、又和蘭が金輸出禁止の事に出でんか對爪哇爲替の急騰となりその結果は玖瑪糖や爪哇糖の輸入採算點は急低下し、主として爲替安の爲めに[illegible]した我が國の糖價は一たまりもなく崩落することは餘りにも明白である、斯ることは恐らく無からうとは思はるるも我が糖業者としては豫じめ萬一に備へ周章狼狽することのないだけの用意と覺悟がなければならない、殊に今期議會には關稅改正案も上程せらるることになつて居る、砂糖の如きは昨年六月三割五分の關稅附加稅が實施されたる後、更に爲替の急落に依り糖價が先騰して砂糖は永く高値が續いたので消費者側に苦情多く關稅附加稅の存廢が問題となつてゐるので今次の關稅改正案には三割五分の關稅附加稅より除外して之を廢減するものの中に砂糖が含まれてゐるといふ事である。今の爲替の位地からすれば從量稅品は關稅附加稅を三割五分より五割に引上げても差支ないといふ理論も立つであらうが、砂糖の如く消費者側に苦情の多いものはこれ以上附加稅を上げることは絕對に出來ないから能く行つて現狀維持と見るべく、糖業者としては議會の成行如何によつては之が廢減せらるることをも豫じめ覺悟して置く必要がある。

四

之を要するに我が糖價は海外事情からみても又國內事情からみても前途樂觀を許さぬものがある、過剩糖の惱みは爲替安の後援と[illegible]の限產に依り稍緩和されたと謂へども之とて未だ全く安心出來ないのみならず、海外糖況と米國及和蘭の爲替政策に依りては臺灣糖業者は如何なる[illegible]を蒙るやも測り難く將來何等の恩惠なくして爪哇や玖瑪と裸で競爭しなければならぬ事をも豫期して之が對策を怠つてはならない、海外市場に於て爪哇や玖瑪と競爭し得る域まで生產費を引下げ得れば爲替が如何に回復し我が糖價が如何に下落しても之に對抗して行けるわけであるから糖業者としては今の糖價好況に有頂天となることなく引續き生產費の低下にベストを盡すべきである、幸に今期の製糖作業は一月に入り益々順調となり一割五分以上の步留實績を示せる工場が尠くない、斯くして生產費を一層低下することが出來れば糖價が將來低落してもさして恐るるに及ばないのである、過去の不況時代に張り切つた緊張努力に弛みを來すことなく農事、工場各方面の合理化と從業者の水も洩らさぬ一致協力に依り步留の向上、生產費の低下を圖り臺灣糖業の鞏固なる大成を目標として益々勇往邁進せんことを新年初頭特に希望して已まないものである。

北平を中心として諸軍內爭の機運動く
學良の威信地に墜つ

【北平十一日發電通】宋哲元の大軍續々北平に到著すると共に學良の威信失墜し、支那側の一部では早くも兵變を豫想しセンセーションを起してゐる、又石家莊集結の商震軍も北上しつつあり、諸軍北平を中心とし內爭せんとする氣運動きつつあり、學良の實勢力昔日の感なきに至つた

北支の情勢變化で蔣介石、北平に乘込む
近く漢口、鄭州を經由して

【南京十一日發電通】確報に依ると蔣介石は北支那の情勢に一大變化を來さんとする緊急なる狀態に鑑み近く漢口、鄭州を經由して自身北平に乘込むことに決定したと

反學良系の軍が移駐
平綏線に五千と楊村に四千

【天津十一日發聯合】河南にあつた中央第十五路軍馬鴻逵軍の約五千は十日平綏線方面に移駐を完了したが右は中央系軍て反張系軍なるため同軍の移駐は注目されてゐる又龐炳勳軍約四千は十日宛平より楊村に移動して來た平津間の楊村に反張系色彩濃厚な軍を移したことは全く意表に出たものだ

北熱河の形勢重大化
湯玉麟を打倒すべく
林西の各旅長湯山で密議

【新京十一日發聯合】北部熱河各旅長及び僞勇軍領袖は湯玉麟の態度曖昧で未だ一回も何等の交渉なきため不平不滿の所今回地租の大增徵が行はれたのを機とし民衆間に反湯玉麟熱高まり表面化したのに乘じ一擧湯玉麟打倒を期して蹶起し、林西の第十、二十、九其他各旅長等目下湯山に集り湯打倒策を協議中て、北熱河の形勢は果然重大化しその發展重視さる

滿洲問題と國際聯盟 (1)
立作太郎博士の講演

一昨日來臺した立作太郎博士は十日夜鐵道ホテルで開かれた臺北市主催の講演會に於て「滿洲問題と國際聯盟」の題下に大要左の如き講演を爲した、聯盟の動向はわが國民にとつて最大關心事の一と云つてよいが、我が國際法の權威として聯盟規約の立案にも携つた立博士のこの講演は規約の眞精神を把握した堂々たる論理の上に立つもので、國民の蒙を[illegible]せしむるものがある

予は聯盟規約案の議定さるる頃即ち一九一八年、世界大戰役のパリ平和會議に參列するを得て規約の議定に關する多少の消息に觸れたのであるが後國際法の職を奉じて規約の研究に從事し、多少自得する所があつたと信ずる、時恰も國際聯盟の危機に立ち至らんとするに際し世上聯盟に關する幾多の誤解又は曲解が存在するに當り聯盟の問題は今日に於ける現實の問題であるが今日聯盟の

性質に 就いては國際主義者の理論から買ひ被る聯盟よりもより強いものと考へ、或は國際政策上の立場からより弱くしやうとする政策論があり、又國際聯盟に統制を持ち込んだ結果國際聯盟の現在の組織に就き自國に都合のよい樣にしやうと努めてゐる狀態であるが、予は現に吾々の直面する聯盟の問題につき重大なる關係を持つ滿洲事件についての聯盟の機能を述べんと思ふ。

滿洲事件は一昨年九月十八日柳條溝の鐵道爆破に端を發し、北大營、奉天占領となつたのであるが、廿一日にはゼネバの支那代表は、本件を理事會に提出し、規約第十一條に基き、吾方の行動を以て國際平和を

危殆な らしめるものとして理事會の議に付した規約第十一條の成文は左の通り

一、戰爭又は戰爭の脅威は聯盟國の何れかに直接の影響あると否とを問はず總て聯盟全體の利害關係事項たる事を茲に聲明す、仍て聯盟は國際の平和を擁護する爲め適當且有效と認むる措置を執るべきものとす、此の種の事變發生したるときは事務總長は何れかの聯盟國の請求に基き直に聯盟理事會の會議を招集すべし

二、國際關係に影響する一切の事態にして國際の平和又は其の基礎たる各國間の良好なる了解を攪亂せんとする虞あるものに付聯盟總會又は聯盟理事會の注意を喚起するは聯盟各國の友誼的權利なる事を併せて茲に聲明す

又規約第十一條に依つて、戰爭又は其の脅威あるときに聯盟は國際平和擁護の爲め必要な措置を採るべきものであるが、日本も支那も聯盟國の一員である以上滿洲事件は當然聯盟の問題となつたのは當然の歸結で已むを得ない所である、然し十一條の趣旨に就いては誤解があつてはならない、國際平和維持の爲め適當且つ有效な

措置と いへば即ち決議であるが、先づ理事會の決議なるものは全員一致でなければ成立しない、日本は當事國であるから不當な決議案には贊成しないのが當然で、從つて日本一國が理事會の決議案に反對すれば決議は全然成立しない、而して又吾代表が理事會に於て贊成し、斯くて全員一致で決議が成立したる場合に於ても決議は「法律的拘束力」がないものであると予は解するものである、然るに「聯盟の決議は合意であり、絕對の拘束力あり」と言ふ[illegible]

際であると做ずる、勿論吾代表が贊成すれば德義上の拘束力は生ずる、然し聯盟は原則として「勸告的、慫慂的、提案的效力」があるに過ぎない、その決議に服するか否かの最後の決定は各聯盟國に在るのであつて、各聯盟國が之に服すると決した後に於て初めて法律上

拘束力 を生ずる、例へば聯盟規約第十條は

「聯盟各國の領土保全及び現在の政治的獨立を尊重し、且外部の侵略に對し、之を擁護する事を約す、右侵略の場合又は其の脅威若は危險ある場合に於ては聯盟理事會は本案の義務を履行すべき手段を具申すべし」

と規定してゐるが、一朝第十條違反の事實ありたる場合に於て、理事會は領土保全の義務履行の手段を考慮し、議決を行ふが此の議決も[illegible]

するには兵力が要る、而して其の兵力の分擔に就いては聯盟が之を決するが、其の議決は直ちに各國を拘束するものではない（此の點が經濟封鎖の實行困難な點である）而して規約の明文を以て例へば聯盟國が規約違反のとき除名す（規約第十六條第四項）の規定に於て除名の議決は當事國を除く全員が之を決する、それ丈けの人員で除名の效力を生ずる、之は規約に明文があるからである、特に斯くの如く、明文なきときは聯盟は國家以上のものにあらざるが故に其の決議を以て直ちに國家を拘束し得る筈がない、以上要するに規約第十一條に基いて聯盟が決議をなすもそれが當然に法律上の拘束力を持つものにあらず勸告的、慫慂的、提案的效力あるに過ぎない況や日本は紛爭當事國であり、否と言へば理事會の決議は成立し得ないのであるから第十一條を左程恐れる必要はない（つづく）

閻、北平進出を聲明
國土を失へるは學良の罪

【天津十一日發電通】太原來電に依れば閻錫山は十日附を以て左の聲明を發表し北平進出の意あることを明白にした

日本に對し宣戰を布告するには支那の戰備不足せる故宣戰せざるまま抵抗すべきである、從來多くの國土を失へるは抵抗せざりし學良の罪なり、山海關事件では學良も從來の非を悟り抵抗したが斯は蔣介石の指示に從へるのみ、排日抵抗は我等軍人の天職で學良軍の北進に伴ひ我軍は平津進出參戰の準備を完了し、中央の命令一下自ら大軍移動の期を待つてゐる

空軍の擴張の爲
富籤二千萬弗發行
國府、行政院會議で決定

【南京十一日發電通】行政院は十日の會議で財政部提出の軍用機購入のため富籤二千萬弗發行案を可決した、右內容は十弗券富籤二百萬枚を賣出しその收益に依り空軍の大擴張を實施せんとするもので、ある十二日開催の中央政治會議で最後決定の上近く彩票を賣出す筈

攪亂者侵略者を討伐するは當然
湯玉麟の討伐につき
我軍部當局の聲明

【東京十一日發電通】熱河の湯玉麟討伐に付き陸軍は談話の形式で大要左の通り聲明した

熱河省は滿洲東北四省の一で他の三省と不可分の關係にあり聯盟調査員に對しても滿洲國境は長城なる旨を明かにし熱河の滿洲國の一部たるは嚴然たる事實たり、依つて省內の治安攪亂者及び侵略者に對し自衞手段若くは討伐手段を執るは既定方針に依る當然の行爲である

誣告的抗議に對し反駁書を提出す
內田外相、有吉公使を通じて

【東京十一日發電通】山海關事件に就き接受せる南京政府の誣告的抗議に對し內田外相は十一日有吉公使を通じ大要左の如き反駁を國民政府に提出せしめた

一、我方の調査に依れば一日午後九時山海關憲兵隊に爆彈事件あり、我軍は支那側との協定に依り南門を哨したるに二日午前十一時支那軍より射擊を加へられたるに端を發したもので、我方の行爲は總て北清事變の最終議定書に基ける自衞行爲である

一、從つて事件の一切の責任は中國側にあり、帝國政府は事件解決の權利を留保するものである

學良軍の配備

【天津十一日發電通】學良は益々戰備を嚴にしつつあり、灤河以東の兵力配備左の如し

一、最前線　第九、第二十旅、騎兵第三旅

二、第二陣　第十五旅の一部、第十八旅、騎兵第四旅、砲兵聯隊一

三、第三陣　第十九旅の大部、第十一旅、第十二旅の一部

以上總兵四萬三千乃至八千と言はる、張家口方面より宋哲元軍の一部は既に[illegible]方面に移動し、その先鋒は十日夜通州に移動、十一日朝九門口に向け移動す、開戰を叫び戰意猛烈なり、又商震軍は學良軍の移動に依る警備手薄の楊村附近に集中し更に孫殿英軍も灤州に移動準備中

又も米國から速射砲購入
十三門、上海に著く

【上海十一日發電通】九日アメリカより新式なる高射砲十三門到著した旨判明した、右は近く軍用機の購入十數臺に上る折柄、國民政府の頑强な抗日態度と軍備充實振りは注意を惹いてゐる

新露國大使は春ごろ來任
アグレマン付與を回答

【東京十一日發電通】內田外相は十一日午前十一時トロヤノフスキー露國大使の來訪を求め後任としてアグレマンを要求されてゐた駐獨公使ユレニエフ氏に對するアグレマン付與を回答した、ユ氏は二月十九日發朝し新大使は三月初め來任の豫定

金利引下げ問題
情勢を見てから

【東京十一日發電通】都下有力銀行の營業部長より成る水曜會は金利引下げコール協定率引下げの論議さるる折柄十一日午後一時より開催されたが暫らく情勢を見るに意見一致し午後散會した、尙日銀利下げ及び預金の利下げについても意見を交換したが預金利下げは十五日前後、日銀利下げは二月以降と見る向き多數である

直接交渉開始の端緒は何もない
書簡往復は單なる儀禮
我駐屯軍司令部の發表

【天津十一日發電通】山海關事件の和平交渉に付き我駐屯軍司令部は十一日左の通り發表した

何柱國と落合隊長との書簡往復は從來の親善關係に依る單なる儀禮的のもので交渉開始の端緒を得たと認むべき何物もない、我方としては積極的に交渉を促進する必要を認めざるも支那側にして攻勢に出ない限り現在の姿勢にて對峙するものである

何柱國が近く山海關に到著
學良代表の資格で

【山海關十一日發聯合】山海關事件解決交渉準備のため天津駐屯軍代表參謀三浦少佐、關東軍代表松井中佐は相前後して山海關に到著十一日落合守備隊長を交へ鈴木旅團長を中心に最後の打合せを行ひ何柱國の山海關到著を待つことになつた、何は落合隊長の送つた書翰に對し山海關事件解決交渉を行ひ度い意向を有し近く山海關に行くと回答したが報告に依れば何は學良代表の資格で一兩日中に山海關守備隊又は鈴木部隊司令部で交渉開始の豫定と見らる、尙日本側の交渉代表は鈴木少將の豫定である

獨逸の赤字
二十億馬克
下半期だけで

【ベルリン十日發電通特電】ドイツ藏相フオン・クロージック伯は閣會豫算委員會にて左の如く述べた

本財政年度の下期に於けるドイツの赤字は二十億七千萬馬克に達する見込であるが財政の難局に鑑み現狀を以て滿足すべきである

佛の赤字
百五十億法
對策を藏相から述べる

【パリ十日發電通特電】佛藏相アンリイ・シエロンは十日の議會にてフランスの赤字總額は百五十億四千萬法に達する、その對策として五十二億法の節減と五十四億法の新稅及び租借を必要とする旨を述べた

ソ國五ケ年計畫は戰爭の準備
ス氏の演說が裏書
我外務當局の批評

【東京十一日發電通】スターリン氏が九日の中央執行委員會で「ソヴエト聯邦は帝國主義國の挑戰に備へるため戰爭準備を完了せり」と述べたるに就き我外務當局は左の批評をなしてゐる

日本軍部が八年度豫算に膨大な軍事費を要求した其の理由はソヴエト聯邦が五ケ年計畫を戰爭の準備に向けてゐる事實を知つたためで右事實にスターリンの演說に依り立派に裏書きされた、今やスターリンの演說に依り日露不侵略條約は締結の[illegible]後の可能性は消滅した

米穀統制案原案を可決
特別委員會で

【東京十一日發電通】米穀統制法特別委員會は十一日午後一時半から農相官邸に開催、[illegible]一致原案を可決し五時散會、尙米穀統制調査會は十四日開催して該案を附議する筈、尙之で審議が終れば政府案として議會に提出する筈

民主黨議員決議案

【ワシントン十日發電通】民主黨議員キング氏は十日上院に武力に依る領土獲得の承認禁止條約を作れとの決議案を提出した

仁川、長崎に領事館
滿洲國政府が設置

【新京十一日發聯合】[illegible]

國語講習所主事の打合會

臺北州の主催で來る十五日午前九時から七星郡松山公學校にて國語講習所主事の打合會を開催する參會者は各講習所主事四十名で郡元內務部長の訓示あつたるのち打合會に入り州提出の打合事項一、國語講習所經營上困難を感ずる點並に之に對する方策如何 二、國語講習所將來の施設計畫如何 其他敎化に關する事項、懇談事項を討議し、午後二時半から[illegible]

人事

▲立作太郎博士　十三日の船にて歸京の途につく

法人登記公告
商業登記公告
[illegible]
臺北地方法院

招聘
[illegible]

購買廣告
[illegible]

南人力車
[illegible]

臺灣銀行
[illegible]

大阪商船出帆
[illegible]

近海郵船出帆
[illegible]

大連汽船出帆
大連直行
山西丸　一月十九日午後四時
代理店　丸一組

評判のよい！

最上京印醬油
發賣元　辰馬商會

東京丸ビル丸の內美術俱樂部出張
新古書畫　貴金屬　刀劍　大展觀
會場　鐵道ホテル餘興場
期日　十三、十四、十六、十七、十八日　五日間
但し十五日、日曜日は都合上休み當日は朝陽號にて
滯在旅館　朝陽號內

臺南市役所員が多額の口止料を

密屠殺者から騙取

【臺南電話】臺南署の千野、吳兩刑事は數日前より臺南市役所衛生課臺南市綠町一ノ一四九杜[illegible]（三[illegible]）を檢擧し取調べを行つてゐるが右は恐喝を働いたものである、同人は市屠殺取締りと云ふ官職にあるを奇貨とし昭和六年中屠殺場の豚運搬夫たる寶町二ノ一三五蔡松及びその[illegible]業[illegible]氏某に對して金を出さなければ馘首にすると恐喝して前後三回に亙つて七十圓を恐喝した外今日密屠殺を發見しては警察に告發すると脅かして口止料を著服して此手にかかつたものは數知れぬ模樣あるらしく警察署でもその全部をさらけ出す方針で目星をつけたもの多數を召喚取調べてゐるが何しろ被害者としても自己の密屠殺の犯罪發覺を恐れて大部分が否認するので之には困り切つてゐる始末である、右につき杜[illegible]なるものの前身を洗へば窃盜、賭博、詐欺等前科八犯を有する強か者でかかる人物を市役所にて採用し且つ最も恐喝の如き犯罪發生可能性ある役割にはめた事も相當責任問題として一般に考慮されてゐる

基隆市の試み

小公學校に共同購買組合

產業組合の合理的な進出に伴つて今後の擴大強化を圖る一策たるべき協合普及を一般家庭及小公學校兒童の頭に沁み込ましむる必要から基隆市では桑原市尹發案の下に來る新學期を期して各學校の學用品共同購買の換擬共同購買組合を造り必要品の廉價購買頒布を目的に兒童を組合員とし小額の出資込を爲さしめ學校職員が監督の任に當りその經營は一切兒童の手に依つて行ひその總會等も大體產業組合法に準じて爲さしむる豫定であつて同市尹は曾て員林郡守であつた當時試みに同所の一公學校で行つた成績は極めて良好であつた等の點より見て近く計畫を定めて準備を行ふ筈である

內容充實した嘉義市の豫算案、

特に新規事業に留意し

【嘉義電話】昭和八年度嘉義市豫算附議の八年度協議會は一月末開催の豫定である市に於ては既に査定を終り目下豫算案の印刷にかかつてゐる七年度豫算は特別會計の水道擴張工事の賃借入金その他あり八年度豫算と比較し難いが八年度豫算は從來と大分趣きを異にし增稅もせず起債もやらず水道收入各種使用料の增加繰越金補助金等により經常部臨時部合じて七十餘萬圓を以つて內容充實ある豫算之が編成には阿谷市尹の苦心の跡がうかがはれてゐる內容は新規事業に力を注がれたかの觀ありその主なるものは次の如きものであらう

一、街路鋪裝一

二、市區改正工事即ち市內道路開鑿下水溝新設排水溝附代へ

三、運河擴及び公園噴水工事即ちスタンドに天然の施設等その一例

四、御遺跡所施設工事

五、小公學校教場の增築

六、幼稚園を小學校に移轉改築

七、產業組合の設置獎勵

八、小型撒水自動車一臺購入

九、家畜市場の直營

十、公會堂の改修

十一、山子頂に市民行樂地の設置即ちゴルフリンクスともなる

十二、魚市場資金の增額

十三、嘉義市史編纂

十四、國語講習所の增設

であるが國防獻金として二千圓を提出外に同分會基金として千圓を提出したので分會では喜んで手續中

市制實施を控て

豫算增加の屏東

【屏東電話】屏東街の八年度豫算は目下それ〴〵編成中で此週一週間中にも纏まるらしいが協議會は三十日開催する八年度には高女校舍、プール、阿猴神社の大修繕其他新規の事業を含むのでそれに市制實施をも控へてゐるので豫算額は相當膨脹し前年より一二萬方增額三十萬圓を超す模樣である

信組總會日取

【宜蘭電話】宜蘭郡下における信用組合の總會は十四日員山、十七日頭圍、二十一日礁溪、二十二日宜蘭の順で開かれる筈

讀書を奬める

各地圖書館の催し

萬公　【萬公十一日發電】昨年萬公では圖書館週間ラヂオ放送を行ふと各所に於て聽取多數聽取者あり新聞雜誌教育會並びに圖書館等では種々計劃をなす所あつた

朴子　臺南州東石郡では圖書館週間として十一日より十七日迄の一週間に亙り左記の通り種々の催しを行ふことに決した

一、ポスター配付二、優良圖書目錄配付三、一ケ月十五日以上の館內閱覽者に對し記念しをり配付四、各學校を通じて讀書趣味涵養に關する講話五、床屋文庫を設置（一ケ月間）六、家庭文庫を設置（十日間）

花蓮港　【花蓮港電話】花蓮港圖書館社會敎育係では圖書館週間に就り映畫と講演を左記の順序で催す

一月十一日水曜公學校、同十二日旭公學校、同十三日壽小學校、同十四日錦門教育所

閱覽人員　新竹圖書館に於る十二月中の閱覽人員は九千百十九名、閱覽圖書一萬二千七百九十六册にて之が內譯を示せば大人六千二十五名、兒童三千九十四名、男女別は男七千七百三十七名、女一千三百八十二名である

軍人分會の愛國義金

【屏東電話】屏東在鄕軍人分會では國防自動車獻金百圓を十一日郡役所へ提出したので送達の手續をとつた高雄州檢米所主任安藤興武氏は同地在鄕軍人分會の名譽會員

人命救助の功績を表彰

【阿芳電話】昨年十一月十二日午前三時半頃阿芳出張所管內に於て坐礁した大連汽船所屬千山丸の遭難事件突發した際同地警上巡查及び川端仁吉、高木喜四郎、郷米毅の四氏が暴風雨を冒して部落民及び保甲役員を督勵してよく船員以下乘組員十餘名を救助した功績について十一日臺北州知事より前記諸氏の天災地變に於る人命救助の功績顯著なるを表彰するため同日午前九時より同派出所に於て羅東郡警察課長を初め地方有志多數參列の上盛大なる表彰式を擧げ監督官より表彰狀及び表彰金を授與した

花蓮廳下產組總會

【花蓮港電話】花蓮港廳下各產業組合の總會は左記の通りである

一月十五日　東部信用組合

同十八日　花蓮港購買組合

同十八日　吉野購買組合

同二十日　鳳林信用組合

同二十二日　馬太鞍購買組合

同二十四日　天與信用組合

同二十八日　花蓮港定置漁業組合

　　　　　花蓮港信用組合

同二十九日　林田信用組合

同三十日　瑞穗信用組合

同三十一日　吉野信用組合

客土法による

―水田の改良―

【臺南電話】臺南州新營郡鹽水庄約一千甲の水田をサンドポンプを利用して地下の砂を吸ひ上る方法所謂客土法を行ひ耕地改良を行ふ計畫は既報の通りであるが內地へ註文したサンドポンプも一月中に到著するので直ちに實行する手配中であるがこの改良に要する費用は甲當り三十七圓見當であるが地主側としては改良費に百圓を投じても收穫上有利と見てゐる位で新營製糖の社有地約二百八十甲もこの客土法により直ちに耕作地化し得るので同社としては極力改良事業に着手する模樣で一般の改良希望者に對しては當局から改良費の三分の一內外の獎勵金を交付する計畫もある又郡當局では安順庄の客土法が成功すれば更に大甲庄百四十甲も客土法改良を實施する計畫で昨今地勢調査中である

埒のあかぬ照明燈

【屏東電話】屏東街目拔きの通りに照明燈建設の議は既報の如く關係者の間に一般協議は遂げられたが維持費の件で今以つて行惱み埒があかぬので電力營業所と商工會では取敢ず見本として末廣町公館前の一角へ二基を建設することとなり十一日其の認可を申請した

基隆市內の產組總會

基隆市內に於ける今期產業組合總會の日割は左の如く決定した

▲基隆商工信用　一月十六日午後一時、公會堂に於て役員改選

▲臺灣購買販賣利用　同十九日午前九時公會堂にて

▲基隆信用組合　同日午後一時公會堂にて理事改選

▲基隆食料信利　二月七日午後一時公會堂にて

▲基隆住宅利用　同十二日午前九時公會堂にて

▲基隆供給購買　同十八日午後一時同俱樂部にて

▲昭利購買　同十九日午後一時公會堂にて役員改選

等の外尚七月中に基隆手織物漁業販賣利用組合の總會開催の豫定となつてゐる

州下屈指の蠶業地として

有望な三庄

香川縣產業組合では昨年末來代表者を竹東郡に派し調査の結果二月上旬から原蠶種二百枚を製造すべく郡に援助方を依賴して來たので一月七日適地たる竹東、北埔、峨眉三庄長を招き之が實行に就て打合を行つたが右三庄にては十名宛の講習生を募り組合派遣の技術者を講師として蠶種製造の技術を習得せしめ將來州下屈指の蠶業地たらしむる計畫であるが前記三庄は山深く野獸の襲害なること、山手に散在する製茶工場は直に飼育場に利用出來得ること、飼育期間は十月下旬より三月までであること、養蠶製茶との勞力分配上有利であること、五ケ年計畫の階段茶園に土砂流止又は防風林として桑を栽植すること等の好條件を備へ頗る將來のある事業として先進地を凌駕する實績を擧げ得るものと期待されつつある

高雄港の漁況

遠、近海漁とも

前年より增加

【高雄電話】高雄港十二月下旬の漁況は天候出漁狀態順調で遠、近海漁共に好況を示した、同旬中に於ける魚の水揚高は約四萬[illegible]十五錢內外で[illegible]主要魚類の魚價は前年同期に比し若干の增加を見てゐる、魚價は前旬に比し[illegible]七錢二厘、旗魚三錢一厘、[illegible]八厘、鰹九錢九厘の何れも安價を示してゐるのは年末のため需要旺盛の結果と見られてゐる、尚同旬中の內地移出高は約七百三十四箱四萬二千五百五十貫、鮮魚三千一箱千八百八貫である

淡水郡下街庄協議會

淡水郡下一街三庄の八年度豫算は

吉報を待てゐる

早蕨の搜索につき

鵜飼副官は語る

【馬公十一日發電】馬公要港部鵜飼副官は十一日午前早蕨搜查其他について左の如く語つた

早蕨搜查ももう少しと言ふ所迄行つてゐるが何分五十尋の深海と潮流の荒浪の障害によつて各搜查隊の晝夜敢行の搜查續に潛水作業も思ふ樣に出來ず實に殘念だ潛水作業によつて決定的に早蕨だと確認が出來ればそれ迄の事だがそれが實に困難だ、しかし十一日は遭難地も風速五米で今朝がこんな良い天氣だから或は吉報があるかも知れんと吉報をまつてゐる所だ山海關方面の情勢によつて對岸方面の狀況が案ぜられるので何とかして一部は對岸警備巡航をなす樣になるかも知れぬ

と緊張味を見せてゐた

自動車が店舖內に突入

店頭を大破す

【嘉義電話】三日午前六時十分南門町一五三號トラックが嘉義市西門町四丁目路上に停車中嘉義郡新港庄新巷六七三番力藏文（二三）が運轉手の不在を見すまし運轉した爲は上かつたが同所五〇番の店內に自動車を突入させ、門口を大破したので嘉義署の厄介となり取調べ中

籾乾燥場

設置獎勵

屏東街では管內各農家で籾乾燥場を造る者には坪當り五十錢の補助をする事で獎勵した所希望者が殺到し補助金豫算を超過するので目下銓衡中である、同街の農家一戶當り田畑の甲數は二甲三分なので乾燥場は平均よりすれば三十坪見當で足りるが一人で百坪以上も申込んだ者もある

軍民一致の島是を

よく守つて邦家のため努力する

新任松村司令官は語る

【馬公十一日發電】新任松村澎湖島要塞司令官は十日本郷副官を隨へ要港部、澎湖廳、街役場等へ新任の挨拶廻りをしたが十一日午前山內司令官、本間廳長、三浦街長はその**答禮**として松村司令官を答訪した、記者は十一日午前新司令官をその公室に訪ねて感想を求めた、新司令官は軍人としては珍らしい溫厚な溫情のある態度で丹毒手術後であり多少憔悴した所あるかに思はれたが元氣よく語る

「ヤア今後何分宜しく　**僕は**　着任前丹毒に罹されて困つた、まだ本當でない而し昨日軍醫の診斷によると入浴してもよいと云ふことで久振りに入浴したやうなわけだ、今日まで朝鮮、滿洲、シベリヤには行つたことはあるが澎湖は今回が初めてで見るもの聞くもの皆物珍しい**感じ**がする、澎湖島は風の強い所だと聞いて來たが思つた程のことはない、氣候が非常に良いので氣に入つた今後當地の傳統的島是と聞く軍民一致の主義で大いに邦家のため努力する考へだ子供は此處へは女の子一人連れて來たが內地へは**中學**と女學校へ行つてゐるのを殘して來た」

十年來曾てない

すばらしい景氣

基隆郵便局に於ける歲末歲始の郵便及貯金事務は此の程漸く一切の精算を了して平常に復した、年賀特殊通常、小包の各郵便物並に貯金の各事務受及び拂を通じ前年に比し一切減少はなく特に爲替貯金等に於て五割に近い增加を見たもの等あり、此の約十ケ年內に見ない現象とされ基隆市內に於る金融もインフレの煽りに乘つて漸次潤ひを示しつつある形となつた

▲年賀郵便　引受五七二、三五六（前年比較九分二厘增）配達四七〇、四一一（二分三厘增）配超三六八、五〇五（三割餘增）

▲特殊通常　引受六、二七二（一分二厘餘增）配達一〇、四三二（二分三厘增）配超三七、九六〇（一分九厘餘增）

▲小包郵便　引受二、五六六（一割七厘餘增）配達六、二五〇（一厘餘增）配超三、一七四（三厘餘增）

▲爲替　受口數三、六一八〇（一割[illegible]厘增）同金額一〇九、〇一四四（一割五分六厘增）拂口數二、〇七〇〇（四分三厘增）同金額一三六、四六〇圓（一割二分三厘增）

▲貯金　受口數三、九〇三〇（三割一分九厘增）同金額四九、九〇〇圓（八分四厘增）拂口數一、〇三三口（一割六分九厘增）同金額五三、七五五圓（四割六分七厘增）

▲振替貯金　受口數二、七六三口（一割四分二厘增）同金額六〇、九二二圓（三割六分四厘增）拂口數三二五口（四割三分八厘增）同金額二〇、五九三圓（三割一分七厘增）

であつて大體例年より受の方が多い景氣であるが即ち此の歲末に於て郵便局の窓口を通して動いた金丈けで四十三萬圓の多額に上つてゐる

高工建築木材を

廿數人で竊取

【臺南電話】臺南高工校舍新築工事材料の數多木材が八日夜何者かに盜まれた臺南署で極力犯人搜査の結果二十數人係の仕業らしく容疑者多數を擧げて高井司法主任が取調べ中である

二十數ケ所に忍入る

嘉農の退學生

【嘉義電話】臺南州新營郡鹽水[illegible]二〇番水[illegible]（二[illegible]）は嘉義農林學校を四年生で退學したものであるがその後鹽水[illegible]二十數ケ所[illegible]忍入り[illegible]時計その他價格約[illegible]百圓を竊取[illegible]してはは飲食に費消してゐた[illegible]嘉義署刑事に[illegible]逮捕され目下取調べ中

桃園郡下

街庄協議會

桃園郡下街庄協議會日程左の通決定

一月十日午前九時より八塊庄

一月十一日同　龜山庄

一月十二日同　蘆竹庄

一月十三日同　桃園街

一月十四日同　大園庄

大湖郡　の各庄協議會は左の日割で行はれる

十八日獅潭庄、二十一日卓蘭庄

二十三日大湖庄

東石郡下

街庄協議會

八年度に於る臺南州東石郡下街庄協議會は左記の日割を以つて開催することに決定した

街庄組合＝二十一日布袋庄＝二十三日、義竹庄＝二十七日、鹿草庄＝二十八日、東石庄＝三十日、太保庄＝二十九日、朴子街＝三十日以上

中壢郡の

養豚講話

新竹州中壢郡では平鎭の陳氏完妹を講師として左記日割に依り各街庄で養豚講話會を開催する

平鎭庄　一日前九時雙連坡保正宅

中壢街　二日同　三座屋保正宅

觀音庄　四日同　崙坪坑保正宅

新屋庄　六日同　社子葉宗錦宅

楊梅庄　七日同　埔心子保正宅

不良青、少年を

二十日間拘留

【嘉義電話】嘉義市元町一の二番丁（二〇）同市榮町四の一二陳能（一七）同町二七蔡吉（一七）三名は不良少年として近隣の嫌はれ者であるが十日正午頃市內榮町四の四二五蕭金波の雜貨商黃氏金獄（二三）に惡たれ口をきいた事から喧嘩となり蕭夫婦に傷を負はせた事實で嘉義署の刑事に逮捕され三名とも二十日間の拘留處分をうけた

自殺が本當

噂は誤傳と判明

【高雄電話】既報九日朝高雄州鳳山郡林邊庄林子邊の料亭で藝妓相手に無理心中をはかつた同庄[illegible]の死因は自ら小刀をもつて咽喉部をえぐり絶命したものとされてゐた所死者の近親者は當時料亭に女の情夫格なるものがゐた事から無理心中ではなく女と情夫が共謀して彼を殺害したものだとて事件の解決を臺南の某辯護士に依賴したので州刑事課では十日田中刑事部長が現地に出張鳳山郡警察課と共力して再搜査を開始する一方田村州衛生課長自ら死體の檢視をなす事となり緊張したが搜査の結果により死者彼が死の二三日前自殺に用ゐた小刀を同庄の某鍛冶屋から買ひ求めた事、最近藥服行商を行つてゐたが支拂が滯ほつた爲め卸し商より品物を回收され窮迫してゐた事其他の諸點から見、最初の自殺說は誤りなきものとなつた

基隆旭橋

十三日起工

基隆市の懸案たる旭橋工事は此の程競爭入札を終り目下架設工事中である基隆市驛前通り旭橋改築に關し十三日午前十時より現場にかる起工式を行ひ終つて公會堂にてささやかなる祝宴開催の筈であるが同工事は上部、下部は各別個とし本年四月中に竣功の豫定である

肉類加工講習

十三日試食會開催

新竹州中壢郡主催家禽、豚肉の肉類加工講習會は九日から郡役所出張所で開催中であるが希望者多く三十名の講習生あり宜蘭から招聘した講師陳[illegible]氏の指導に依り熱心に受講してゐるが十三日終了の日は製品の試食會を催し宣傳する

廟行鎭の實戰談

【宜蘭電話】十五日午前九時より宜蘭公會堂にて在鄕軍人宜蘭分會の總會を開くが當日は臺北聯隊の第六中隊にゐる西村從中尉を特に招聘して昨年上海事件の爆彈三勇士を出した廟行鎭攻擊に參加の實戰談を講演して貰ふ事になつてゐる

永井郁子女史

近く來臺

本島に於る國語本位の邦語歌詞による歌謠紹介の意味で永井郁子女史は來る十五日東京發、來る十八日頃の便船で來臺、約十日間の豫定で島內各地を演奏する事となつた旨某方面より消息があつた

横山氏追悼會

【馬公十一日發電】元澎湖廳長として令名のあつた横山虎次氏が十日臺北にて逝去したるをもつて

新竹に

美術研究會

新竹市內の畫家谷、陶德、何德來、劉榮技、田中留子諸氏中心となり新竹美術研究會なるものを設け每週土曜午後七時から批評會、デッサン會、靜物寫生及び洋畫、東洋畫、國家の指導、展覽會等の事業をなす筈であるが何德來氏アトリエを事務所に當て會員を募集中である

子供に衝突　新竹市東門外三渠水夫（三[illegible]）は九日午前九時頃東勢三二六番地道路で同三二五王[illegible]の三女王氏梅街（七）の後から登東を衝突せしめ大腿部に負傷せしめた

蘭陽の

軟式野球組合

【宜蘭電話】既報蘭陽軟式選拔野球戰は十五日午前九時より羅東公學校にて開かれるがその組合せは午前九時よりオール宜蘭對オール羅東、午前十一時より明治對オール蘇澳、午後二時より決勝戰

慰安運動會

【嘉義電話】嘉義商工會では昨年末の總合大賣出し從業店員慰勞の爲十二日午前九時より公園グラウンドにて運動會を開催の筈

親鸞聖人法要　竹山寺では十日から十六日まで宗祖見眞大師親鸞聖人の御正忌報恩講法要を執行する

彰化街の

乞食撲滅

臺中州彰化方面委員は十日市街一般に「乞食撲滅」と云ふ宣傳ビラを配布すると同時に每年の年末に際し貧しい人に餅代を與ふる爲め同街役を各戶各學校に配り多少に拘らず喜捨を請ふてゐる

景氣のよい

臺東線

【花蓮港電話】臺東線旅客は十二月中七萬五千六百六十九人前年同月に比し三千八百五十七人の增運賃三萬四千五百十八圓で前年同月に比し八千百二十四圓の增貨物は一萬四千八百五十九圓で前年同月に比し六百七十圓の增であつたが各地で收入減の吐息を聞く時臺東線のみは稀有の現象を呈してゐる

朴子だより

臺南州東石郡では州當局の農產物共同販賣方針に基き同郡下柑橘生產組合の手で豫てより長期貸式契約締結の勵行指導に努め販賣の促進を圖るべく東石郡守を始め郡產業課長其他係員總出の下に左記日割に依り郡下小作契約の勸誘に努むべく一齊に活動を開始することに決定した

街庄別	期日	派遣員
朴子街	自一月九日 至同十四日	郡守又は庶務課長　技手
六腳庄	同	同　大保課長
東石庄	同	同　呂技手
布袋庄	同	同　山技手
太保庄	同	同　山崎技手
鹿草庄	同	同　黃技手
義竹庄	同	同　陳雇

人事

△田中臺南法院長　十一日午後二時東部視察のため來花したが官制法院太田判官も同道來花した（花蓮港電話）

萬なかだち

求婚一件一圓　其他一圓　[illegible]名[illegible]部

恩給 ドコよりも一番安く長期分お手輕に即座に立替　[illegible]地町一ノ四（電話八八）旭屋

送迎人入用　電話五七一　臺北ホテル

音樂教授 ヴイオリン、ピアノ、オルガン內地男女歡迎す　日新町一臺灣閣向左側　臺北音樂院

カフエー設備品一切を見切投賣す　大天地電四四〇九　三成社

ポマード界の王者

メヌマ・ポマードの

チューブ入愈々發賣

メヌマの名は、スマートな、純植物性の高級香髮料を意味してゐる程、それ程有名であるが、假證人に好まれてゐるか。

メヌマ使用者はこう言つてゐる―メヌマは氣品をつくる、メヌマは美を創る。そうしてメヌマは衛生的にも凡ゆるポマードに比べて香髮の爲めに最もよいと。このメヌマポマードは愚等のメヌマ使用者の賞讚する通りそのスマートな表現、そのナイヴな美、ユニックな香、こうした獨自な特徴を持ちて近代人の好みに、しつくりと合つてゐるからである。メヌマポマードが、愈々聲價を高め、ポマード界の王者として斷然市場を壓倒してゐるのは、故ありといふべきである。

こうしてポマード界の寵兒メヌマは愈々、更に一段の飛躍を試みるべく、今度チューブ入りを發賣することになつた。

此のメヌマの新發賣チューブ入りポマードは、ポケットにもバッグにも攜帶が便利であり、何處でも整髮の手入れが出來て、それに必要量づゝを絞り出すことができるから無駄が無く、容器は彈力ある錫製だから破れる心配がないので實に經濟である。

中味は既に定評あるメヌマ！容器はメヌマ好みのチューブ！旅行の時など、此のスマートなメヌマのチューブ入ポマードは離す事の出來ない近代人の必要品であらう

御園クレーム

バニシング 二十五セン

●頭痛にノーシン●

成分 コバヤシ 新藥 新製注射劑 注射劑

理學博士 小林正造氏 醫學博士 [illegible]氏 前大阪府技師 [illegible]氏 監製

製劑發賣元 小林藥學研究所

POPLARINK

農林種苗便覽 無代進呈

日本種苗合資會社

東京淀橋豆柏木

陽画感光紙 ダイアイド

新年號 俳句月刊 素人社

現代俳人錄

富士

出た！二月號

面白い〱隅から隅まで大傑作づくめの二月號！

偉い〱大評判

天下の浪六黨大喜びの評判小說！見よ！痛快無類の快男兒がいよ〱大々活躍！

讀者熱狂の大快篇！！

すてうり勘兵衞　村上浪六

（裏長屋にごろりと寢轉んだ快男兒勘兵衞が、不圖した大活劇が緣となり、女俳優から持込まれた戀の押賣りには流石の勘兵衞も四苦八苦！トテモ面白い物語。）

明眸の麗人壽美子を繞る戀愛大繪卷！　新春文壇隨一の神品と讀書界で大評判！

愈々面白い戀愛小說

蒼眸黑眸　菊池寬

（壽美子の前に現れた二人の男性！戀の勝利は櫻井か、三木か、果然日比谷の音樂會場に相會した三人の身の上に捲起る火の樣な戀の渦卷！本號は愈々白熱の大場面）

▲長篇小說　薔薇色の道……中村武羅夫（……敵視してゐる新婚がダンサーと行方不明！と聞かされた早苗の驚き！凶か吉か？彼女の前に現れた謎の美人！）

▲諧謔小說　馬の骨でも……寺尾幸夫（……結婚紹介所問題も何のその、美人を出し抜いて天下一品の出しぬき結婚を決行した珍無類トテモ朗かなユーモア小說。）

▲純情實話　春を待つ唄……挾間祐行（涙一滴なしには讀めぬ師弟愛話）

▲長篇小說　地に爪跡を殘すもの……佐々木邦（美女君香子さんを中に、惡漢と秀才の二靑年）

▲芝居講談　江戸育お祭佐七……若林陶羅雄（お祭佐七と藝妓小糸の艶話した評判の傑作）

佐藤紅綠先生の社會小說

善は滅びず

（毅と魚子とは綿商北角昇平の許で肉親の兄妹として育つた。その二人が二人とも實子でないとは？意外！意外！之より愈々波瀾萬疊！）

美貌の彼女が歩んだ血涙の苦闘史、事實は小說よりも悲し！

天才の麗人葉物語　小島政二郎

（美人薄命！二十五の妙齡を以て其生涯を終へた天才一葉女史彼女の生涯に感激の熱涙を灑いだ小島先生の大作。見よ天才の涙の苦闘物語。）

特輯讀物　現代奇人變人痛快物語

◆仙人學者（中山太郎）

◆趣味山平凡寺和尚（河村目呂二）

◆描かざる書家（石川碇治）

◆そこつ博士（横山[illegible]堂）

◆丸裸校長（江見水蔭）

◆穴居仙人（沖野岩三郎）

▲探偵小說　死の密約……保篠龍緒

▲時代小說　伊達事變……白井喬二

▲現代小說　東京哀歌……加藤武雄

▲漫畫漫談　酒と先生……和田邦坊

長篇小說　晴曇　久米正雄

（[illegible]人幸子が江村の手から奪つた黑田は、新婚の第一夜を[illegible]のホテルにとつた。と深夜鳴らされた呼鈴が音高く鳴り出した。緊張とした二人の身の上に、不吉な先ぶれ？）

▲働らく麗人（特別グラビヤ畫報）

▲面白娛樂競演大會（特別畫報）（モダン漫畫あり、綴方あり、映畫ありレヴューあり撮影ありトテモ面白い[illegible]）

▲日本民謠傳說大繪卷（特別畫報）（日本各地の民謠傳說の粹を集め、配するに人氣畫家の傑作を配した大畫報！）

外國名作の快講談　愛の復讐　天狗太郎

（快男兒と佳人の戀、[illegible]士美女入亂れて[illegible]面白くて大評判！）

快俠兒大活躍！　大滿洲正義團　池田桃川

（滿洲の天地に突入した[illegible]を救ひ出し、匪賊の[illegible]日本人の[illegible]快男兒池田桃川氏の壯烈なる[illegible]）

運命大悲劇　夢の良人　近藤經一

（戰死して死んだ筈の先の夫が生きてゐようとは？色を失つた人妻三千代の驚き、涙なしには讀めぬ運命悲劇）

幕末志士の眞面目　坂本龍馬　三上於菟吉

（一度師と仰いだ勝安芳を狙つてしまへと龍馬から迫められた千葉重太郎の心中！讀者の血を湧かす人氣物！）

小說　大劍　野村胡堂

挿畫は新人孫石弘志畫伯の名筆

貧民に金を惠む怪しい美女！巨盜鼠小僧五兵衞が埋沒した三十五萬兩をめぐる劍俠美人入亂れての大活劇！怪美人の俠氣、活ふ劍士は誰？

二月號又々大評判！賣切れぬ內に　定價五十錢（送料[illegible]）　東京・本鄕　大日本雄辯會講談社

預金利下げの機運愈々熟す

十七日の日銀參與會を機に

具體化の模樣

【大阪十一日發本社特電】一時的の小波瀾はあらうとも金融緩慢低金利の大勢は必然的に銀行預金コストの引下げを要求してやまないので市中銀行の預金利下げ機運は愈々熟しここ數日中には大體預金利下げの根本方針に關する見透しがつくものと見られるに至つた、卽ち本月十七日の日銀參與會を機に大阪側の八代則彦氏も上京して東京側の池田、串田兩氏とも會見して預金利下げに關する東西銀行の意向を傳へて利下げの時期利下げの程度について根本的打合せをする從つてその事前に於て東京側は意向をまとめる必要を生じ十三日の手形交換所理事會十六日の五日會席上に於て預金利下げに關する非公式意見の交換あるものと觀測される而して利下げの程度が定期甲乙とも五厘下げ日步計算のもの各二厘下げ（但し當所預金は據置き說有力）なる點については異論のない所であるが實施期日に就いては東西銀行の打合せ後でなければ的確な見透しがつかない模樣である

臺米取引を信用づけた移出米商の貢獻

籾摺業者の許可制實現せば

先物取引は更に發達せん

臺灣米は昨年一、二期共稀有の豐作を告げ九百萬石といふ未曾有の多收記錄を作つた、而も價格は前年に比し高値を以て終始し中にも

二期米 は出廻り早々インフレ景氣に惠まれ意外の上値で取引され農村は長期に亙る窮境より漸く救はれその實力頓に加はり來つたことは注目すべきである、而して內地との取引は極めて順調に經過し米價下落の時にも、將た暴騰當時に於ても受渡に故障なく未曾有の大量移出を無事に終へたことは實に特筆すべきことである これについては本島の移出米商團が三井、三菱、加藤、杉原等の內地商大手筋に對し往年本島商と

內地商 と競爭した時代と違つて取引頗る堅實となり內地商大手筋は各自の信用を重んじ本島米の地位向上の爲めに萬難を排して契約の履行にベストを盡したことは充分認め得る所である、同じく殖民地米とは云へ朝鮮米の如きは移出に從事するものの質が惡いのか、或は移出商の數が多過ぎる爲めか、內地との取引に故障を起し易く米價暴騰の際には不渡續出することが多く從つて鮮米の信用は本島米に比し劣り內地の米商は安心して鮮米の先物買付が出來ぬといふ狀態である、之が爲め鮮米に比し品質稍劣れる

本島米 が比較的上値で內地に賣れると云ふ傾向もあり、此の點よりみても本島の移出商は本島米の爲め相當貢獻してゐるといふことが云へる、然るに一方本島產地の取引狀態は如何といふに昨年一期米が相場尻下りとなつた際に於て移出商は高値の先物契約米を何等苦情をつけることなく受渡しを終へたが、二期丸糯の相場が狂騰するや產地籾摺業者の中には安値契約米の受渡しを履行せぬもの現はれ中には移出商との間に解合うたものもあるが、結局不渡となつた數が少くない、移出商は一方內地との取引を完全に履行する爲め產地取引に於て不渡りとなつた分を高値で買埋めしたので其の間尠からぬ損失を蒙つてゐる、これでは今後安心して產地

取引が 出來ないことになるので彼等移出商は產地取引を淨化すべく籾摺業者の許可制を當局に懇願せんとしてゐる、籾摺業者は全島に二千もあり何分多數のことゝて中には質の良いのもあれば惡いものもあり愈々許可制實施となれば質の惡いもの殊に二期丸糯の契約を履行しないものは當然淘汰せらるゝことになるであらうが、これについては當局に於ても事頗る重大問題であるとし尙考慮の餘地あるものとみてゐるやうである、取引淨化の爲めに此の許可制を採用することは決して惡いことではなく籾摺同業

組合の 幹部も此の許可制には同意してゐるものがある、之が實現するまでには當局の研究調査に相當時日を要するとしても二期丸糯の不渡りから籾摺業者の許可制が問題となつただけでも彼等を反省させることによつても取引淨化の上に相當效果があらうとみられてゐるが籾摺業者の許可制にして實現せば產地取引の淨化によつて本島米の對內地取引は更に堅實盛大となり先物取引を助長することによつて本島米の生產をも刺戟することにならうと期待されてゐる

南部地方の移出契約米不渡

麻袋不足は虛說

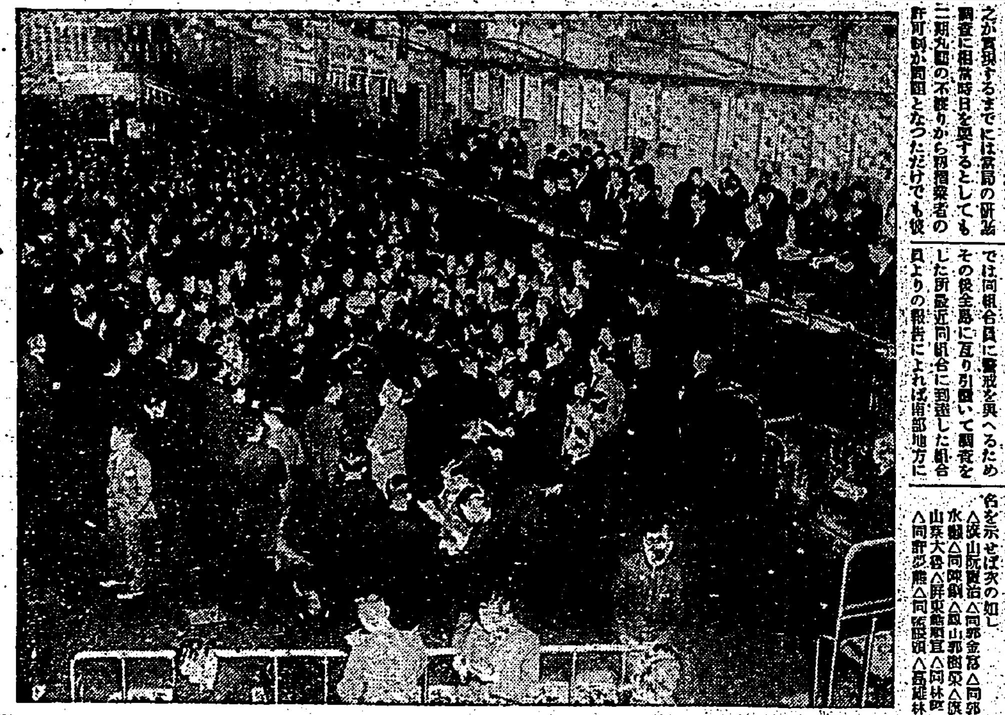
十二月間到移出商の契約米不渡しは意外に多く北部地方の不履行者は既報した通りであるが移出商組合では同組合員に警戒を與へるためその後全島に亙り引續いて調査をした所最近同組合に到達した組合員よりの報告によれば南部地方に於ける十二月二十五日限の受渡契約を履行せざるものは七二名の多きに達して居るその所在地及び氏名を示せば次の如し

△溪山阮賢治△同郭金富△同郭水龍△同陳側△鳳山郭樹泉△旗山葉大發△屛東鄭順宜△同林旺△同許受隆△同阮阿頭△高雄林爾才△楠梓林山知

右の中には北部地方に於けるが如く契約當時と受渡當時との値の開きが餘りに大きかつたため引渡を避けたものが多く包裝用麻袋の不足により受渡が不可能となつたものもあると云はれて居るが最近中南部を一巡して歸北した麻袋販賣組合の幹部たる日滿製袋の山本喜逸氏は麻袋不足は全然事實無根であると說明して居る

石油又値上

【東京十一日發電通】內外石油會社は爲替下落を理由として一ガロン十錢値上げに決し十一日商工省に申請した



インフレ景氣の初立會

インフレ景氣の昭和八年は明け、四日午前九時より東京兜町の取引所では景氣のいい初立會が行はれた、インフレの深化、海外情勢の變化等―本年の各市場は如何なる波瀾曲折を描くであらうか、先づスタートの初立會は華々しかつた（寫眞は賑やかな初立會）

大日本製糖が臺灣に新工場增設

千二百噸能力のものを

臺南州下馬公厝附近に

【大阪十一日發本社特電】大日本製糖は明年中より臺南州虎尾と北港間の馬公厝にて生產能力千二百噸の新糖工場設立の計畫を樹て本月末新常務藤山愛一郎氏渡臺の上實地檢分を行ひ狀況を見て正式發表の筈であるが新工場の建設費としては宿舍を合せて約三百萬圓の資金を要する爲決定とともに新株四十五萬株に對し一株につき十圓方の拂込みを徵收しこの餘剩金は一般運轉資金に流用すると

銀行集會所總會

臺北銀行集會所では十二日鐵道ホテルに於て本年度定期總會を開催役員改選其他を協議する筈

鳳梨罐詰同業組合研究會

臺灣鳳梨罐詰同業組合研究會は十日午前九時から高雄鳳梨共販會社樓上に於いて開催さるるので總督府特產課から小笠原技師、今田囑託出席のため九日夜行にて出發したが、研究會の附議事項は各方面に亙り研究委員から夫々提案さるる筈で同業組合の運用、荷造、包裝、檢査、商標、製造上の各問題、檢査標準問題、講習會、從業員の養成方法等に至るまで詳細に協議を行ふこととなつた

島內生保事業成績

十月中統計

昭和七年十月中の島內生命保險事業成績の槪況は同月末現在契約高は九萬三千七十六件、一億四千三百七十六萬六千七百十二圓にして前月に比し千百十一件、百四十一萬六千五百七十五圓の增加である更に前年同月に比すれば八千六百三十二件、千四百十六萬六千二百三十二圓の增加を示してゐる、本月末に於ける各社の契約高を示せば次の如くである

社名	件數	金額（千圓）
帝國	一六、三一七	二四、一二五
第一	一一、四九九	二三、六六八
千代田	九、九三六	一九、一二四
明治	九、五一六	一八、一〇一
日本	七、九〇三	一三、六〇九
安田	四、一一四	五、八二三
日清	四、七七九	五、三五五
東洋	四、五一九	五、三四八
太平	五、〇四八	五、一三一
日華	三、五四九	四、九五五
共保	三、四八四	三、八九六
三井	二、三七九	三、五七九
富國徵兵	三、一八八	三、三九八
常盤	二、五一四	二、三六八
大正	一、三六六	一、九三一
大同	一、三五七	一、五八一
日本徵兵	八五	一七〇
第一徵兵	二六五	三三六
日本醫師	六七	一六八
東海	六六	九九
住友	一〇	四一
計	九三、〇七六	一四三、七六六

なほ同七年十月中の傷害保險事業成績の槪況は本月末現在契約高は五十六件、十七萬九千圓にして前月に比し五件、三萬二百圓の增加更に前年同月に比すれば三十件、十一萬八千十圓の增加を示した、本月末に於ける各社の契約高は次の如くである

社名	件數	金額
共同	二〇	九六、二〇〇
中央	五	五一、八〇〇
日本海上	三一	三一、〇〇〇
計	五六	一七九、〇〇〇

艋舺信組總會

總代制案提出は見合せ

艋舺信用組合では十日に開催した役員會で協議した結果定期定時總會を十八日午前九時より艋舺俱樂部に開催することに決定した主要議題は

一、業務報告

二、役員退職慰勞金贈呈の件

三、事務所建設用地選定の件

四、監事信用評定委員の改選

五、利益金配當（年八分）の件

であるが役員會で可決した剩餘金處分案によれば本年度純益金八萬五千六百餘圓にして總損金四萬六千六百餘圓を差引き本年度剩餘金は三萬九千餘圓となり前年度に比し約一萬圓の純益を增加して居る右純益の大部分は融資した公債を利喰したによるもので尙ほ前年九月の臨時總會を流會せしめたまま懸案となつて居る總代制案は保留しておき、來總會にはその提出を見合せるやうである

日本のみが獨り物價續騰

倫敦、紐育は低落步調

【大阪十一日發本社特電】日銀調査による內外物價指數對照表によれば十二月に於ける日英米三國の物價は日本のみ騰勢を續け他の二國は何れも低落を示してゐる而して日本は昭和五年五月以來の最高記錄である之は爲替低落に基づく國際商品の急騰之に伴ふ國內品への影響としてインフレ景氣による物價高によるものである內外物價對照は次の如し

所	十二月	十一月
東京	一四六、八	一四一、五
ロンドン	九二、三	九四、一
ニユーヨーク	七八、〇	七九、一

セメント販賣協會

【大阪十一日發本社特電】セメント販賣協會統制會は十日大阪に總會を開き既報の如き本年度將來部分に對する出荷の配分及び一般の出荷比率について協議の結果委員會の決定通り可決を見た

臺北信用組合業績頗る順調

總會は廿七日配當据置か

臺北信用組合では來る二十六日定時總會開催の筈であるが昭和七年度における純利益は三十一萬六千六百三十五圓總損失金十七萬四千四百八十三圓で差引剩餘金十四萬二千百五十二圓で前年度に比し剩餘金二百十圓ばかりの減少となつてゐる、之は同期中に實行した貸付約二百餘萬圓に亙る利下げ並に假納金其他に計上した損失金大千圓の增加などが原因したもので業務上では前年より更に順調な經過を示してをり又準備金は既に拂込資本を超過する狀況で利益處分が注目されてゐるが配當は多分前年据置きの年一割と見られてゐる［illegible］信用組合の新築事務所への移轉は內部整備の都合上二月下旬頃の見込である、同組合の井上專務は語る

前年度は貸出一厘方の利下げ等をやつたが大體インフレーションの影響から諸物價の高騰に一般市況も好轉貸出回收とも稍や活況を呈し組合業務は終始順調に經過した、尙ほ期末帳尻に於て剩餘金は前年度と大差ないが注目すべきは昭和八年度に入り直ちに利益金に振り替へるべき未經過貸付金利息一萬七千五百五十七圓を得ることで本期は頗る順調であつた

籾摺業の許可制

農民の立場から見てもその實施は緊急

M・K生（投）

（下）

內地よりの關係視察者等が常に驚くことの一つは臺灣產米の意外に優良なることである、人によつては臺灣產米は最早やこれ以上改良する必要なしとまで云ふ程である然るに內地に於ける臺灣產米は何故にその市價通りに評價されぬのであらうか。臺灣產米は良き米が集まり合して三等米となつてゐるのがその實情である。農家が丹精して一、二等米を作つても常に三等米以下として買取らるるのが一般であるからである。これでは產米の向上に對し農家に希望を與へその努力を望むことの難いことは當然である

◇

臺灣產米の對價向上は勿論その品質にもあるが、更に重要なることはその調製である。而してその調製に當つてゐるものは籾摺業者である。故にその產米の向上を計らんとするならば籾摺業者によつてこれを爲さねばならぬのである。然るに臺北州米穀同業組合が謂つてゐる（臺北廿八日發月）が如く「籾摺業者はその製品に對する責任觀念に乏しく」「農業名義變更又は商號變更等は日常茶飯事としてゐる」からして米穀檢査の如きただ同格米となりさへすればよい、それが籾摺業者の唯一つの念願である。これでは移出米がよくなる筈はなく、優良なる調製機械等の普及する筈もない。又乾燥不充分なることが臺灣移出米の缺點とされてゐるが、籾摺工場に乾燥場のあるものが殆どない。斯くて臺灣の產米は籾摺業者のために當然到達して居るべき狀態より優に十年遲れてゐると云つても敢て過言ではあるまい

◇

然し籾摺業者のみを責むることも酷である。何となれば籾摺業者は營業競爭のうちに任され、そこには規約もなく統制もなかつたからである。これを要するに籾摺業者［illegible］なることを望ん。（をはり）

株式反動安激し

新東廿四五圓、日產卅圓安

新年發會後呼聲なる猛烈人氣の下に目覺しく暴騰した株式市場は去九日から反動安に入り十一日は投げ物山積多く上げたものほど暴落の度も激しく後場の短期新東株二百五圓と高値より二十四、五圓安、日產株九十五圓と約三十圓安を告げ日魯漁業も約二十圓方崩落した別にこれといふ惡材料が出たわけでなく商狀來上げ過ぎた折柄、當局の思惑警戒抑壓方針が買方を警戒せしめ買方玄人筋の追證賣りも出て呆氣なく投げ崩れたもので此の邊高値取組玉が相當整理せられた上でないと立直りも望まれざるべく兎も角らくは休養玉整理の時代でなからうかとみられてゐる

製糖開始工場既に過半

四水產製糖の大和工場に十日午前十一時、明治製糖蒜頭工場は十一日正午何れも本期壓搾作業を開始した旨總督府殖產局に入電があつた、これで本期の製糖作業開始済の工場は二十四工場となり新式工場の過半數に達した

福岡縣見本市好成績

福岡縣見本市は去る九日鐵道ホテルに於て開催され十日、十一日は市內の得意先を訪問し商談を進めたが三萬餘圓による好成績であつた、十二日からは新竹を振出しに中南部に赴き商談を進める筈である、尙福岡縣見本市は本年を以て打切り新たに臺北市京町に株式會社福岡縣貿易協會臺北支店を新設し特產品の販賣に從事することとなりこれが爲め來る十七日福岡縣商品陳列所長が來臺することに內定してゐる

東西南北

新年を東京で迎へた日糖支社の鐘ケ江本社が歸路大阪に立寄り十日歸臺した、西〔?〕十五日の總會で伊吹氏に代つて新に常務に就任した藤山愛一郎氏が月末に來臺するさうである、大阪特電は日糖が虎尾と北港の中間にある馬公厝に千二百噸能力の工場新設の計畫を建てたのだらうと報じてゐるが、一つは社長名代として挨拶かた〴〵初見參といふところであらう▲北の工場增設は製糖業聯合會の減產と矛盾するやうだが斯界好轉の今日原料關係の容易な日糖として比較的低廉の資金に依つて工場增設の希望は豫てから抱いてゐた所で、七、八年期と八、九年期は減產方針で來たけれども過剩糖も十年になると一掃せらるるので九、十年期には限度を擴張するものと見て早くも增產計畫を樹てたのだらう▲工場を增設すれば原料の補給もふやさなければならぬがこれが爲め製糖期間を短縮するによつて步留りを上げ一時生產費を下げることも出來る、殊に減資方針の日糖として食指が動くのも無理はない▲新高製糖は一時辭任を噂された金行常務が留任して本月二十日頃來臺することになつた、昨年櫻井六郎君と一緒に東京詰となつた天野逸夫君が休職から復職して再び彰化工場詰となり本月七日着任した、櫻井君は大倉系の大島製糖所に轉じたが天野君は甘作が得手であるからこの人を東京置くよりも米の本場の現業地で充分腕を揮はせた方が新高として利益であらう、殊に米價騰貴の今日にては……▲天野君は昨年上京後小閑を得て日本アルプスを踏破した、登山より得た感想は尊いもの、一步々々足を踏みしめ登つて行くところに云ひ知れぬ人生の教訓を感得したと大いに悟りを開いたやうな面地で語つてゐた。

商況（十一日）

米況

臺中米價（十一日）

臺蓬萊 八、一〇錢、丸糯 八、二〇錢、在來米（兩者）一一、〇〇錢、長糯七、七〇錢、出來高 蓬萊二、六六四袋長糯三、六二五袋（臺中電話）

基隆正米（十一日）

（荷渡百斤・前日對比）

南部二期在來米 七、一〇 一〇安

北部二期蓬萊米 八、〇八 一二安

中部二期蓬萊米 八、〇六 一九安

南部二期蓬萊米 七、九〇 一〇安

北部二期丸糯米 八、一八 三三安

中部二期丸糯米 八、二四 三一安

南部二期長糯米 六、八〇 二〇安

南部二期丸糯米 七、八五 四〇安

基隆在庫米（十一日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米 八二二袋

二期蓬萊米 二八、四二七

二期蓬萊白米 四、一一一

二期丸糯米 一〇一、四九九

一、二期丸糯白米 三三七

一期長糯白米 三一

一、二期長糯白米 七八

一、二期在來白米 三四三

合計 一三五、六六八

到著米 九車（一、三五四）

高雄在庫米（十一日現在）（正米市場調査）

二期蓬萊米 五五、三〇八袋

二期丸糯米 一五、九八九

二期長糯米 四〇、一八六

二期在來米 四八、七〇九

正米市況（後場）

蓬萊丸糯前落

▲二期蓬萊米 當限 八、〇七 中限 八、二六 先限 八、四二

▲二期丸糯米 當限 八、一八 中限 八、三五 先限 八、四九

▲二期蓬萊は前場下押氣先後場期米の一段と不勢を眺めて前落當限は八圓〇七錢と十二丁安に寄り〇八錢と止め七本中限は八圓二十六錢と十丁安に寄り跡小緩り二九錢と止め五本先限は八圓四十二錢と一本に五本

▲二期丸糯は前場下押し氣先後場期米安を眺め嫌氣投げに前落當限は八圓一八錢と十九丁安に寄り一七錢と押し跡小緩り小動きあつて二〇錢と止め五十一本中限は八圓三五錢と十七丁安に寄り跡小戻し三八錢あつて三七錢と止め二十九本先限は八圓四九錢と十一丁安に一七三本

正米市場（公定相場）

二期蓬萊米 當八、一〇 中八、三〇 先八、四〇 出來高 七〇〇車

二期丸糯米 當八、二〇 中八、三〇 先八、五〇 出來高 二八

大阪期米

▲後場

節	當	中	先
一	二五一、六	二五五、七	二六一、三
二	二五〇、一	二五四、二	二六〇、四
三	二五〇、五	二五五、二	二六〇、三
四	二五一、〇	二五五、二	二六〇、六
五	二五一、五	二五五、一	二六〇、三
六	二五二、二	二五四、六	二六〇、四

東京期米

▲後場

	當	中	先
寄	二五一、三	二五五、〇	二六一、〇
止	二五一、一	二五五、二	二六〇、九
高	二五一、三	二五五、二	二六一、〇
安	二五〇、一	二五三、九	二五九、九

神戸期米

▲後場

	當	中	先
寄	二五一、一	二五六、六	二六二、〇
止	二四九、八	二五四、一	二六〇、〇
高	二五一、一	二五六、六	二六二、〇
安	二四九、八	二五四、〇	二五九、九

堂島米況前場

【大阪十一日發電通】株式安に人氣滅入つて朝鮮筋、東京筋、西筋賣つたが利喰と地場、桑名筋買ひ二十六圓二十一錢と變らずに寄り後方の互格商內に二十一、三錢と揉み二十二錢と付け三本同事と示し買物況み二十八錢と引締めたが株式安に賣物勝で下向き期近鈍狀に止は二十三錢と下振れて大引

堂島米況後場

【大阪十一日發電通】株式安見越しに人氣更に軟化し地場軟派、朝鮮筋、正米筋賣進み地場乘替買に利喰も利かず二十六圓十三錢と一〇三錢安に寄り株式安に嫌氣投賣出し〇三錢と氣崩れ〇六錢と反騰〇四錢と揉み〇四錢と軟弱裡に大引、引跡氣配は株式小戻しに〇四、六錢買手唱へであつた

堂島前場先限主なる手筋

賣方 朝鮮筋（瀨先、小河）正米筋（桑名と新與（瀨先、楠辰、吉理）東京筋（岡崎、小河、廣瀨、林）地場手筋（中與、小河）

買方 瀨政利喰（水野）桑名筋（上楠、北川）岡山筋桑名（太田）地場利喰（廣瀨、瀨吉、吉川）地場（林尾、中與）

堂島前場先限兩建控除主なる手振（單位石）

賣方 小河四、一〇〇 瀨先三、八〇〇 岡崎二、一〇〇 楠辰、吉理一、三〇〇 林傳一、二〇〇

買方 水野四、一〇〇 上楠一、六〇〇 林尾一、二〇〇 北川一、一〇〇 瀨共、太田一、〇〇〇 廣瀨、吉川八〇〇 吉賀六〇〇

堂島兩建控除俵合

當限 七四、一〇〇石 買方 北川以下一一店 賣方 林傳以下一二店

中限 一四二、九〇〇石 買方 西崎以下一一店 賣方 太田以下一五店

先限 一〇二、四〇〇石 買方 廣瀨以下一四店 賣方 太田以下一〇店

株式

大阪短期

▲後場（寄付・引）

鐘紡 二四七、〇〇 二五〇、〇〇

東新 二〇八、四〇 二一六、九〇

大株 一一三、八〇 一二一、〇〇

大新 一〇五、八〇 一一五、七〇

商船 四〇、〇〇 四〇、二〇

日產 六六、九〇 六六、二〇

日石 八三、七〇 八五、〇〇

東洋 七三、三〇 七五、〇〇

日魯 三〇、九〇 三八、六〇

大阪長期

▲後場（寄付・引）

日產 九五、一〇 九九、九〇

レヨン 六五、五〇 六八、〇〇

日毛 一二七、三〇 一二九、四〇

東洋紡 一六八、六〇 一七二、九〇

大株 一一三、四〇 一一七、五〇

大新 一一八、二〇 一二一、五〇

鐘紡 一二五、〇〇 一二三、〇〇

鐘新 一二六、八〇 一二五、三〇

日產 八六、〇〇 一二七、五〇

同 五四、五〇 —

東新 六三、〇〇 —

同 四〇、九〇 —

日石 三三、〇〇 一二、八〇

同 一五、〇〇 —

同 一八、三〇 七四、九〇

同 七四、九〇 二七、八〇

同 二六、九〇 九九、四〇

同 九八、四〇 三八、九〇

同 三七、五〇 六九、〇〇

レヨン 六七、五〇 五八、九〇

日石 五八、九〇 —

同 二五、〇〇 一〇、七〇

東新 二〇七、五〇 二一〇、七〇

東京短期

▲後場（寄付・引）

東新 二〇五、一〇 二〇八、七〇

鐘新 二四五、一〇 二四七、五〇

日魯新 一二三、一〇 一二三、〇〇

明治 五四、九〇 五四、九〇

淺野新 一〇五、五〇 一〇六、一〇

日產 三七、八〇 三八、〇〇

日石 九六、六〇 九八、〇〇

日石 五七、一〇 五七、九〇

東京株況前場

【東京十一日發電通】スチール株二弗餘の昂騰に買人氣緩和し短期新東は小戻し氣味に寄つたが大勢逆調となつて居り新規買手も起らず商品界の一齊崩落と共に煉瓦株等で長期諸株は混迷の投物多く更に急激なる反落となり新甫擾成ボンヤリに鐘紡三四十錢安新四圓三十錢安東洋紡一圓九十錢安作ら新七圓安日魯紡一圓九十錢安新三圓安富士紡三十錢安新一圓四十錢安郵船一圓七十錢安新八十錢安商船三十錢安く寄り後は增資含みに一圓五十錢高が目立ち日魯五圓九十錢新五圓八十錢安九錢、秋田木材二圓內外安く三菱、製紙、人肥等三、四圓安と何れも深刻なる反動商傷を示し大商勢の爲め之にて一旦休憩した短期はスチール株高に新東は二百十四圓の堅から十二圓十錢と落付いて寄り三回三十錢小戻したが長期諸株の暴落に筆寄の投物多く下向となり引際十四圓を割込み引安に新紡は不味で日產は殺と新與は七圓三十錢と新安値に止め商狀惡化し市場大波の引際の殺到で形勢を堅めたるが引際の九十八圓十錢と安値に引けた

東京銀行實株

日銀 五四〇、〇 同新 四〇三、〇

正金 一九一、〇

臺銀 一二三、〇 同新 八九、〇

勸銀 七八、五 同新 二一、一

興銀 七〇、〇 同新 一八、七三

紐育株式

スチール株 三二弗

アナコンダ株 八弗八分五

公債

東京國債

甲號五分利 九九、一五

第三五分利 九八、九〇 九八、九〇

第一四分利 九〇、四五 九〇、三〇

第二四分利 九〇、五〇 九〇、三〇

二十八年物 一〇〇、三〇

二十二年物 九九、九〇

償還公債 一五五、六〇

出來高 一八八、一〇〇

爲替

神戸日米爲替

期 近 寄 二〇弗八分三 引 二〇弗八分三

先物 寄 二〇弗四分一 引 二〇弗四分一

紐育爲替

米日爲替 二〇弗七五仙

米英クロス 三弗三五仙八分三

銀塊

倫敦現物 一六片四分三

同先物 一六片一六分一三

紐育現物 二五仙一三

同先物 二六仙六二

絲況

大阪綿絲

▲前場 大連現物 九八、九〇 九九、四五

同先限 九九、五〇 一〇〇、〇〇

▲後場 大連現物 九八、八〇 九八、七〇

同先物 九九、二〇 九九、三〇

棉絲 印米 八十五錢高 二十五錢高

大阪棉花

▲前場 一月限 二〇四、〇〇 二〇三、三〇

七月限 二〇一、四〇 一九九、〇〇

▲後場 一月限 二〇二、〇〇 一九九、七〇

七月限 一九七、七〇 一九八、九〇

横濱生絲

▲前場 一月限 五一、〇五 五〇、九〇

六月限 八六、四〇 八三、八〇

▲後場 一月限 五〇、七〇 五〇、五五

六月限 八三、六〇 八四、八〇

砂糖

大阪現物

玖瓜哇 白 七八仙

直 二月限 六圓 三月限 六圓 四月限 六圓 五月限 五圓七五仙

三盆（ＯＢＢ）一〇圓〇八錢

分蜜（Ｍ３）一七圓九〇錢

精糖（頭）二二圓八五錢

同（四）二三圓〇五錢

同（日）二三圓〇二錢

耕地白糖（ＡＸ）二一圓九五錢

大阪淸算

▲前場 一節 一月限 一三、六〇二 限一三、六三 四月限 一二、四〇五 限一二、四六三

二節 五月限 一二、五五 限一二、五五

三節 一月限 一三、六一二 限一三、六八 四月限 一二、四六六 限一二、五五

▲後場 一月限 一三、五七二 限一三、六一 五月限 一二、三二六 限一二、五三

穀肥

シカゴ小麥

五月限 五〇仙二分一

七月限 四九仙八分七

十二月限 五〇仙八分三

出來高 二千萬ブッセル

大連特產

▲前場（寄付・引）

大豆現物 五、一八 五、一八

一月限 五、一七 五、一六

二月限 五、二〇 五、一九

三月限 五、二六 五、二五

四月限 五、三二 五、三〇

五月限 五、三六 五、三五

豆粕現物 一、七二〇 一、七一〇

一月限 一、七二〇 一、七二〇

二月限 一、七三〇 一、七三〇

三月限 一、七四〇 一、七四〇

四月限 一、七五〇 一、七四〇

五月限 一、七六〇 一、七五〇

豆油現物 四、二〇〇 四、二〇〇

一月限 四、一五〇 四、二〇〇

二月限 四、一五〇 四、二五〇

三月限 四、一〇〇 四、二五〇

四月限 四、一〇〇 四、二五〇

五月限 四、一五〇 四、二〇〇

▲後場

大豆現物 五、一九 五、二八

一月限 五、一七 五、一八

二月限 五、二〇 五、二一

三月限 五、二六 五、二七

四月限 五、三一 五、三三

五月限 五、三六 五、三六

豆粕現物 一、七〇五 一、七二〇

一月限 一、七二〇 一、七二〇

二月限 一、七二五 一、七二五

三月限 一、七三五 一、七三〇

四月限 一、七四五 一、七三〇

五月限 一、七五〇 一、七四五

豆油現物 四、三〇〇 四、二二五

神戸豆粕

▲前場 一節 一月限 一、三九〇 限一三、五〇 四月限 一、四〇〇 限一、三五 六月限 一、四〇〇

二節 一月限 一、三九〇 限一、三五 四月限 一、四〇〇 限一、三五

▲後場 一節 一月限 一、三九〇 限一、三五 三月限 一、四〇〇 限一、三五 五月限 一、四〇六

神戸市中相場

大豆現物六、五〇 同先物五、〇四 豆粕現物一、八三〇 同先物 大連內地物三、八〇 同外國物 硫安內地物一、三〇 過燐酸15％一、二〇 硝石現物一、二五 19％物五、〇〇 小麥內地物七、〇〇 硝酸百合三、五五 滿洲物五、三五 同上荷物二、九〇 同天滿物二、九〇

大阪市場 直接取引 御用一切迅速 御便利取扱

株式の大衆化をモットーとしお客様の店と云ふ名實ともに共存共榮を念として奉仕何株に不拘賣買致します。現物賣買は有利御保管附は取引所に御取扱致します。初心の方には懇切丁寧に御指導申上げ御取引に御相談に應じます。株式日報株式中繼日報は御新聞御申越し次第進呈致します

株式相場をは 進呈 一錢
公債株式現物賣買 安田株式店 臺北市明石町二丁目 電話二三三一番 振替臺北七四一〇 受信略號タイホクヤスダ

三式見本取引實地の式株 方法 取引所 物方賣に式 賣買 株の短期賣買 大阪株式取引所 東京株式取引所 投資相談部 上辻商店 代表電話本局二三四五番

今日の番組

―J・F・A・K―

十二日（木曜日）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答▽齒が痛くて子供が泣くとき▽みかんの保存法▽錆びんの赤錆を拔く法
【一〇・二〇】家庭料理獻立（山岸すゑ子發表）葱鮪鍋▽春菊のおしたし

午後の部

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）浪花節「この友情」天光軒滿月二、新門辰五郎、日吉川秋水
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【二・二〇】運動競技（臺北）野球の中繼法政對鐵團決勝戰臺北市圓山野球場より
【五・〇〇】子供の時間（大阪）お話「新島襄先生」（コドモのテキスト・第六ページ）牧野虎次
【五・二〇】子供の新聞（東京）村岡花子
【五・二五】國立公園特別講演（秋田）（臺北のみ）「十和田」秋田鑛山專門學校教授大橋良一
【五・二五】趣味講座（臺南のみ）「煙草の話」專賣局臺南支局長出澤鬼久太
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）お話「お正月の飾り物」（その一）臺北第一高等女學校清水吉藏
【六・三〇】講演（臺北）「日本とハンガリーの友情」ウエリントン高等學校教授ヨセフ・マヨール　通譯井上照月
【七・〇〇】臺灣講古（臺北のみ）「三孝廉讓產立高名」細說
【七・〇〇】臺灣音樂（臺南のみ）北管「平貴別妻」翠娥、伴奏陳晩外五名
【七・三〇】謠曲中繼（東京）未定
【八・三〇】時報
【八・三一】筑前琵琶（臺北）「濡れ衣塚」山野旭壽
【八・五五】新內（臺北）「壺坂靈驗記」淨瑠璃岡本美根太夫、三味線岡本七五三吉
【九・二〇】氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項知事項、明日のプログラム發表

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▼齒が痛くて子供が泣くとき
▼みかんの保存法
▼錆びんの赤錆を拔く法

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）　山岸すゑ子發表

▼葱鮪鍋
鮪の油身　五十匁、葱、醬油、味醂、砂糖、煮出汁
▼春菊（或は菠薐草その他）のおしたし
春菊一束、胡麻醬油、花鰹節

新刊紹介

◇**コリント人への前後書**（山室軍平著）救世軍司令官たる山室中將が多忙中の寸暇を利用して神の福音なる聖書を我が日本の民衆の蓄物たらしむべく必死の努力を以て書上げたのが本書である尚十字架の言、基督とその十字架、基督は基督なり、基督の奴隷我等の超越、合理的の己に克て、結婚問題、人を驚かすな等の項がある（四六版八十六頁　東京神田救世軍出版及供給部發行定價七十錢）

野球の中繼

【午後二時二十分】（臺北）

▼臺日主催
法政對鐵團決勝戰
＝臺北市圓山野球場より＝

法政ティームの來臺に於ける最後の戰ひでアナウンサーは熊谷勝氏である

趣味講座（臺南のみ）

【午後五時二十五分】

▼煙草の話
專賣局臺南支局長　出澤鬼久太

臺灣音樂（臺南のみ）

【午後七時より】

▼北管「平貴別妻」
翠娥
伴奏　陳晩外五名

新門辰五郎

日吉川秋水

淺草を繩の新門辰五郎が出入の淺草の馬場で十萬兩大阪屋の若旦那の頼みを聞いてお厩河岸の大喧嘩と見返り柳でのチヨイとした喧嘩の

筑前琵琶

濡れ衣塚

―午後八時三十一分―臺北―

◇…山野旭壽…◇

筑前の濡れ衣塚の由來――左近兵衛大友親世が筑前の守護職として其の地にあつた時、親世の妻は春姫といふ子を殘して此の世を去つた、あとに來た繼母は春姫に又子が出來たために、繼母は春姫をなきものにせんといろいろ考へた末、或夜の事一人の賊をしのび込ませ、家人にこれを捕へさせて、親世が尋問した所春姫の頼みで繼母を殺さんとしたと云はしめた、親世は怒つて春姫を成敗したが、後にこれは春姫の濡れ衣で、實は繼母自身の所業と分り、春姫の菩提を弔ふために「濡れ衣塚」が出來たものである

新內

（臺北）【午後八時五十五分】

▼壺坂靈驗記
淨瑠璃　岡本美根太夫
三味線　岡本七五三吉

兩太夫の靈驗とはまた違つた味で澤市の物語り

子供の時間（臺北）

【午後六時より】

お話　お正月の飾物

その一　清水吉藏

臺北第一高等女學校の清水先生のお話です、みなさんはお正月に門松やしめ飾りをしますね、又おそなへ餅なども飾りますね、何のためだかご存じですか、清水先生はお正月のいろいろの飾り物についてくはしくお話し下さいます

大阪―午後五時より

お話「新島襄先生」　牧野虎次

日本が明治維新から素晴らしく立派になつた時、教育の方面で新島襄先生の働きといふものは本當に立派なものでした、日本の教育の大恩人です、先生が生れた時からのお話を詳しく又やさしく話されます、コドモのテキストの第五ページと第六ページを開いてお待ち下さい

講演（臺北）

【午後六時三十分】

日本とハンガリーの友情

ニユー・ジーランド
ウエリントン高等學校教授
ヨセフ・マヨール
通譯　井上照月

エスペラント語の講演である。通譯されるのは、京都エスペラント普及會の幹事をしてゐる井上照月氏である。マヨール氏はハンガリーの生れで小中學は故郷で、後巴里ソルボンヌ大學文學科を卒業しベルグソンに師事した青年である、一九二六年以來巴里でエスペラントの雜誌を發行し又日本の精神を歐洲に紹介するに就つては大に努めた親日家である最近では上海事情をエスペラントで全世界に紹介もした、由來ハンガリーは歐洲にある東洋民族として最も日本に好意を持つ國民である、今晩の講演は日本とハンガリーの關係や友情について話される同氏は現在ニユー・ジーランドの首府ウエリントンの高等學校の教授の職にある

講演（秋田）

（臺北のみ）【午後五時二十五分】

▼國立公園特別講演
「十和田」
秋田鑛山專門學校教授　大橋良一

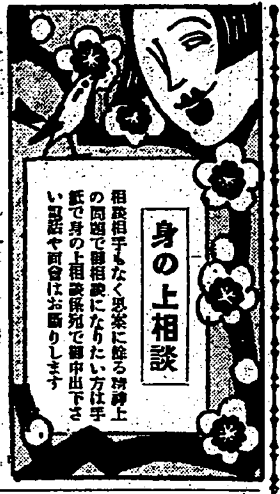
晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

この友情

天光軒滿月

時計泥棒の汚名を著せられて島田郡士郎を追はれた松山時夫、彼の親友片桐安政によつて救はれる新作物



身の上相談

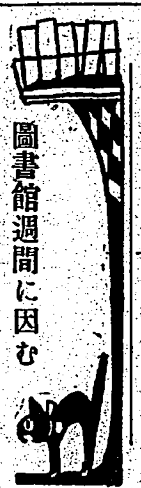
相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

東京遊學に釣られた不幸な結婚

さんざん悩み拔いた上の御相談で御座います。私は十八の年某高女を出で東京への向學心に燃え父に度々お願ひしましたが許して下さいませんでした。所が現在の夫たる人が當時東京へ遊學中で彼と結婚すれば私をも東京で勉強させて下さるとのこと故つて父に話し先方の身元を調べて見ましたが餘り評判がよくないので話は其儘になつてしまひました、然し彼は友人を介して是非結婚したいと度々申込んで來ましたので氣の向かぬ父母を說き伏せ私が二十の新春に結婚を致しました。結婚後夫は一向私を東京へ連れて行きませんでした、其の中に姙娠といふ豫期しない大きな義務を負ふことになりました、四ケ月餘りの長い惡阻を經て漸く快癒になりましたが私の向學心は止りません、然し夫は私の姙娠を口實に上京を遮るのみか自分迄某專門學校を中途退學し父の財産を鼻にかけ職業にもつかず友達と稱して酒盛りで酒を飮み廻り始末に了へません、私は去年十一月生れた赤ん坊を唯一の樂みにしてゐますが夫は私の持參金三千圓ばかりを無理に取上げ彼の父の名前にしお小遣ひもくれず私を子供扱ひにし妻としての立場を何等認めてくれません、私は離緣しやうと思つても又お腹は四ケ月餘りで姙娠してゐるのです。私はどう致せば宜しいか何卒お教へ下さいませ（悩む女）

生れ變つて夫婦愛に活きなさい

あなたの向學心が結局あなたの一生を過らしめたとでも云ひたい樣な感じのお話しで御作の御返事には深く同情いたします。向學心は惡いものではありませんが、結婚談のあつた際、先方の身許を調べ評判が惡かつたとしたらあなたは兩親の意見通りその話を中絶させればよかつたのです、世間を知らぬ若い青年男女が頭に描いた理想に魅られ現實の實情を無視して我意を通さうとすると得てあなたと同じ樣な失敗をするものです、身許調べで評判が惡いといふのが今日から見ても本當の事であつたのです、この科學的に正確な調査といふものを無視したのが失敗の原因です、何れにしてもあなたの夫は不都合な人物で全く我儘增長に過ぎる樣です、既に子供さんもある仲だとすると今迄の不幸を轉じて今後幸福な家庭へ引き戻す方法があるなら一心になつてさうする事が必要でせう、殊にあなたが親を通して強て結婚したのだとすれば今更兩親に對してもあなた方夫婦が離緣に行く樣に努めねばならぬ立場にありません。それに既に母たり妻たるあなたとして東京遊學等を斷念し良い妻になる事に全力を傾けて御覽なさい、つまり夫との間に夫婦愛を徹底させ愛の中に活きる夫婦となるのです、さうすれば夫も何か就職し家庭本位でゆく樣になりませう、或は夫婦揃つて今後勉強をするのもよいでせう兎に角現狀を基礎としてあなた方の家庭が幸福になる樣有ゆる誠を盡して御覽なさい、夫婦間がマヅくなると何も彼も面白くなく益々離れば離れになるもの故夫を愛さうといふ氣になり一切夫の惡い所を見ない樣にして生れ變つたつもりで努力して御覽なさい。それでも駄目なら改めて御相談に應じませう（係）



圖書館週間に因む

書物・一日一話

臺北帝大圖書館司書
武田虎之助

―第二話―

藏書印と藏書票

東に藏書印、西に藏書票と形式は異なるが、目的は同じ所有權の確保に在る。一は金石木角牙骨等に陰文を刻したもの、一は小紙片に文字や繪畫を印刷したものであるが、各意匠を凝らし獨自な意匠に個性を發揮しやうと努めて居ることに二はない

× ×

藏書印の印文には中々振つたものがある。伴信友の「ヨノフミヲカリテミムヒトアラムニハ、ヨミハテ、トクカヘシタマヘヤ」と左右兩側に卸下し、その間に「於狹西非家二人伴氏藏本」とあるのは、本居大平の「書かさはかりてよむとも上まほ又かしたるぬしにはやかへすへし大平」と所有權の確保の文言をつらね好一對である。借りた本を自分の用が足りたらすぐ持主に返せば問題はない。

ところが厄介なのは又貸しである又借し又借しと進行したら、もう持主に歸りつこはない。阿部櫟齋の藏書印に「またかしはいや阿べ喜任」とあるのは、又貸しを禁じたものである

× ×

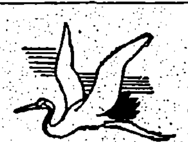
以上の例は、岡本半岡本乃至四半岡本等の洪水に、カクテル一杯はおろか、數回燒き芋を買ふことを我慢すれば、希望の本がすぐ手に入る現代人には多少ピンと來ないだらう左樣に其時代は本の入手がむづかしかつたのである。わが國で活版印刷の始めは慶長の頃と云はれて居るが、活版と云つても今日の夫とは比較にならぬ。夫で木版が主であり、多少珍らしい本で中々手に入らぬものはみんな手寫した所謂寫本であつた。本の値段の高かつた事も凡そ想像が出來やう。いきほひ借りて讀む。本は必ず借りられるものとなる、どうせ借りられるものなら「勿折角勿卷腦勿以墨汚勿令鼠齧勿唾揭」と注意を與へた藏書印を刻したのが御明文藏である、紙をインキと一緒に油紙と置き代へたら、その儘吾々の戒めにもなる、一寸方面を換へて「我死ナハウリテ黄金ニカヘナ、ムオヤノ物トテ讀ムハヘマスナ　長澤伴雄藏書記」と來ると、藏書印に所持者死後の處置まで語らしめて居る、序ながら此の長澤伴雄の舊藏書の大部分は、其子によつて黄金に代へられて、現在は臺北帝大の有に歸して居る

× ×

次に藏書票を一瞥しやう。藏書票の原語はエキス、リブリス英語「…の藏書の中」の意、或は普通ブック・プレートと云ふ藏書票の評語は此處から生れたものだらう。方形又は長方形のハガキ半截からハガキ大位までの小紙片に表紙の裏に貼る。簡單なものは家紋等から繪やら模樣やら、いろいろの構圖のものが印刷されて、ほどよい場所にEx Libris William Blakeの如く、持主の姓名が刷られて居る。此の繪や模樣等には、隨分思ひ切つた構圖のものがあり、一々現物又は模刻に當つて見ると興味津々として盡きないが、邦者の短文到底文字にすべくもない、又その中に短かい文句を刷り込んだものも稀にあるが、吾邦の藏書印のそれのやうな面白いものに未だ逢はぬ

× ×

歐米ではかなり古くから、吾邦でも近來、右の藏書票を非常に蒐集が目的で盛んに集めて居る人々がある。近頃吾邦で出版される本の外形は、殆ど洋書と異ならないが藏書印、藏書票の二者も此邊で歩みよつて、凝つた圖案の藏書票に高雅に刻された朱の色も鮮かな藏書印を配したものが生れて來ても良ささうに思ふ。左樣な新らしい意匠で藏書票の美的效果をより昂めてやるところに、西歐人に對する東洋人の誇りでもあるだらう



曙光

(206)

生方敏郎作
中野修二畫

產聲（七）

夜の明ける頃になつて、病院の產婆が、助手を二人連れてやつて來た。

「先程は、何うも失禮いたしました。轉の口病院の方が非常に忙しかつたので、電話に出た子供が疲れ切つてゐたものですから、なかなか聞き取れなかつたさうで、ほんとにお氣の毒さまでした。もうお生れになる時分と思ひましたから私は此二三日、帶も解かずにゴロ寢して居りましたのですのに。」

と、產婆は玄關へ迎ひに出た春田を見ると、口早に言ひ分けして

「奧さまは、何んな御あんばいです？」

と、訊いた。

春田は、電話のことでは、ひどく不愉快になつてゐたが、產婆を見ると、地獄で佛にあつたといふやうに、嬉しくなり。

「さあ、まあ、何卒奧へ。」

と、すすめた。

奧では、床の間の近くに敷いた蒲團の上に、澄江は呻吟して橫たはつてゐたが、產婆が助手を率ゐて、ぞろぞろ入つて來たのを見て、これも救はれたやうに安心して微笑した。

「奧樣、お早うございます。」

「いらつしやいませ。」

「奧樣、今日は屹度お生れになりますよ。昨夜寢る時、私何だかそんな氣がいたしましたの、今夜か明朝は屹度春田さんから、お電話があるからつて、さう申して居りましたのよ。ほんとうによく御辛抱りましたわ。」

と、云つて、產婆は澄江の枕邊に近く、助手は左右に一人づつ、澄江を中にはさんで坐つた。

「家の助手ですの。奧樣。」

と、產婆は二人を澄江に紹介した。

「どうぞ。」

「どうぞよろしく。」

と、澄江は寢たまま助手に會釋を返して、產婆の方へ。

「今日もまたお默しぢやないかと思つて、電話をおかけしやうか何うしよう、なんて云つてたんですけど……」

「何時ごろから、お痛みです？」

「昨夜からですの。」

「おそくなつてからでございますの？」

「いいえ、日が暮れると、間もなく痛み出しましたけれど、またおだましかと思つて困りましたら、夜中になつて、急に強く腰がやめて苦しみましたから、電話をかけて貰ひました。」

產婆は澄江の傍にすり寄り、一寸腹部を撫でたりして診察したがそのまま二尺も離れた元の座に直り、靜かに坐つた。

「皆さん朝の御飯は、まだでございませう？」

と、澄江はこんな生死の境に立つても、そんなことにまで心をくばらねばならぬ自分を悲しく思つた。

（ああ、お母さんでも來てゐてくれれば……）

とも思つた。

「ええ、まだでございますが、奧樣御心配下さいますな。私たちでお勝手へ入つて仕度しますから。」

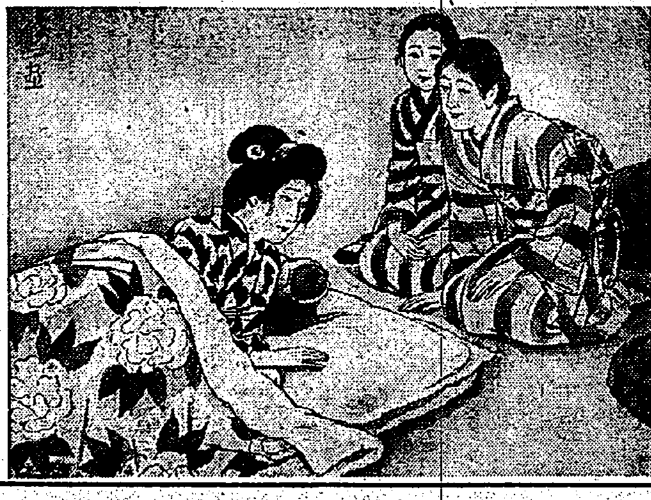
と、產婆は、さうした場合にもこれまで慣れ切つてゐるので、斯う答へた。

「今、婆やが何かこしらへてるやうです。」

と、春田も其處へ來て坐つた。

「少し早いが、もう雨戶を明けやうか？」

春田は、手持ぶさたなので、さう云ひつつ席を立つて緣側へ出た。



若い助手も來て、六本しかない雨戶を繰るのを手傳つた。朝の新鮮な空氣が、サツと家中へ流れ込んだ。

自分に出產の經驗を持たない婆やは、春田より先に目覺めてはゐたが、何となく恐ろしいことに直面するやうにおびへてゐたので、一度も座敷へ顏を出さず、起きても臺所の隅にうろうろしてゐたが、客が雨戶をくる音を聞き、家の中まで夜の明けたのを知ると、急に勇氣付いて緣側まで來た。そして

「あの、奧さま。おぶうが湧きましたが……」

と、膝まづいていつた。

產婆は意地惡さうに、

「何のお湯ですの？」

と訊いた。

婆やは極まりがはづかしさに、外方を見ながら。

「赤ちやんに使はするおぶうでございます。」

「まあ、婆やさん、まだ赤ちやんは生れませんのよ。ホホホ……」

產婆は、助手たちと顏を見合はせて、苦笑した。

黴菌の滅びゆくさま面白し

リベール
効め速き　りん病藥

りん病に悩める男女
心配ご無用

特製リベールは現代治淋界中效め最も速き藥劑として內地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝある特製リベールを內服すれば生理的作用により直に胃腸より吸收され膀胱內に入つて強力殺菌性の尿と化し放尿時殺菌作用を行ひつゝ排出する效力を有す。由つて今迄難治なりし患者も服藥當時より自ら爽快なる氣分に一轉す、その效狀の說明は茲に千萬言を要すよりも多くの服藥者の實話若くは數日間の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は
一、服藥當初尿は藍色に變じ強きリベール臭を放つて排泄す。同時に痛へ癢き快感を覺え、數日後にはその喜び顏貌に溢す。
一、今迄尿道に寄宿しつゝあつた無數の淋菌はこの恐るべき藍色尿に由つて殺菌作用を行ひ速かに體外に放出してしまふ故に煩はしき又危險多き自家尿道洗滌の必要更になし。
一、特製リベールの效力を確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に乞ふて顯微鏡檢査を施されるのが最も早道で服藥後日を追うて黴菌が滅び行く現象を觀る事が出來る。
一、婦人のりん病も男子と同樣效め速し。

洗滌の危險
淋病に悩まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば
一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奧へ押込むため黴菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐しく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる
二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから籠で刺す樣に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。
三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしむる事手數者の害知つて病氣を永引かす恐れあり。
四、藥物を強く尿道へ注入し黴菌を共に膀胱內部へ押し込み、淋毒性膀胱炎、睾丸カタル等の餘病を惹き起す事あり。
以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱なるものであるから最も注意を要す

警告
御買求めの際は必ず竹村製特製リベールと御指名あれ萬一最寄藥店に品切れの節は即刻本舗へ申込あれ。

主なる輸出先
外人も效め速きリベールを盛んに常用す。
滿洲國、支那、フイリツピン、海峽植民地、南米諸邦、南洋ジヤワ其他蘭領東印度全邦、ビルマ、暹羅、印度（カルカツタ、ボンベイ、マドラス、コロンボ、其他）英領バンダーバー、ハワイ、中米（パナマ其他）等の各國に悉く販賣す。
（全日本領土は津々浦々の藥店に販賣す。）

定價　五日分 二圓　十三日分 五圓　七日分 三圓　廿七日分 十圓

發賣元　大阪市東區南久太郎町二丁目　竹村製劑所
製劑師　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

本舗 東京 堀內伊太郎
痰（たん）咳（せき）、感（かん）冒（ぼう）に淺（あさ）田（だ）飴（あめ）
たんせき
感冒
百日咳
喘息
咽喉の痛み
聲の嗄れ
虛弱者の補血
全國到る所の藥店にあり

王德林と丁超等は我攻撃で奥地に潰走

東寧と方正を占據して

東北邊境の秩序を回復

【ハルビン十一日發電通】園部枝隊は王德林軍を撃破し十日午後四時東寧を占據王德林は部下四百と共に南方の奥地に逃亡した、尚佳木斯より進軍の飯塚枝隊は九日午後六時方正を占據し丁超を初め三千の叛軍は國境方面に潰走し茲に北滿東部一帶に於ける軍事工作は完了した

【新京十一日發電通】從に歸順せる徐紹鐘は八日黒河を發しチチハルに向け南下し同江に在る路永方も無條件にて歸順した、又饒河に在る反滿軍も亦滿洲國に服從を聲明し東支鐵道東部方面の討匪進捗に伴ひ滿洲國內東北邊疆の秩序は全く回復した

三角地帶の匪賊潰滅

【新京十一日發電通】三角地帶の匪賊は皇軍の掃蕩に依り漸次潰滅四散した即ち劉鐵梅の部下は全く歸農し李子榮は爆死したと言はるるも僅かに身を以つて遁れ大房身に潜み居る模樣である

CBの守備陣破れて凱歌法政軍にあがる

九對二、十一日の第三回戰

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
CB	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
法政	0	0	2	2	1	2	0	1	1	9

鎬ひを交へる三度……一勝一敗の一つて爭された、CB山田投手熱餘の投球もコントロールを失ひ五回津田と代つたが野手の適時失策と法政打力の中心老巧島以下武田、成田などのタイムリーヒットに守備陣破れ九對二……法政の快勝する所となつた、時に午後四時五十二分……圓山の戰野は早くも宵色、銀翼の空は十二日三度鎬ひを交へて雌雄を決する法政對CBの試合を前にして靜かに暮れてゆく

役をうけ法政對CB野球第三回戰は十一日圓山球場に開かれた、午後一時法政軍は野田監督を先頭に球場着直ちに自由打撃を開始した、先着CB軍のバッティングは終つた、陽光は外野のローンに映えて暖かだ、兩軍の守備練習が終る、午後二時四十四分！チーフアンパイア大澤氏はプレーボールを宣した、壘審は黒田、石井、飯島の三氏、先攻は法政……第一打者島はバッターボックスに入つた、斯くて決戰の幕は切つて落された

試合經過

第一回（法政）島四球に出て直ちに二盜、武田セーフティーバントを惜しくも失して後三振に退き原口二飛、成田左飛（CB）的川左中間にクリンヒットし沖のバントは一壘手拾つて一壘に入つた投手にトスして一死となつたが的川二進、黒田遊飛して二死後田中右翼越三壘打を飛ばして的川生還、吉田四球につづいたが山田遠い球に手を出して三振（法政零CB一點）

第二回（法政）中村二飛、稻田四球に出て二盜、渡邊も四球に續いたが倉三邪飛の時稻田三壘をねらつて刺さる（CB）油井の三壘線上ゴロは投手拾つて一壘に投じたが安打となり油井一壘に生きたが河內の投前バントで封殺され石川三振後河內二盜に死す（兩軍零）

第三回（法政）伊藤四球、島中前テキサスヒツトで兩者出壘、武田投前バントで兩者進壘、原口三振に二死となつたが成田左前に快打して伊藤、島生還、成田二盜したが中村投前、二點を入れて二點を斷十（CB）的川遊飛、沖中飛で二死後黒田四球に出たが田中二飛（法政二點、CB零）

第四回（法政）稻田遊飛、渡邊四球に出て直ちに二盜、倉二飛で二死後伊藤左前にクリンヒットして渡邊生還、左翼よりの投球を投手山田カツトして二壘に突進する伊藤を刺さんとして惡投、球は柵に當つて轉々とする間に伊藤一壘生還、島捕飛に死んだが二點を加ふ（CB）吉田四球を選んだが捕手からの牽制球に徒死し山田四球、油井中前安打に二者出たが河內の二壘直球は二壘を離れすぎた山田を併殺（法政二點CB零）

第五回（CB河內退き石川一壘山田右翼となり津田投手に入る）（法政）武田右前安打に出で原口の中飛後二盜、成田四球、中村遊飛して成田封殺されたが武田三進、中村二盜、稻田四球で滿壘のとき渡邊二壘前に內野安打して武田生還、中村も本壘を衝いて刺さる（CB）石川中飛、的川右飛、沖二飛（法政一CB零）

第六回（法政）倉右前安打で出で伊藤の捕前バントで二進、島死球に出で（島に代つて熊城走者となる）武田遊ゴロ失で一死滿壘、原口遊飛に二死となる間に各走者進壘して倉生還、投手暴投に熊城生還、武田三壘に進んだが成田三飛（CB）（法政島退き熊城左翼に入る）黒田三遊間安打、田中とのヒット・エンドランは見事な右前安打となつて黒田一壘三壘を占む、田中投手牽制球で一壘に死して後捕手三壘に牽制球を高投して黒田生還、吉田三振、山田三振（法政二點CB一點）

第七回（法政）中村投手右を拔く安打に出たが二盜に刺され稻田四球に浴して直ちに二盜、渡邊の中飛で稻田三進したが倉右飛（CB）油井中飛、津田投ゴロ、石川三邪飛（兩軍零）

第八回（法政）伊藤三飛失に出たが投手牽制球に刺され熊城四球、武田遊飛一失に生き熊城三進武田二盜、原口に代るピンチヒツター早川四球で一死滿壘、成田二飛、中村四球、熊城押出されて生還、稻田三振（CB）（法政原口退き早川一壘に入る）的川遊飛一失に生きて二盜（中村手を負傷して退き稻田遊撃となり笹尾二壘に入る）沖左邪飛、黒田三飛、田中敬遠の四球に浴したが吉田遊飛（法政一CB零）

第九回（法政）渡邊一飛不規則バウンドの二壘打に出で倉投飛して死す間に三進伊藤遊飛して渡邊生還、熊城中飛（CB）山田左飛、油井四球に出たが津田の遊飛で封殺され津田二盜に刺されて九對二で法政勝つ（終了四時五十二分）

試合時間　二時間八分

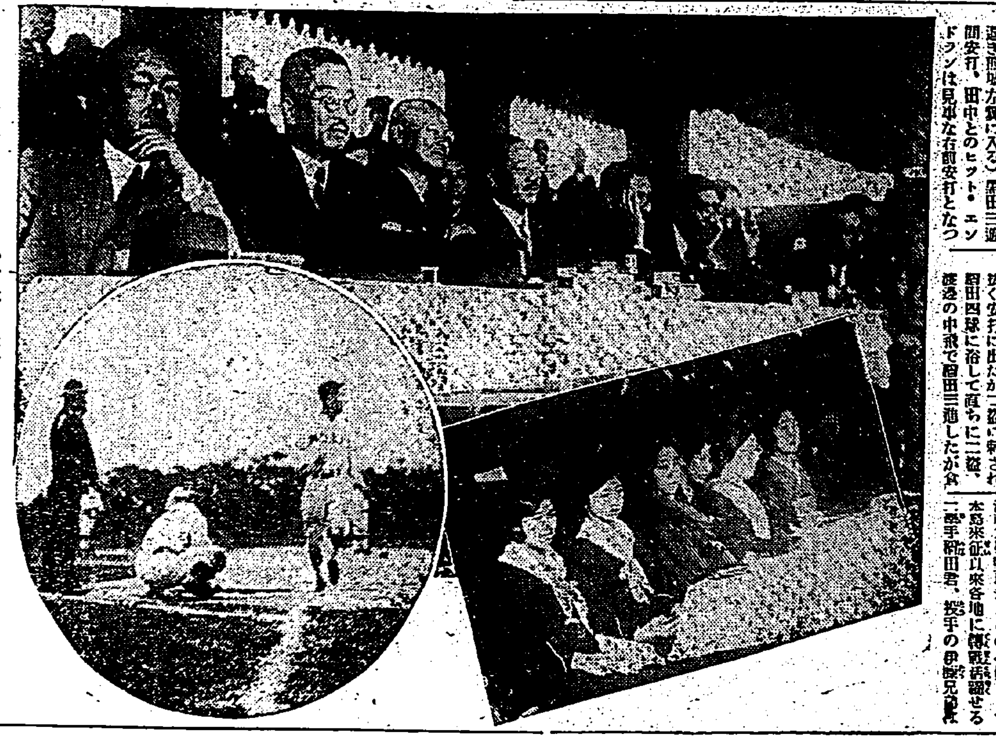
三壘打　田中

	法政(先)	打	得	安	犧	盜	三	四	殘	失
7	島	2	1	1	0	1	0	1	1	0
7	熊城	1	2	0	0	0	0	1	0	0
8	武田	4	1	1	1	2	1	0	2	0
3	原口	4	0	0	0	0	1	0	0	0
3	早川	0	0	0	0	0	0	1	1	0
9	成田	4	0	1	0	0	0	1	1	0
6	中村	4	0	1	0	1	0	1	1	0
4	笹尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4,6	稻田	2	0	0	0	2	1	3	2	0
5	渡邊	3	2	2	0	1	0	2	2	0
2	倉	5	1	1	0	0	0	0	0	1
1	伊藤(兄)	3	2	1	1	0	0	1	0	0
		32	9	8	2	8	3	12	10	2

二壘打　渡邊

	C B	打	得	安	犧	盜	三	四	殘	失
8	的川	4	1	1	0	1	0	0	1	0
4	沖	3	0	0	1	0	0	0	1	0
6	黒田	3	1	1	0	0	0	1	1	1
2	田中	3	0	2	0	0	0	1	2	0
7	吉田	2	0	0	0	0	1	2	1	0
1,9	山田	3	0	0	0	0	2	1	0	1
5	油井	3	0	2	0	0	0	1	1	1
3	河內	2	0	0	0	0	0	0	0	0
1	津田	2	0	0	0	0	0	0	0	0
9,3	石川	3	0	0	0	0	1	0	0	1
		28	2	6	1	1	4	6	6	4

併殺　稻田―中村



法政CB決勝戰（上）左二番目から河村本社長、阿部軍司令官、中川總督、堀田交通局總長（下右）左から總督令孃一人、三人目が總督夫人（下左）五回表法政武田君のホームイン

けふ午後二時半から法政と鐵が決勝戰

今回來征の最後の試合

決勝戰に於て兄弟にCBを殪した法政軍はいよいよ今日午後二時半から本島に於ける最後の試合たる對鐵團決勝戰に臨むことになつた、期待される鐵團、鐵團投手陣壘々の投手戰、本島球界の歷史を飾るべき一大決戰は果して何れの勝利か、試合の決行は午後一時花火二發を打揚げてファンに知らせる筈である

稻田伊藤兄弟の三君は歸郷

十三日一行に別れ

法政大學野球チームの一員として本島來征以來各地に轉戰活躍せる二壘手稻田君、投手の伊藤兄弟は今回の來臺を期に花蓮港へ歸郷することとなり一行と別れ十三日午前八時四十六分臺北發同地へ向ふこととなつた

總督、軍司令官もきのふは觀覽

十一日の圓山球場のメーンスタンドは總督夫人が二令孃と共に來觀する外船田、河村、深川、三澤夫人など夫人連も多く、三回頃に至つて中川總督が井山秘書官を、阿部軍司令官が河內副官を夫々伴へて何れも背廣姿で殆ど同時刻に來場したが法政チームに加はる高砂族出の選手の奮鬪振りについて特に注意し最後まで觀覽するところあつた

臺北州中等學校長會議

臺北州では來る十八日午前九時から州會議室にて州立中等學校長會議を開催することとなつた、會議の次第は

知事訓示、諮問事項答申、指示事項、打合事項

であるが、諮問事項は左の通りである

諮問事項

生徒訓育上特に留意施設し又は施設せんとする事項如何

北區衞生組合總會

臺北北署保甲協會及び臺北北區衞生組合の總會は十二日午後三時より江山樓において開催する事になつてゐる

武器携行を禁止

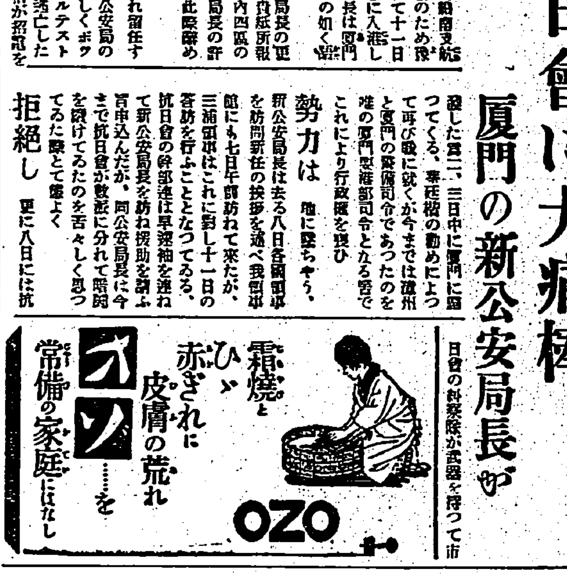
抗日會に大痛棒

厦門の新公安局長が

鳳山丸ニュース

【基隆電話】商船厦門支航路鳳山丸は濃霧のため豫定より遙に遲れて十一日午後一時半基隆に入港した、同船川又船長は厦門の狀況につき左の如く語つた

去る四日公安局長の更迭したことは既報の通りであるが厦門市內四區の各分署長は同日新公安局長の許まで辭表を提出したが此際辭めぬ方が良いだらうと**撤回を**勸められ留任することとなつた、併し公安局の各課長達に更迭するらしくボクボク各人につきメンタルテストを行つてゐる、上海に逃亡したといふ陳司令は蔡廷楷が招電を發した爲二、三日中に厦門に歸つてくる、蔡廷楷の勸めによつて再び職に就くが今までは漳州と厦門の警備司令であつたのを唯の厦門要塞部司令となる筈でこれにより行政權を毀ひ**勢力は**地に墜ちやう、新公安局長は去る八日各國領事を訪問新任の挨拶を述べ我領事館にも七日午前訪れて來たが、三浦領事はこれに對し十一日の答訪を行ふこととなつてゐる、抗日會の幹部連は早速袖を連ねて新公安局長を訪れ援助を請ふ旨申込んだが、同公安局長は今まで抗日會が數派に分れて暗鬪を續けてゐたのを苦々しく思つてゐた際とて體よく**拒絕し**更に八日には抗日會の糾察隊が武器を持つて市內を橫行してゐた弊害を除去するため今後は公安局の許可なくして一切武器を携行すべからずとの布告を出し、抗日會のデモに對し一大痛棒を與へた、十九路軍の將校、兵卒と云へども武器の携帶には許可を要するといふ徹底さである、山海關事件は市內到る處貼紙が出されたが見るもの少く一向反響がない



霜燒とひゞ、あかぎれに皮膚の荒れ
オゾ……を
常備の家庭にはなし
OZO

茶と砂糖買ひに波斯から來臺

貿易商ファヌード氏

同船で波斯政府御用貿易商香港駐在氏エム・エクチ・ファヌード氏が取引關係者の綴木廣氏と共に來臺したが、ペルシヤ政府の命令により臺灣から茶と砂糖を購入するためである、綴木廣氏は語る

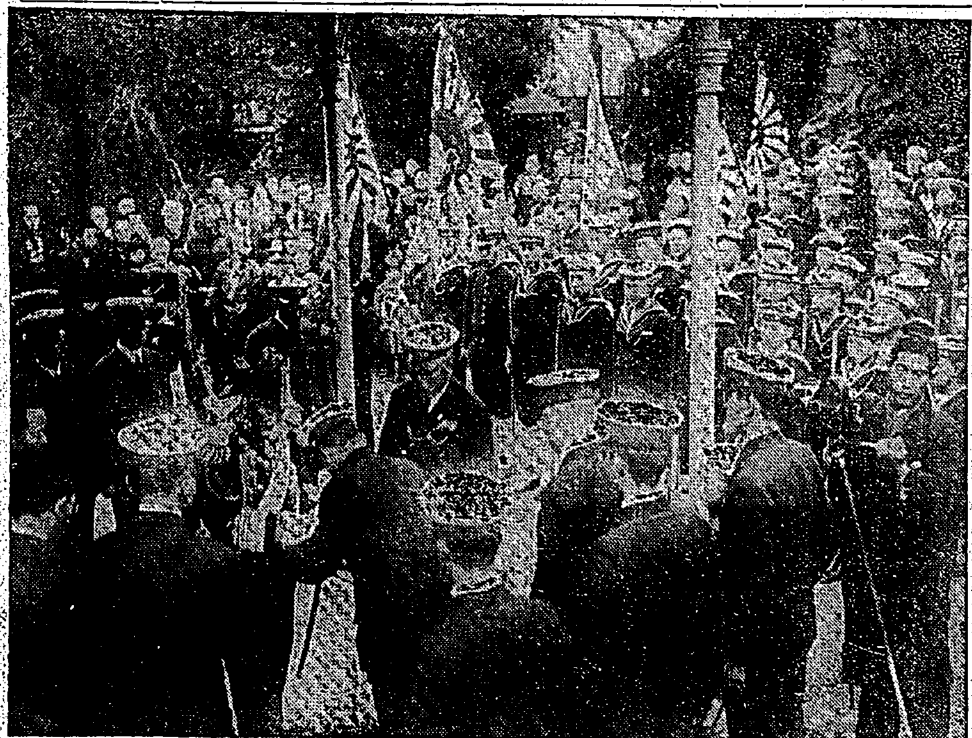
波斯國は久しい以前から臺灣の茶を購入したい希望を有してゐたが、品質が惡かつたので取止め**印度か**ら購入してゐた、最近になつて東京臺灣總督府出張所の方から臺灣茶も三井の改良によつて紅茶はセーロン茶以上に良質になつたといふ話々聞き、印度茶の値段が高くなつた時でもあるので早速關係方面の御援助を得て飛んで來たわけである、砂糖も買ふ筈であるが併し今度は品質と値段を充分見るだけに留めて**氣に入**れば早速本國に打電し改めて契約するので今どれだけのものを買ふか一寸話すわけには行かぬ、ペルシヤが臺灣と貿易するといふのは今回が初めてで其他にもペルシヤは日本からメーンシーフ、コクトングード等を多量に購入したい希望を持つてゐるが、取引は何處でも政府の物産と物々交換をやりたいとのことで、この**方法は**內地に於ても既に相當の成績を擧げてゐるさうである、お茶も砂糖も木綿もペルシヤでは一切政府の專賣品でこれを卸商に拂下げる程度になつてゐて貿易商は唯お取次するだけである

海軍當局涙を呑んで近く早蕨捜査を打切る

百四名の將士は死亡と認め

吳で盛大な海軍葬を執行

【東京十一日發電通】驅逐艦早蕨の遭難以來海軍は懸命の努力を續けて來たが捜査空しく今日に至るも艦體を發見し得ず海軍は涙を呑んで近く捜査を打切り百四名の將士を死亡と認定することになる模樣である、而して殉職者の葬儀は吳で盛大な海軍葬を以て執行し英靈を慰めることになつた



東郷元帥を訪問した海洋少年團

東京及橫濱の海洋少年團代表は五日午後一時麴町上六番町の東郷元帥邸を訪問し宮中新年御宴に參內した我等の東郷元帥の歸邸を待ち受け新年の挨拶を述べた後萬歲を三唱、元帥から一場の訓示を受けて退去した

漸くにして十二月十二日香港に避難修繕の上二十九日同地發歸途についた所、元日午前二時頃澎湖島の南方四十浬の地點にて再びエンヂンに故障を生じて漂流の止むなきに至り、洋上をさまやうこと四日、正午鳳山丸に發見され香港まで曳航されたのである、本船は相當破損してゐて到底航海に堪へぬので同船してゐた船主代理米間金外乘組員十一名が同地に留り我々四十名だけが領事館の情で送り返されて來た

某教授夫妻伊豆で檢擧さる

某重大事件に關係か

【東京十一日發電通】論壇の闘將として勇名を謳はれる東京商大教授〇〇〇〇（三）及同人夫人（二）の夫婦は昨秋來行方不明で手配中伊豆大仁で警察署の手に依り檢擧され警視廳特高課員が身柄を引取つたが同氏は一ッ橋出身の新進經濟學者であり福田博士の教を受けマーシャルの經濟學を研究し次第に左傾し某重大事件に關係したものと見られる

木村捜査係長並に北浦特務課長が更に關係者多數を召喚取調べ中である事件の內容は秘密にされてゐるが餘り類のない詐欺らしく田川課長はたいした犯罪內容でもないが多少特異性があると云つてゐる

屏東街の圖書館週間

屏東街立圖書館の圖書館週間事業は既報の如くであるが十五日より三日間明治七年征臺役關係資料展覽會をも開催する、其の資料は總督府圖書館、同博物館に御所藏さるる五十餘點を借受け陳列する筈

精神異狀者が死體で發見

臺北州新莊郡五股庄五股坑八九頁大英（二）は精神に異狀を來し乞食のやうに諸方を徘徊してゐたものだが九日午前六時半頃林口庄大平坑九五陳火頭方裂手で死體となつてゐるのを發見された

觀音寺の僧侶が數百圓を騙取

袈裟をきたまま貸席でだだら遊び

北部地方ばかりでなしに遠く中南部地方に迄數多き信者を有してゐる臺北州新莊郡觀音山凌雲寺の僧侶が數日前より臺北に現はれ晝間は市內及び附近の村落を行脚して喜捨を仰ぎ夜間は市內日新町の貸座敷に入り浸つてうつつをぬかしてゐるとの噂を探知した臺北北署刑事係田、陳塔甲兩刑事は張つて本人の行動を探索中のところ十一日午後十一時半頃件の怪僧が袈裟を着たまま市內日新町の貸席に上つて豪遊をしてゐるのを發見、身柄を北署へ連行して取調べた結果右は新莊郡觀音寺僧侶曾某と云ひ新竹州大湖郡獅潭庄生れ竊盜前科六犯の曲物で昭和六年十二月服役の刑期を了へて途中觀音寺の僧侶となつたが少しも改悛する所なく夜間寺に宿泊した信者又は參詣者の時計、現金等を數回に亙り竊取した他市內太平町五丁目八五番地徐氏盛他數名の信者から佛像を買ふ金だと詐稱して數百圓を騙取しその金で豪遊を續けて來た旨を自白した、目下餘罪取調べ中である

熊手で重傷

十日午後四時頃臺北州七星郡士林庄社子公學校農園で草取りをしてゐた同公學校四年生李金旭（一二）が熊手を振りあげた刹那手を拾つてゐた級友の陳學道（一二）が突然頭をつき出したため熊手が陳學道の頭部につき刺さり陳學道は重傷を受けて直ちに臺北醫院に入院手當を受けたが重體である

政談演說會

十二日夜鐵道ホテルで

十二日夕六時から臺北鐵道ホテル演藝場で臺灣社會問題研究會主催で政談演說會が開催される、入場無料であると

驅逐艦「薄雲」演習中に坐礁

救難艦現場に急航

【吳十一日發電通】第十二驅逐隊所屬驅逐艦薄雲は十五日の臨戰出港を前にし僚艦白雲、叢雲と共に十一日朝十時出港鹿島灘甲島附近で演習中暗礁に坐礁した、離礁を試みしも不能のため鎮守府に救助を電請したので港務部より三艘の救難艦現場に急航された

離礁

乘組員は無事

【吳十一日發電通】坐礁の驅逐艦薄雲は十一日午後七時救難艦の救助により離礁し工廠第一船渠に入渠した、損害程度不明なるも乘組員は無事

臺灣香川縣人會總會

十四日から臺灣各地で開催される香川縣特產品見本市のため來臺する香川縣官民を迎へて、其の歡迎を兼ねて臺灣香川縣人會總會を臺北市太平町蓬萊閣で十三日午後三時半から開催すると

愛婦新竹州部の新年會

【新竹電話】愛國婦人會新竹州部長主催新年會は十一日午前十一時から知事官邸にて開催、各郡幹事部長、直轄幹事三十餘名參集、記念撮影をなし內海州部長の挨拶、副部長の謝辭あり、宴食を共にして福引其他の餘興に興じ和氣藹々裡に午後四時散會した

渡、篠原技師、濱野技手、郡技手、受講生は各郡支會長の推薦にかかる公學校卒業以上のもの四十名、講習科目は茶業一般、荒茶製造、再製茶製造、茶葉審査等であると

小公學校長會議

臺北州では來る十四日午前九時から州山小學校講堂にて小公學校長會議を開催するが開會の辭、知事訓示、諮問事項、指示事項（二十件）を附議することとなつた、諮問事項は左の通り

小公學校教育に關し特に努力改善を要すと認むる事項並に其の具體的方案如何

出席者は小公學校長、視學など百五十人である

漂流中救はれ四十名送還

同船で香港沖で漂流中救助された沖繩縣宮古郡平良村石原喜一所有發動機付漁船幸丸（六十八噸）の乘組員船長田畑利也外三十九名が香港から送還されて來た、田畑船長は語る

昨年十一月二十八日自作ペラセル島から宮古に歸る途中エンヂンに故障を生じ速力を半減され

新竹州農會の茶業講習會

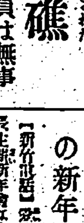
【新竹電話】新竹州農會主催茶業講習會は一月十七日から二十三日まで新竹州農會茶業試驗場において舉行さるべく、講師は石

鍋釜のみを竊み取る變な泥棒

【臺南電話】臺南署の孫田、張刑事が十一日南投支廳生れの支那人盧乖（三一）なる泥棒を捕へたが此男は昨年十一月頃より市內各所で八件に亙り忍び込んだが盜品の大部分が各家庭に使用中の鍋釜類で所謂鍋釜盜人である

兩州に跨る特異な詐欺

【臺南電話】臺南州刑事課では數日前より活動を始め高雄臺南に跨がつて六名の本島人青年を擧げ木



あちらの春

▲ラヂオ高低抗　固定抵抗器として定評あるフオクスストンの姉妹品として今度古河電氣工業會社からラヂオ高低抗フオクスオームを發賣する由、同品は五千オーム以上二メグオームまでの各種製品であると

【正誤】十日のロータリークラブ記事中演藝會につき誤記あり訂正する

特別廣告

內科花柳病
本町二丁目二十七番
山本醫院

◇近日大公開◇
一世を風靡した涙の名篇「女給」の姉妹篇「君代の卷」オールスター
女給「君代の卷」
全十五卷を通じて涙に終始する
御期待を乞ふ
芳乃館

會葬御禮
細井秀一

漢文臺灣日日新報

匯兌管理法案大綱決定
資本逃避防止法廢止
來廿日閣議決定提出議會

十一日東京電。大藏省。十日開省議。黑田次官。富田理財。大久保銀行兩局長。以下關係官。集議匯兌管理法案大綱。決定如左。

一、法案稱匯兌管理法。將廣汎匯兌管理權限。委任大藏大臣。

二、現行資本逃避防止法廢止。管理法內。實質規定。

三、法案抽象的滙兌賣買禁止。制限。無滙輸出檢束諸權限。付與大臣。規定細則。止於七八條。具體檢束法一委命令。

四、匯兌交關。得集日銀。其他大臣指定機關。爲設規定。

即現行資本逃避防止法。爲檢束資本內外移動。目的改定。付大臣以管理權。及檢束。無認可。無滙輸出。亦得檢束之點。及前記第四點。與防止法最有異。而匯兌交關。如何制限。設許可制。歸日銀統一之具體方法。或應情勢。妥用命令。調節緩急。暫似無意施行法律。並徹底管理之意向。又十一日再審議。報告高橋藏相。而後與商工省。日本銀行。其他關係方面交涉。務至來二十日。經閣議決定。提出議會云。

九門附近中國軍
既退復示逆襲勢

十一日天津電。據確報。我軍占九門口後。中國軍。退於長城以南。同時於石門寨方面。集中一部。勢在逆襲。我軍亦應之。砲火且開。兩軍之間。遂呈殺氣云。

國府軍事委員會
發表强硬意見

十日南京電。國民政府軍事委員會。關於事件。以非公式。發表左記强硬意見。

因日本軍事行動。事件勢必擴大。第二次衝突。當於熱河山海關兩地。同時而起。中國決意長期全面的抵抗。

敵退却石門寨
飛機擊之

十日錦州木社特電。○○隊司令部發表。我軍占領九門。山海關內外唯一道路封鎖。關外治安。完全維持。又敵之若干部隊。退却於石門寨。我飛行隊猛擊使其潰亂。

市俄古
小麥奔騰

十日市俄古電。市俄古小麥市況。地場貨物急增。因而奔騰。一舉起二仙以上。

美棉續騰

美棉因株貨小麥貨。續騰至邦貨。換算平均八十五錢。

拓相訪首相
報告民政
對議會策

十一日東京電。永井拓相十一日午前九時半。訪齋藤首相。報告民政黨。對議會策云。

松岡代表壽府行

十日美拉諾電。松岡代表豫定十一日午前十時起行赴壽府云。

重光氏來信
憂國如見
來二十日入都

十一日東京電。前駐華公使重光葵氏。昨年四月二十九日。天長佳節。在上海新公園。遭爆彈打擊。失去右脚。後在九州帝大手術。爾來五個月間。在別府靜養。其間聯盟討議。滿洲上海事件善後處置等。凡外交界情勢。外交國事。在氏倍憂。時見訪客。自東京來。而各地小國民。尤時致慰問重光氏。十一日。致書外務省舊友上田書記官。其辭如左。

（前略）國家多事之際。蒙心苦。松岡代表在壽府。極力活動。足安其意。要之。各人要以信念。犧牲努力云々。

其心情躍如。殆近回復。近且戴恩賜義肢。來二十日頃。且以外交報告決意入都云。

秦皇島我憲兵
見拉却歸

十一日天津電。十一日午前八時發表如左。十日午後零時四十分。秦皇島駐在大森憲兵上等兵。與中國通譯一名。自停車場。見拉於中國街。我守備隊長。登時抗議。要求送還。一時十分始得歸宅。日警關係。一時緊張云。

日英兩國折衝
或可左右聯盟大勢
松岡代表與蔡文外相
十五日頃將會談

十日壽府聯合電。杉村事務次長。既與卓問陶總長會見兩次。十九國委員會決議案問題已停頓。銳意打開兩者間尚未決定。我松岡首席以下各代表。十二日開首腦部會議。聽代表部意見。十三四日頃。杉村。卓問陶兩氏間。將作最後折衝。最惹注目者。乃日英間折衝。倫敦東京間。如不能成議。則壽府我代表部。當求本國政府回訓。松岡代表及蔡文外相間。來十五六日頃。將開會議。此會見當支配今後大勢。如得就緒。則十九國委員會。頗易通過也。

高雄州一市二郡
聯合蔬菜品評豫報
十五十六日開於岡山

▲既報一月十五十六兩日。輪値岡山郡開催之高雄、岡山、鳳山一市二郡聯合第六回蔬菜品評會。所開岡山郡出品種類點數如左。

一、花果菜類一七〇點

二、花果菜類一三〇點

三、根菜類一〇〇點

又同會本回另設之蔬菜立毛品評會出品園三十一個所。業已審査告畢。褒賞授與式決定與同日則十五日午前十時。于岡山公會堂舉行。

▲又岡山郡主催之物產品評會豫定出品物即農產品工業品。畜產化工品。商品。林業生產品及水產物等共七百二十餘點。庄別如左。岡山庄七一點。楠梓庄一〇六點。燕巢庄七一點。阿蓮庄五〇點。路竹庄五五點。湖內庄一三八點。彌陀庄一二八點。左營庄一〇二點。

▲又岡山郡主開之育豚競技會出品豚審査亦已告完畢。其他產牛及養雞品評會亦擇此兩日開催。以上會場悉假岡山公學校教室及廣庭。褒狀授與式與前記蔬菜品評會同日同場所舉行。

墳墓改葬
告示改正

從來各州廳。若管內墳墓要改葬時。其州廳、當以州報告示。其在他四州三廳。爲轉住者。將同一事項。更轉載於各州々報及廳報。然自本年起。則改正利用登載于總督府報之公告欄。一括公告。有移者。須注意之焉。

基隆市當局
籌建漁民住宅

基隆市本年度主要事業。要新築社寮町漁民住宅。今回依州當局希望。變更設計。按在社寮町及八尺門二處。各建設百戶。該準備已完了。現申請認可中。又七八兩年度繼續事業之基隆魚市。則移徙于八尺門。該經費要四十三萬圓。現由築港部手。著手于其基礎工事。與社寮島漁港施設。按十月中俱得竣功。而關聯之新濱町山面近廻道路。亦爲八年度市區改正豫定線。不久將著手工事云。

時評

○本邦物價。比之各國。獨自奔騰。其勢勿論不久反動。當此之時。商工各界事業關係之人。不善處之。再見大正九年當時之苦況。未可知也。」

○世界經濟準備會議。列强提議四項。當以關稅問題爲最重大。觀之迄今各國關稅政策。大勢似趨閉關。此後不改。世界經濟。安望起色耶。

○滿洲。上海兩事變。不直接交涉。利害已明。山海關事件。苟不鑑之前車。而猶兵連禍結。東洋大局。無從安定矣。

○國府抗日。蔣介石君。命之張學良君。張君轉命之何柱國君。彼此相委。曠日持久。其間不免有悲鳴者。何君尤何以善其後哉。

○本島地方自治制改革之聲浪。昨今當々中。不日且開市街庄協議會。各當局能改前此態度。相與實心訓練。以促進其改革機會。而符上司希望否。

○臺北州。統制州下產業組合之配當率。固一要圖。然地方人所汲々要望者。則在以之爲中心。以行自力更生之道。即地方興產業之策。毋畏難而忽之。

○島人男女情死。古雖有之其數絕少。今也。情意濫用惡用。一過拂逆。輙自輕生。誠移其有用之身。爲國爲民。犧牲於中外。不亦重於泰山乎。

岡山庄官民
組協贊會助之

岡山郡岡山庄。爲本月十五十六兩日。諸品評會。與部下各庄有力者組織協贊會。以助斯會。並圖街面美觀。去九日午後七時頃。再召集岡山所在地有力官公民共三十餘名。于公會堂樓上。磋商進行方策。據其議決事項。即街路裝飾。演戲。放煙火。提燈行列。假裝。及音樂宋江陣其他餘興等々。屆時定必有一番熱鬧也。

臺北北投間自動車
一往復徵收十錢
充爲道路鋪裝費之寄附

臺北。北投間道路鋪裝工事。豫算十六萬圓。決於昭和八年度中。完成之。完成之時。島都之臺北。與近郊之溫泉地北投。八基隆道路。改爲幅六米之鋪裝道路。豫算十六萬圓中。約二萬五千圓。決由臺北市。臺北州自動車組合。巴自動車。士林乘合車。北投庄。士林庄。蓬萊俱樂部等。分配寄附。臺北州自動車組合。就寄附金釀出方法。開役員會結果。決定。値日下不況。若爲一時金徵收。營業上頗有阻害。是以欲由臺北々投間道路通行自動車（貨物自動車在內）。一往復徵收十錢充之。立於州保安課。執手續。其方法。即在組合。發行一枚二錢五厘之票。先賣於各組合員。在臺灣神社後。及北投庄石牌二處。設受取票之場所。由通過之自動車。徵收車票。實行至達負擔額之五千圓。然徵收車票之時。若使自動車停車。則於交通上。深恐有礙。是故組合現正考究方法。俟認可時。開役員會。詳細磋商具體。對此。州保安課。若於交通上無阻礙。則不妨。故通此徵收案。不久應實施云。

蔡文華氏畫

新竹州立
農事傳習所
按明年開所

新竹州郡內務部長。日前出府。就創立新竹州立農事傳習所。昭內務局長及殖產局長。詳細說明。得諒解歸州。於是著手準備開設。按本年中。新築校舍。及實習地埤圳改修。昭和九年一月開所。右傳習所係養成卒業農業專習學校。同補習學校生徒。使之更從事農業二三年。年齡十八歲以上青年。使之入所。實地指導一年間。又另設研究科。依同所卒業生希望。再入同科。授高等教育。以上皆注重養成農村中心人物。以藉指導地方農民云。

圖書館週間
開圖書展覽會
陳列滿洲建國資料

第一回圖書館週間。去十一日起。以督府圖書館爲中心。凡全島的舉行。訂來十三、四、五三日間。在左記三處。開日華時局展覽會。

教育會館　陳列滿洲事變及關滿洲建國宣傳圖其他由奉天圖書館出品二百點

督府圖書館　陳列滿洲上海事變關係資料。約三百點。

帝大圖書館　陳列滿洲國建國以前出版之文獻。約四百點。

以上十四五兩日公開。而督府圖書館。更陳列如下。一、良書百選（日本圖書館協會推薦）。二、臺灣教育會推薦兒童青年雜誌。又圖書館週間去十一日午前九時。臺北女子高等學院生徒。由吉川院長引率。赴督府圖書館見學。而市內各小公學校亦申入見學云。

期米株式暴落
島米價崩

兩三日來。期米株式暴落。東新已落三十圓。日產已破百圓臺。亦落三十圓內外。天井期已過。諸株今後定必相當整理。期米十一日前場雖持合。後場已隨株式低落。大阪先限二十六圓四錢。大臺將破。自天井價已落百七丁。圓糯當限八圓二十錢。中限八圓三十八九錢。蓬萊當限八圓十錢臺。中限八圓二十錢臺。圓糯蓬萊。相接近。期米或再下落。形勢岌々。圓糯蓬萊。恐破八圓臺也云。

石榴班大北勢
兩派出落成
及保甲表彰

既報斗六郡斗六街石榴班及大北勢兩派出所落成式。有臺南州知事代理警務課長。倉內郡守。村田警察課長。鄭街長。及其他來賓。多數臨席。保甲役員全部出席。照豫定。九日石榴班。十日大北勢。順次舉式。俱極盛況。各開祝宴。蓋兩派出所之構造。俱係最新式。費用各達三千餘圓。就中大北勢。舉落成式前。先開保甲役員勤續者並功勞者之表彰式。受表彰者如左。

一、勤續十年保正。李因精氏。

二、勤續十五年壯丁團長。李堡氏。

三、有志功勞者。張桐氏。張杏林氏。張忠氏。林麗水氏。

四、勤續十年以上。甲長林欉氏。李春氏。石王氏。李添學氏。石和尚氏。張海氏。林皮氏。

東石郡職員
出張各地
勸結業佃契約

東石郡爲圖對郡下農事組合。勸誘業佃長期契約締結。並實際指導。茲由東石齋藤郡守。及森安庶務課長。其他係員。總出張勸誘。街庄別。督勵期日。監督官。派遣職員如左。

朴子	十九日至二十四日	郡守庶務課長	森技手
六腳	同	同	大保囑託
東石	同	同	呂技手
布袋	同	同	園山技手
太保	同	同	山崎技手
鹿草	同	同	黃技手
義竹	同	同	陳屈

溪中浮埔不許擅墾
大南溪移民飢餓
大有命在旦夕之概

蘇澳郡大南澳溪。此數年爲洪水汎濫。溪中浮出土地甚多。自臨海道路。下方及於海岸。約有八十甲周圍統計。有二百餘甲。該地移民以外之窮民。有四十餘戶。爲非正式移住。不得受移民組合分配土地。致無地耕作。生活大窘。不但無米可炊。且無家可住。該地有志憐之。種々救濟。至昨年春。幸該溪中浮出土地。乃於溪埔開墾耕作地。並草創茅寮。晝耕夜宿。栽培蕃薯及落花生。以度生活。不意客年底十六日。有蔡許二人謂該土地。全部是他貸下。不許數十戶之窮民開墾。諸窮民不信。乃與計較。爭占開墾。遂被派出所巡查及分室警部補探知。命各中止開墾。諸窮民以生存權爲保。皆不之聽。蘇澳警察課接報。須藤警察課長。特到現場。命各中止。並令移住他處。諸窮民聞之。慘不可言。目下受課長之命。耕作物喪足不敢往取。惟有仰天長吁短嘆。坐以待斃。因此生死問題該地當保正。日夜爲諸窮民哀訴。託代爲到郡陳情。倘當局不爲同情設法。欲往他處謀生。皆罄空如洗。眞進退維谷云。

高雄丸出港
向馬尼剌近海

高雄州水產指導船高雄丸。爲第五回航。旗魚延繩漁業試驗。按十七日間。日程。十一日午後十時。出高雄港。開向馬尼剌近海云。

桃園街協議會
十三日開會

桃園街協議會。訂來十三日午前九時。開于街役場樓上。八年度豫算。七萬五千三百八圓。較前年增加六千八圓云。

北警察署
保甲協會
衞生組合總會

北警察署保甲協會。並北衞生組合。昭和八年度總會。訂十二日午後三時。開于江山樓。總會終了後。繼在該處。開懇親會。

萬華友親會
協議施米

萬華友親會。際茲舊曆年末。欲依例賑恤貧民。決定會員鳩金施米。來十二日午後七時。將假新公園口新建設。協議實行方法云。

今澤正秋氏
長鶯歌庄

元臺北南署長今澤正秋氏十二日。任海山郡鶯歌庄長。同日前庄長陳阿玉氏任滿自解。該庄向分兩派互相排擠。時聞種々辟浪州郡當局。起用手腕家之今澤氏。勿論爲此之故。具見苦心云。

汐止鐵路門
自動車衝及貨物車

臺北州七星郡士林庄士林百四十四番地施水木所有貨物自動車北三〇八號。運轉手臺北市下奎府町二丁目十一番地鄭阿傳（年二十一）操縱。自基隆向臺北歸途。十一日午前十時半。至七星郡汐止街茄苳腳二一番地縱貫道路五堵路門之時。忽有基隆發下列車四〇一號馳來。停車不及。自動車前部。衝及機關車。進入線路內。運轉手鄭阿傳。及助手方四三。年二十二。苦力阿梓。年二十三。幸各負輕傷。貨車全然無事云。

蔡法平氏歡迎會

滿洲國執政府首席秘書蔡法平氏。此次歸來。臺大幣原總長。中瀨知事。河村本社長。荒木臺銀理事。當高級參謀。西澤市尹。辜顯榮。林柏壽諸氏發起。東邀同志百餘名。訂來十三日午後六時。將假鐵道旅館。爲開歡迎會也。

中埔會計役
情死案續報

嘉義郡中埔庄會計役張文法。年二十七。與跳舞妓陳氏枝梅。年十七。情死一節。據聞枝梅於客臘初旬。艷幟于市內西門町ホテル。兩人即互相結識。卿々我々。遂約白頭。而枝梅中旬歸北。張於三十一日自北率之來嘉。日夜出入於跳舞場。至去九日。同在八掌溪情死。右據本人之言。非爲同役場之公金四千餘圓畏罪。實則爲自己家庭關係上。且同情枝梅之苦楚等。蓋張尚未絕息。現在同生病院室呻吟中。而費消之公金。則由實父出爲整理之云。

轢斷右足
爲跳車者戒

原籍福州府閩侯縣南門外。現住嘉義郡大林庄林子頭二番地。張德芳。年三十八。去九日午後三時半。在同所一二六新高製糖工場西方約十三間地點。乘同社線列車。於進行中跳下。右足關節被轢斷云。

長老教學生
投身鐵道
自殺詳聞

既報岡山郡岡山庄前峯子人高倫墩氏之弟高苦仁。年十九。現臺南長老教中學第二學年在學中。優等生也。不圖客臘第二學期試驗後。突然精神異狀。夜間對同校舍監先生。遞入學以來。受格別愛顧。眞摯道謝。但予自今不再登校。祈爲原諒。於是即逃出校門。舍監怪其言行。追跡不得。及天明徒步抵家。是朝同校即電達其兄。致囑爲保護。以後稍見恢復。家人亦愁思稍展。詎料本月八日。再復異常暴烈。令人驚愕。即尋計自殺。或嚙舌昏倒。或躍入池中。及切腹等。幸賴家人看護不怠。乃夜語欲往岡山舅父之處。乃兄及親戚友人等。共計五名。與之偕行。途至臺上部落。暴性復起。云欲再回家。[illegible]其踪跡。任覓不見。至九時半頃。被南下貨物車發見死屍。當直接報。立刻偕楊公醫。現場檢驗結果。乃知其人。聞者莫不爲之一嘆。而其異狀原因未明。或云過度勉强。據云似被九時頃之南下列車轢死云。

逮捕逃走竊犯

東石郡朴子街小槺榔人前科三犯陳鍋。年五十三。自昨年十一月上旬起。至年末於嘉義市元町商店前。外三處。竊取豆類、粟、雜穀。價値百餘圓。被發覺逃走中。九日午後五時。於嘉義驛前徘徊中。被嘉義署具野。邱。兩刑事發見。拘入司法室訊問中云。

特等籤
六七四〇號
新竹聯合商店

新竹內地人聯合商店之歲暮贈彩大賤賣。去十日上午九時半。假新竹俱樂部抽籤。當籤番號。發表如下。即特等當籤六七四〇號。一等五八六七。二等三六六七。六三〇六。八一五六。三等一一〇三。二九四九。四三三〇。五八二一。八二五一。以下節略。

新竹家畜市場
十日開場式

新竹市立家畜市場之營業仲賣人。經于十日。在新築市場內。舉開場式。首由高松市屬講家畜取引所關事項。次宗藤市助役。召集營業人訓示。終則諸來賓祝辭。下午二時式畢。

茶前酒後

× ×

難產中之臺灣製氷組合。已於去八日。在市警察會館。開創立協議會。因同業者間。各有利害關係。致議論百出。其體案。尚不能決議。

× ×

顧此會。爲欲創設組合。最初之協議會。畫網羅全島各工場生產氷塊。協定價格。藉以防止年來之競爭。

× ×

但是各小工場。爲自己利權計。組織常夏俱樂部對立。若非有特別條件。則不加入。迨至最近。漸見妥協。故有斯會之開。

× ×

然而常夏一邊之提案有六條。其中若第二條之決議權。及第三條之組合長要指名。[illegible]。復與大日本製氷。意見對立。不能結局選出五社代表爲委員。與常夏一邊折衝。俟得成案後。再開斯會。

× ×

由此觀之。組合之成否。在乎與常夏一邊之妥協如何。

× ×

若由經營者計。統制自屬必要。然由消費者觀之。則反是。是故一般利害關係者。就該組合之成否。咸注目之。

翰墨因緣

▲南社陳其五氏所徵（牡丹）七律詩。共得詩二百九十八首。於去十二月二十三日抄完。現由邱筱園氏評選中。又本期徵詩示項如左。一、詩題。問梅。二、體韻。七律不拘韻。三、交卷期。正月二十五日（新曆）四、詞宗。沈梅岩氏。五、交卷處。新竹郡關西庄東成公司炭礦事務所陳其五氏處。六、發表期。二月中旬（新曆）。七、贈品。十名內均有薄贈又三十名內各呈詩冊一冊皆由張意賢氏呈上。

竹東

產組日程

竹東郡下產組。本年總會日程。橫山信組。十二日在役場。北埔信組十三日。在北埔劇場。寶林信組。十四日。在存仁院。竹東信購利用組合。十八日在竹東公會堂。峨眉信組。二十二日。在峨眉公校。

改架橋梁

竹東北埔間路。所架北埔橋。因客歲八月間。受雨害破壞。爾來兩地間自動車。交通斷絕。故由北埔庄。支出災害復舊工費。按本年二月末竣工。

苑裡

開役員會

苑裡庄信用組合。去七日開役員會於信組樓上。議決事項。一、剩餘金處分。二、擬定來二十三日。欲開通常總會。三、信用程度最高千五百圓。變更爲二千圓。四、貸付金積務的整理。五、[illegible]事任期已滿。欲行改選。午後四時散會。

保甲會議

苑裡庄昭和八年度。初回保甲會議。定來十二日。欲開於當庄信用組合記念館。

敎會行事

苑裡[illegible]基督長老教會聖誕祝。將利用舊曆正月四日日曜午後二時起。日曜學校生徒學藝會。希望一般往觀。入場無料。

臺中

視學磋商

臺中州。訂來十四日。招集州下各郡市視學。於州會議室。開磋商會。磋商事項。一、昭和八年度行事。二、社會教化委員。三、國語講習會。四、社會事業講習會。各所關之件云。

兵器獻金

臺中蠶桑協會。因鑑于時局重大化。本年停止恒例新春宴會。去九日。提出五百金。交市役所。寄附爲兵器購入金云。

南投

技術講習

南投郡農會。訂自來十七日起至二十日四日間。於同[illegible]。開籾種萌芽方法及苗代技術講習會。會員約二十人。實習場所[illegible]。講師爲農會技員。當郡有此種講習會。乃州下之首創者。自昭和四年至今。已經開四回。創此講習會原因。乃爲水稻增收之本。在來不知萌芽方法。且苗代施肥。方法不當。往々秧苗過密。致秧苗軟弱。插秧後。發育不良失收。當郡早能及此。欲爲根本改善之云。

凸柑好評

南投凸柑。本日好評。本年度經。藉農組聯合會之力。盛行移出於內地各處。且以周到之宣傳。故更得好評。現時該會接及各地推獎之函牘。已有數十通。或美爲日本一。或言勝於外國種之「ネーブル」。若論[illegible]裝完全。中途絕不腐敗。又甘酸適度云。

詩壇

勅題朝海　廖寒松

旭日曈曨出。蓬萊水不波。明霞光掩映。瑞藹影婆娑。仙島浮佳氣。神山照翠螺。金丸如側浴。玉鏡似新磨。宵漢通槎去。潛淵架電過。浪平千里靜。舟駛一痕拖。筆試宸題詠。歡騰海晏歌。聖恩涵萬象。宇宙納融和。

○　黃雲樵

淸旭扶桑出。天鷄應夜潮。槎迴牛斗沒。神徙馬旂搖。彩浴咸池內。曙分赤岸標。秦皇探日觀。徐福駐仙橋。析木青流迥。蓬萊翠霧消。丹霞浮貝闕。銀浪偃虹橋。昭代龍聽樂。晴空鶴采翔。樓臺歸蜃市。宮室獻鮫綃。亙古三山峙。群宗萬派朝。星槎雖杳渺。洋浩溯唐堯。

○　莊櫻癡

咸池日出滿天紅。海國安瀾慶大同。喜見酉年新氣象。扶桑臣庶樂融々。

○　林[illegible]卿

百川來會朝紅日。極目汪洋呈太平。一例皇基長鞏固。千秋不聽怒濤聲。

英美匯水　十一日

英美匯水	三弗三五仙八分三

金塊行情　十一日

上海金塊	七九六兩

銀塊行情　十一日

倫敦現物	一六片四分三
同　先物	一六片二六分三
紐育現物	二五仙一三
同　先物	二六仙六二

十一日

大連現物	九九。四五
同　先物	一〇〇。

對外匯水　十一日臺銀電賣

倫敦電信賣	一志二片一六分之五
紐育同	二〇弗一六分之五
孟買同	八〇留比
新嘉坡同	一九一圓二分一
爪哇同	五〇盾
馬尼刺同	二四五圓
上海（參考）同	七〇四兩
漢口（參考）同	六十八
廣州同	一〇四
厦門同	一〇四
汕頭同	一〇四
香港同	一〇八圓二分一
廣東同	一〇八圓二分一